NTT

OFISTAR

OFISTAR B6200

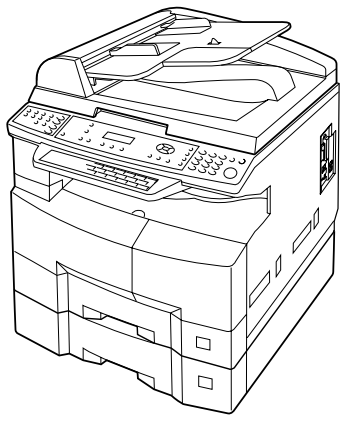
取扱説明書

本体管理／コピー／ネットワークスキャナー編

このたびは、**OFISTAR B6200**をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品



安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお買い求めください。

本文中のマーク説明

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お 願 い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項や知っておくと便利な内容を示しています。

廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを消去する必要があります。当社のサービス取扱所にご相談ください。

ENERGY STAR

このロゴは、国際エネルギースタープログラムに基づくロゴです。
国際エネルギースタープログラム制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むべく、エネルギー消費の低減性に優れ、かつ、効果的な使用を可能とする製品の開発及び普及の促進を目的とするものです。
当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象商品に関する基準を満たしていると判断します。

00-1_PL.p65 Page 2 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

安全にお使いいただくために必ずお読みください

●本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。本商品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

●本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通信や録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容が消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

●本商品の外部電話用モジュラージャックは、電話網の仕様と完全には一致しないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。

●本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全には一致していないため、本商品が正常に動作しないことがあります。

●電話交換局から遠距離の場合にはお使いになれないことがありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

●本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

●本商品は、お買い求めのときには国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認してください。正常に通信できないときは、本商品の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、当社のサービス取扱所へご相談ください。

●本商品の取り扱いについては、必ずこの取扱説明書をよく読み、理解したうえでお使いください。

●操作ガイドをご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。

●商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。

＊ Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。

＊ Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。

＊ Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 operating system の略です。

＊ Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP operating system の略です。

＊ Microsoft®、Windows®、Outlook®、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

＊ NetWare は、米国 Novell, Inc. の登録商標です。

00-1_PL.p65 Page 3 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

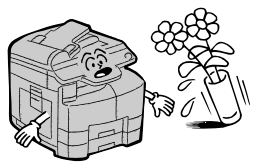
安全にお使いいただくために必ずお読みください

■本商品の設置場所について

⚠警告

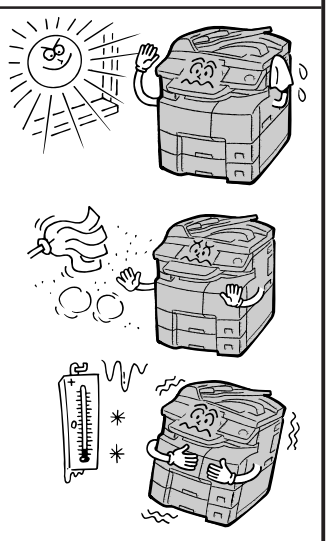
本商品の設置場所について

●本商品や電源プラグ、電話機コード、電話用コンセントのそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源プラグ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



●本商品や電源プラグ、電話機コードは次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度の上がる場所
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

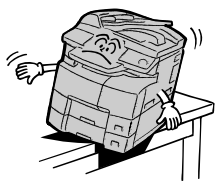


●本商品の右側面部、背面部には通風孔がありますので、必ず壁から 10cm 以上離して置いてください。通風孔をふさぐと、本商品の内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

⚠注意

本商品の設置場所について

●本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり､落下してけがの原因となることがあります。



00-1_PL.p65 Page 4 07.1.23, 1:05 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お 願 い

本商品の設置場所について

●本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

●硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

●本商品を温度が急激に変化する場所に置かないでください。
冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めたときなどは、本商品の内部に水滴が付着し、部分的に写らないコピーが発生する原因となることがあります。

●高温、多湿、低温の場所には置かないでください。
いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は以下のとおりです。

温度　　5～35℃
湿度　　45～85%
ただし、温度が35℃のときは湿度70%以下
湿度85%のときは30℃以下でお使いください。

00-1_PL.p65　Page 5　07.1.23, 10:23 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

安全にお使いいただくために必ずお読みください

■本商品のお取り扱いについて

本商品のお取り扱いについて

⚠危険

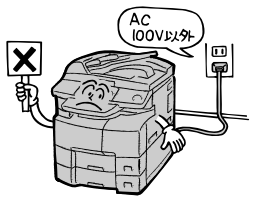
●ボタン電池内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

●ボタン電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かない所へ保管するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

本商品のお取り扱いについて

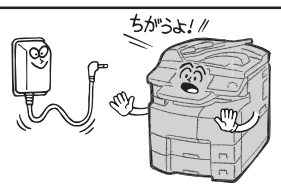
⚠警告

●電源は、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



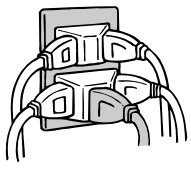
●電源プラグは、AC100 V 15 A専用コンセントに差し込んでください。やむをえず同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災の原因となることがあります。

●電源コードは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●本商品を構内交換機（PBX）などに接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源スイッチをOFFにして、電源プラグや電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

00-1_PL.p65 Page 6 07.1.23, 0:54 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

⚠警告

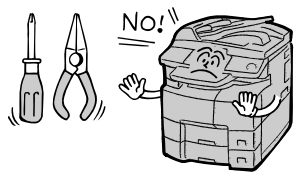
本商品のお取り扱いについて

●万一、本商品を倒したり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源プラグ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに異物や水などが入った場合は、すぐに本商品の電源スイッチを OFF にして、電源プラグ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。

●本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源スイッチをOFFにして、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本商品から異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源スイッチをOFFにして、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

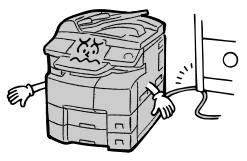
●本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください(分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります)。



●本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。

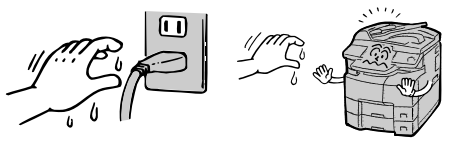
●トナーカートリッジの交換や紙づまり処理などで本商品の開閉部などを開けた場合に、ネックレス、ブレスレットなどの金属類が本商品内部に触れないようにしてください。やけど・感電の原因となることがあります。

●電源コードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●電源コードおよび電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源スイッチをOFFにして、電源プラグ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品や電源プラグ、電話機コード、電話用コンセントに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や、電源プラグおよび電話機コードの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

00-1_PL.p65 Page 7 07.1.23, 0:54 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

安全にお使いいただくために必ずお読みください

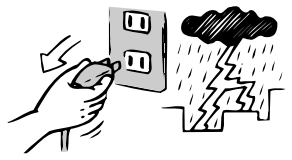
⚠警告

本商品のお取り扱いについて

●万一漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
○アース線が取り付けられるところは次の部分です。
▷ 電源コンセントのアース端子
▷ 銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの
▷ 接地工事（第３種）が行われている接地端子
○次のようなところには絶対アース線を取り付けないでください。
▷ ガス管
▷ 電話専用アース線
▷ 避雷針
▷ 水道管や蛇口

●本商品や電源コード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、すぐに本商品の電源スイッチをOFFにし、電源プラグ、電話機コードを電源コンセント、電話用コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



●トナーが目に入らないように注意してください。トナーが目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

●トナーカートリッジを火の中には絶対に投じないでください。破裂したり、着火したトナーが飛び散り、火災ややけどの原因となることがあります。使用後のトナーカートリッジは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。

●本商品内部の接点部には触れないでください。感電の原因となることがあります。

●本商品をお手入れするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を移動するときは、電源プラグや電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグや電話機コードが電源コンセント、電話用コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●ボタン電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

●ぬれた手でボタン電池を交換しないでください。感電の原因となることがあります。

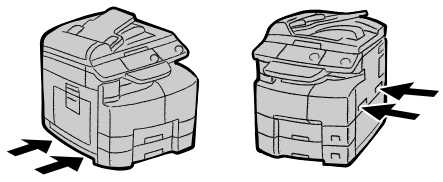
●ボタン電池は正しく取り扱ってください。取り扱いかたを間違えると、ボタン電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。ボタン電池のご使用にあたっては、以下のことを必ず守ってください。
- 火の中に投入したり、加熱しない。
- プラス（＋）とマイナス（－）を針金などの金属類で接触しない。
- 分解、改造をしない。
- 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。

00-1_PL.p65 Page 8 07.1.23, 0:54 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

⚠注意

本商品のお取り扱いについて

- ●本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源スイッチを OFF にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ●本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- ●本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- ●本商品を持ち運ぶ場合は、必ず右図の場所を持ってください。他の場所を持つと、思わぬけがの原因となることがあります。



- ●トナーカートリッジの交換や紙づまりなどで開閉部などを開けるときには、突起物に手を引っかけたり、開閉部で手を挟むなど、けがの原因となることがあります。ご注意ください。
- ●熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないように、ご注意ください。やけどをする場合があります。
- ●本商品の原稿挿入口などに、小さなお子様が手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。
- ●本商品の左カバーはハンドルを引いて静かに開けてください。勢いよく開けるとけがの原因となることがあります。
- ●ファクスを送ったり、コピーをするとき、本商品の読み取りコピーランプの光を見つめないでください。目をいためる原因となることがあります。
- ●本商品のADFは、手をはさまないように静かに閉じてください。勢いよく閉じるとけがの原因となることがあります。
- ●本商品の原稿台ガラスに本などの厚い原稿をセットしたときは、ADFを上から強く押さえないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因となることがあります。原稿台ガラスの許容荷重は約２kgまでです。
- ●本商品を狭い部屋などで長時間使用する場合は、部屋の換気に注意してください。頭痛などの原因となることがあります。
- ●本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- ●本商品のまわりには物を置かないでください。原稿づまりや記録紙づまりの原因となることがあります。
- ●記録紙をセットするときや紙づまりの処理をするときは、紙の端で手を切ったりしないようにご注意ください。
- ●給紙ローラーや記録紙ローラーのお手入れには、中性洗剤を使用しないでください。ローラー類を傷める原因となることがあります。
- ●ボタン電池は、プラス（＋）、マイナス（－）の向きを確かめて正しく装着してください。正しく装着しないと、正常に動作しない原因となります。

00-1_PL.p65 Page 9 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠注意

本商品のお取り扱いについて

- ボタン電池が消耗した場合は、すみやかに新しいボタン電池と交換してください。消耗したまま使用すると、誤動作の原因となる場合があります。
- ボタン電池は、２年程度で交換してください。２年以上装着したままでご使用になりますと、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

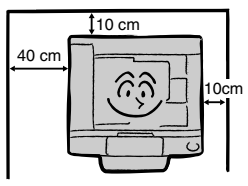
お 願 い

本商品のお取り扱いについて

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、電話機コードのモジュラープラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

- 本商品の電源プラグを抜いたままにしないでください。
  - ファクスを送受信することができません。
- 通信やコピーなどの動作中に本商品の電源スイッチをOFFにしたり、電源プラグを抜いたり、本商品の開閉部を開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品の電源スイッチを OFF にした後、再度 ON にする場合は、10 秒以上の間隔をおいてください。
- 本商品は傾けないようにしてください。正常に動作しない場合があります。
- 記録紙は当社推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。推奨品につきましては、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。
- 本商品の操作、消耗品類の交換、日常点検など本商品を正しく使用し性能を維持する作業を行うために、右図のようなスペースを確保してください。



- 本商品の冷却ファンが自動的に回ることがありますが異常ではありません。

00-1_PL.p65 Page 10 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お 願 い

本商品のお取り扱いについて

●本商品のプロセスユニットのドラム（青緑色部）に手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。

●お使いになる電話回線に、すでに何台かの電話機等が接続されていた場合には、本商品または外部電話機がご使用になれない場合があります。この場合には他の電話機を外して接続してください。

●しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となることがあります。

●残った記録紙は包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。

●紙づまりのとき、記録紙は破れないように慎重に取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を本商品の中に残さずにすべて取り除いてください。

●停電が発生した場合や電源スイッチをOFFにした場合は、ファクスの機能・動作が停止します。なお、メモリーに蓄積されている原稿（順次同報送信、メモリー送信、メモリー代行受信、タイマー送信など）は停電時でも消去されません。

●キャッチホンサービスをご契約になる場合には、以下の点にご注意ください。

- ファクスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってくると、画像に線が入ったり、通信が中断してしまうことがあります。
- また、上記の場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。
  キャッチホンサービスの異常ではありませんのでご了承願います。
- なお、キャッチホンⅡサービスをご利用になり、割り込み音の回数を「0」回に設定していただくと、ファクス通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。

00-1_PL.p65 Page 11 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

取扱上のお願い

設置場所

■ 次の様な場所への設置は避けてください。

●高・低温、低・多湿な場所
（適用温度・湿度：５～35℃、45～85%RH）
●温度変化の激しい場所
●冷・暖房機の近く（直接風のあたる所）
●加湿機の近く
●テレビ、ラジオなど電子機器の近く
●直射日光のあたる場所
●ほこり、アンモニアガスが発生する場所
●シンナー、ガソリンなどの近く
●換気の悪い場所
●床、土台が不安定な場所、振動の激しい場所

■ 本商品の右側面部、背面部は壁から 10cm 以上離してください。

換気について

本商品を使用中は、オゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋での長時間使用や、大量にコピーをとる場合には、快適な作業環境を保つために部屋の換気をお勧めいたします。

移動時

■ 本商品の移動は当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店におまかせください。

●転居の際は、サービス引継が必要です。
（事前に当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。）

用紙・トナーに関するお願い

■ 用紙は湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

●用紙は 60～90g/m^2（手差しでは 55～133g/m^2 ）の上質紙・古紙パルプ配合率 100% の再生紙が使用できます。できるだけ当社の推奨紙をお使いください。
●トナーの補給は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡ください。
●当社指定品、推奨品以外を使用されますと、コピー品質への悪影響および性能を損なう場合があります。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●トナー容器は分解・改造しないでください。
●誤った取り扱いによりトナーが漏れ出した場合、吸い込んだり触れたりしないでください。
●トナーが衣服や手についたときは、すぐに水で洗い流してください。
●万一、飲み込んだり目や口に入った場合はただちに医師に相談してください。
●トナーまたはトナーの入った容器は子供の手の届かないところに置いてください。

使用時

■ 動作中に電源を切ったり、本体カバー等を開けたり、給紙カセットを引き出したりしないでください。（紙づまりの原因になります。）

00-1_PL.p65 Page 12 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

その他

■法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますから充分ご注意ください。

●法律でコピーを禁止されているもの

① 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券

② 未使用の郵便切手、官製はがき

③ 政府発行の印紙、酒税法や物品管理法で規定されている証紙類

●注意を要するもの

① 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。

② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。

●著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

■電源高調波についてのお知らせ

JIS C 61000-3-2 適合品

本機器は、社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

■電源についてのお願い

連休などで長期間本商品をご使用にならないときは、不測の事態による火災を防ぐため必ず電源プラグを抜いてください。

●電源を切ってから、再度電源を入れるまで 10 秒以上あけてください。

■ネットワーク設定についてのお願い

本商品のネットワーク設定については、事前の予備知識が必要です。手順上で出てくる表示の意味が分からない方は、ネットワーク管理者へ設定をお願いしてください。ネットワーク管理者がおられないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご依頼ください。

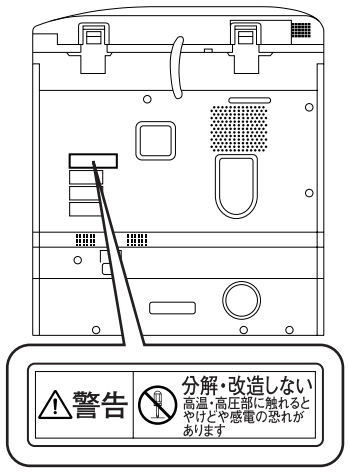
00-1_PL.p65 Page 13 07.1.23, 0:55 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

取扱上のお願い

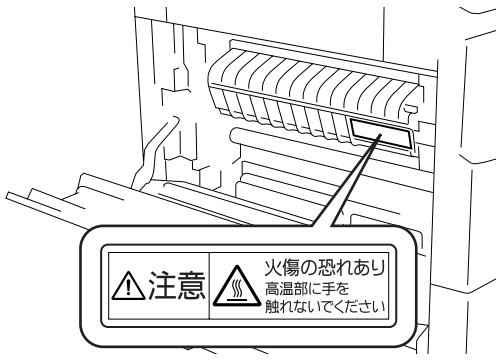
警告・注意ラベル

本商品には、火災や感電、けがを未然に防ぐため注意を促す警告ラベル・注意ラベルを貼付しています。

●背面



●左側面（左カバー内）

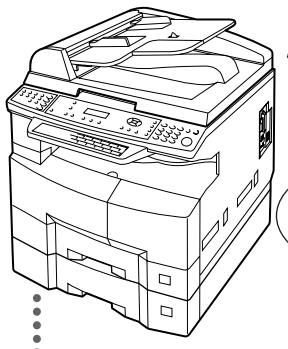


●原稿台ガラス部

00-1_PL.p65 Page 14 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

はじめに

オフィスにピッタリ、1 台 5 役＋αです



コピー機として

・ コピーサイズ：はがき～A3
　原稿サイズ　：はがき～A3
・ 精細写真原稿から文字原稿まで、原稿の種類に応じたコピーができます。

ネットワーク プリンターとして

・ オフィス内ネットワークの共有プリンター（600dpi）として使用できます。

ファクス機／ インターネットFAX／ Eメール機として

・ G3通信（ファクス）機として使用できます。
・ オプションでインターネットFAX/Eメール機能が使用できます。

ネットワーク スキャナーとして （オプション）

・ モノクロネットワークイメージスキャナーとして使用できます。

アプリケーションソフト

・ 標準添付のソフトウェアにより、上記の機能をさらに便利にご使用いただけます。

取扱説明書の構成

本商品の取扱説明書は、〈本体管理／コピー／ネットワークスキャナー編〉と〈ファクス／インターネットFAX／Eメール編〉をそれぞれ印刷物、ソフトウェアの各編を別添付のCDにて提供しております。

本体管理／コピー／ ネットワークスキャナー編〈本書〉	本商品の共通操作（用紙／トナー補給、紙づまり処置方法、各種ファンクション設定など）とコピーやオプションのネットワークスキャナーの操作について説明しています。
ファクス／ インターネットFAX／Eメール編	ファクス機能、オプションのインターネットFAX機能やEメール機能の使いかたについて説明しています。
プログラム&ユーティリティディスク（CD）	Printer Driver 編、Fax Driver 編、Quick Image Navigator 編、コミュニケーションユーティリティ編、Device Explorer 編、Device Monitor 編、ネットワーク装置設定／アドレス帳編集編 セットアップ編（プリンタードライバーや添付アプリケーションソフトのインストールとセットアップについて説明しています）

お知らせ　● CD 内の各取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader が必要です。

00-1_PL.p65　Page 15　07.1.23, 10:23 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

本取扱説明書の概要

■操作目的別に本書の概要を記載しています。

お使いになる前に

- ●商品の構成 （☞22 ページ）
- ●各部のなまえとはたらき （☞23 ～ 28 ページ）
- ●設置について （☞29 ～ 37 ページ）
- ●文字入力 （☞38、39 ページ）
- ●原稿のセット （☞40 ～ 43 ページ）

コピー

- ●基本操作 （☞44 ～ 47 ページ）
- ●コピー機能ごとの操作方法 （☞48 ～ 67 ページ）
- ●コピー動作組み合わせ表 （☞68 ページ）

ネットワークスキャナー（オプション）

- ●オプションのネットワークスキャナー機能について （☞70 ～ 79 ページ）

ファンクション設定モード

本商品各機能の初期設定値の変更方法

- ●コピー、プリンター、スキャナー機能について、一般用、キーオペレーター専用それぞれの設定内容 （☞80 ～ 89 ページ）
- ●ファクス／E メール機能については、別添付の取扱説明書（ファクス／インターネットFAX ／E メール編）を参照してください。

印刷ができないとき／異常と思われるとき

- ●異常／エラー表示一覧 （☞90、91 ページ）
- ●用紙がないとき （☞92、93 ページ）
- ●トナーがないとき （☞94、95 ページ）
- ●紙づまりのとき （☞96 ～ 99 ページ）
- ●電池交換／日付・時刻表示の調整が必要なとき （☞100、101 ページ）
- ●異常と思われるとき （☞102、103 ページ）
- ●日常のお手入れ （☞104 ページ）

ご参考に

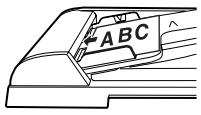
- ●仕様、保守サービス、オプションと消耗品について （☞105 ～ 108 ページ）

本書の説明は Microsoft® Windows®98 日本語版、Microsoft® Windows®Me 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 日本語版、Microsoft® Windows®XP 日本語版および Microsoft® Windows Server™ 2003 日本語版を前提として表記しています。
Microsoft 、Windows 、Windows NT 、Windows Server は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
PEERLESSPAGE™ および PEERLESSPrint®、Memory Reduction Technology は、PEERLESS システムコーポレーションの登録商標です。
Universal Font Scaling Technology (UFST) およびすべての書体は、Agfa Monotype 社保有のフォントです。
日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイル Wnn を使用しています。
"Mobile Wnn" © OMRON SOFTWARE,Co. Ltd.1999 All Right Reserved.

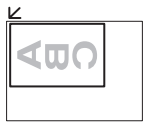
00-1_PL.p65 Page 16 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

アイコン、イラスト説明

各アイコン、イラストの説明

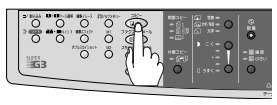


ADF に原稿をセットする



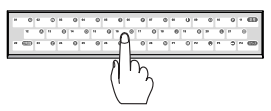
原稿台ガラスへ原稿をセットする

コントロールパネル上のキーを押す



キーを押す

数字、番号を入力する



キーボードから入力または指定する

次の手順へ進む

次の手順へ進む
（次の行、または前のページ）

お知らせ

● 本文中のコントロールパネルのイラストでは、キーボードを省略して記載している場合があります。

00-1_PL.p65 Page 17 07.1.23, 10:23 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

もくじ

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....2
取扱上のお願い.....12
はじめに.....15
オフィスにピッタリ、1台5役＋αです.....15
取扱説明書の構成.....15
本取扱説明書の概要.....16
アイコン、イラスト説明.....17

お使いになる前に

お使いになる前に.....22
商品の構成.....22
各部のなまえとはたらき.....23
■ コントロールパネル（操作キー）.....26
■ コントロールパネル（液晶ディスプレイ／ランプ表示）.....28
機器の設置および設定をする.....29
回線種別を設定する.....30
■ 概要.....30
■ 回線種別を見分ける.....30
■ 回線種別を設定する.....31
用紙をセットする.....32
■ 給紙カセットにセットする.....32
■ 手差しトレイにセットする.....33
■ 給紙カセットの用紙サイズを変更する.....34
日付・時刻を合わせ、自局登録をする.....36
■ 概要.....36
■ 日付・時刻の合わせかた、自局登録のしかた.....36
文字入力のしかた.....38
■ キーボードの入力モードの切り替え.....38
■ カタカナの入力のしかた（キーボード）.....38
■ 英字の入力のしかた（キーボード）.....39
■ 数字・＊・＃の入力のしかた（テンキー）.....39
■ 数字・記号の入力のしかた（キーボード）.....39
■ スペースの入れかた.....39
■ 文字の修正のしかた.....39
原稿をセットする.....40
■ 概要.....40
■ ADF に原稿をセットする.....40
■ 原稿台ガラスに原稿をセットする.....42
■ こんな原稿のときは.....43
■ 原稿の読取範囲について.....43

00-2_contents.p65 Page 18 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

もくじ

コピー編

基本モード 44

基本操作 44

■ 基本手順 44

■ 原稿サイズと同じサイズでコピーしたいとき 46

■ 固定または任意倍率でコピーしたいとき 46

便利な機能 48

片面原稿を両面コピーしたいとき 48

■ 1 → 2 48

両面原稿を両面または片面でコピーしたいとき 50

■ 2 → 2、2 → 1 50

ブック原稿を両面でコピーしたいとき 52

■ ブック → 両面 52

2 枚／4 枚の片面原稿を 1 枚の片面にコピーしたいとき 54

■ N イン 1 54

ブック原稿をページごとにコピー、両面原稿を片面に並べてコピーしたいとき 56

■ ページ連写 56

■ ダブルスカイショット 56

コピーの端、周囲、中央に余白を付けたいとき 58

■ 編集イレース（とじ代／エッジ） 58

■ 編集イレース（ブック） 58

用紙の中央にコピー、イメージを並べてコピー、コピーを自動丁合したいとき 60

■ 編集エフェクト（センタリング／イメージリポート） 60

■ ソート 60

ADF を開けたままコピーしたいとき 62

■ スカイショットモード 62

■ 伝票モード 62

薄い原稿を ADF より連続コピー、次のコピーを予約したいとき 64

■ SADF モード 64

コピー中に割り込んで他のコピーをしたいとき、節電機能を設定したいとき 66

■ 割り込みモード 66

■ 節電（セツデンモード、スリープ／シャットダウンモード） 66

■ ジョブメモリー 66

コピー動作組み合わせ表 68

00-2_contents.p65 Page 19 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

もくじ

ネットワークスキャナー編（オプション）

ネットワークスキャナー編 70

ネットワークスキャナーを設定したいとき 70
■ 本商品に表示させるパソコン名を登録する 70
■ 本商品で登録内容を確認する 70
イメージを取り込みたいとき 72
■ 読み取りとパソコンへのイメージデータ転送 72
パソコンから本商品にパソコン名の登録ができないとき 74
■ パソコンから本商品にパソコン名の登録ができないとき 74
読み取り・転送データ形式などを設定したいとき 76
■ スキャナーパラメーター 76
■ セレクトモード 76
ネットワークを経由しないで直接パソコンに取り込みたいとき 78
■ ダイレクト接続 78

本体管理編

ファンクション設定モード 80

概要／基本設定手順 80
■ 概要 80
■ 基本設定手順 80
■ 共通機能（一般用） 82
■ 共通機能（キーオペレーター専用） 82
■ コピー機能（一般用） 85
■ コピー機能（キーオペレーター専用） 86
■ プリンター機能（一般用） 87
■ プリンター機能（キーオペレーター専用） 88
■ スキャナー機能（スキャナーパラメーター）（オプション） 88
設定のしかた（例） 89
■ ネットワークの設定をしたいとき 89

困ったときには

印刷ができないとき／異常と思われるとき 90

異常／エラー表示一覧 90
■「U##」エラーコード 91
■「J##」エラーコード 91
用紙がないとき 92
■ 給紙カセット 92
■ 手差しトレイ 92

00-2_contents.p65 Page 20 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

トナーがないとき 94
■ トナーカートリッジ／廃トナー回収容器（廃トナーボックス）を交換する 94
紙づまりのとき 96
■ 紙づまりを取り除く（排紙部）（J46） 96
■ 紙づまりを取り除く（搬送部、定着部）（J01、J30、J31、J33、J45、J48、J95） 96
■ 紙づまりを取り除く（オプション：第３／４段目給紙カセット部）
（J02、J03、J04、J07、J08、J09、J12、J13、J14、J22、J23、J24） 96
■ 紙づまりを取り除く（J70、J71、J79、J92、J93） 98
■ 紙づまりを取り除く（J19、J32、J82、J85、J87：自動両面部） 98
電池交換／日付・時刻表示の調整が必要なとき 100
異常と思われるとき 102
日常のお手入れ 104
■ 本体のお手入れ 104
■ 読取部のお手入れ 104
■ 自動給紙圧の調整 104

ご参考に

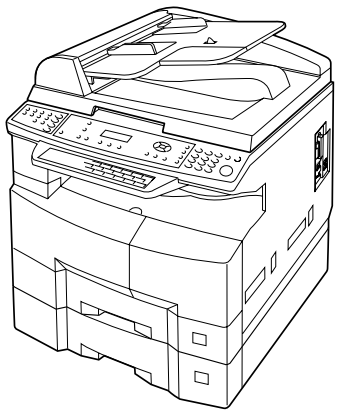
ご参考に 105
仕様 105
■ 本体部 105
■ ネットワークスキャナーユニット（オプション） 106
■ 増設記録紙カセット（２段）（オプション） 106
オプションと消耗品 107
■ オプション 107
■ 消耗品 107
保守サービスのご案内 108

00-2_contents.p65 Page 21 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

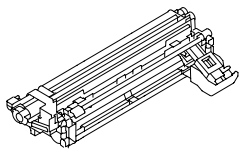
お使いになる前に

商品の構成

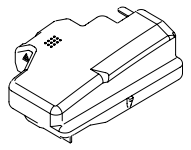
以下のものがそろっているか、お確かめください。セットに足りないものがあったり、取扱説明書に落丁があった場合には、当社のサービス取扱所へご連絡ください。



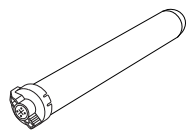
本体
（1 台）



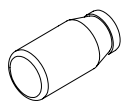
プロセスユニット
（1 台）



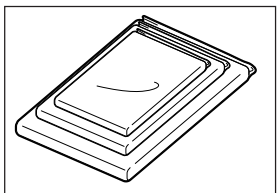
廃トナーボックス
（1 個）



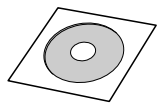
トナーカートリッジ
（1 本）



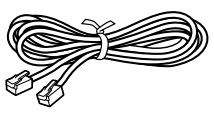
デベロッパボトル
（1 本）



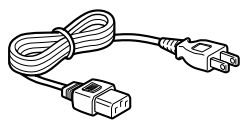
記録紙
(A4、B4、A3、各1包)



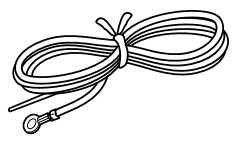
CD
（1 式）



電話機コード
（1 本）



電源コード
（1 本）



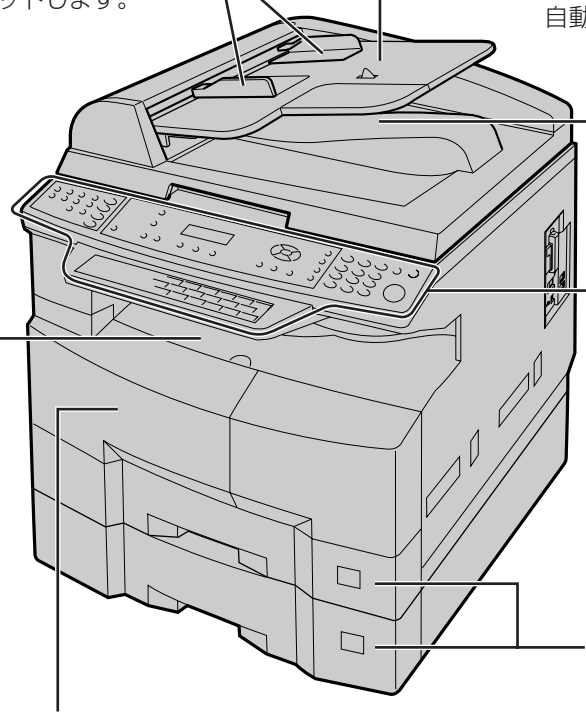
アース線
（1 本）

その他
- 本体管理／コピー／ネットワークスキャナー編取扱説明書 ..... 1 冊
- ファクス／インターネット FAX ／ E メール編取扱説明書 ..... 1 冊
- 済スタンプ ..... 1 個
- 記録紙サイズラベル ..... 2 枚
- 保証書 ..... 1 枚
- 「NTT 通信機器お取扱相談センタ」シール ..... 1 枚
- 工事説明書（本体上段） ..... 1 部
- 工事説明書（本体下段） ..... 1 部
- 操作ガイド ..... 2 枚
- 本体設置時のお願い ..... 1 枚
- サプライセンタ連絡先シール（NTT 東日本エリアのお客様のみ） ..... 1 枚
- 消耗品のご注文についてのお願い（NTT 東日本エリアのお客様のみ） ..... 1 枚
- 商品アンケートハガキ（NTT 西日本エリアのお客様のみ） ..... 1 枚
- 消耗品購入先案内（NTT 西日本エリアのお客様のみ） ..... 1 枚
- プログラム & ユーティリティディスクの使い方 ..... 1 枚
- エッジサドル ..... 1 個
- クランプ ..... 1 個
- ビス（XTW3+6LFJ） ..... 2 本
- ビス（XTB3+8GFJ） ..... 3 本

01-1.p65 Page 22 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

各部のなまえとはたらき

【正面】



原稿ガイド（☞ 40ページ）
原稿の幅に合わせてセットします。

ADF（自動原稿送り装置）
セットした複数枚の原稿が1枚ずつ自動的に読取部に送られます。

原稿受け
コピーや送信した原稿がこの上に排出されます。

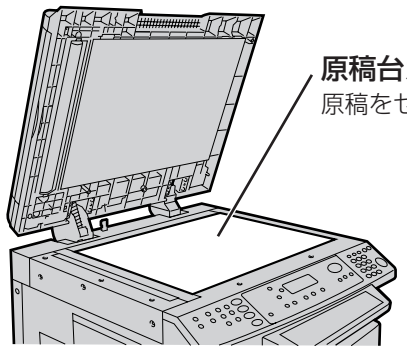
コントロールパネル（☞ 26ページ）

用紙受け
コピー、プリントや受信した用紙がこの上に排出されます。

給紙カセット
A3、B4、A4、A4□、B5、B5□、A5、A5□の用紙がセットできます。

前カバー
トナーカートリッジを交換するときなどに開けます。

■原稿台ガラス部



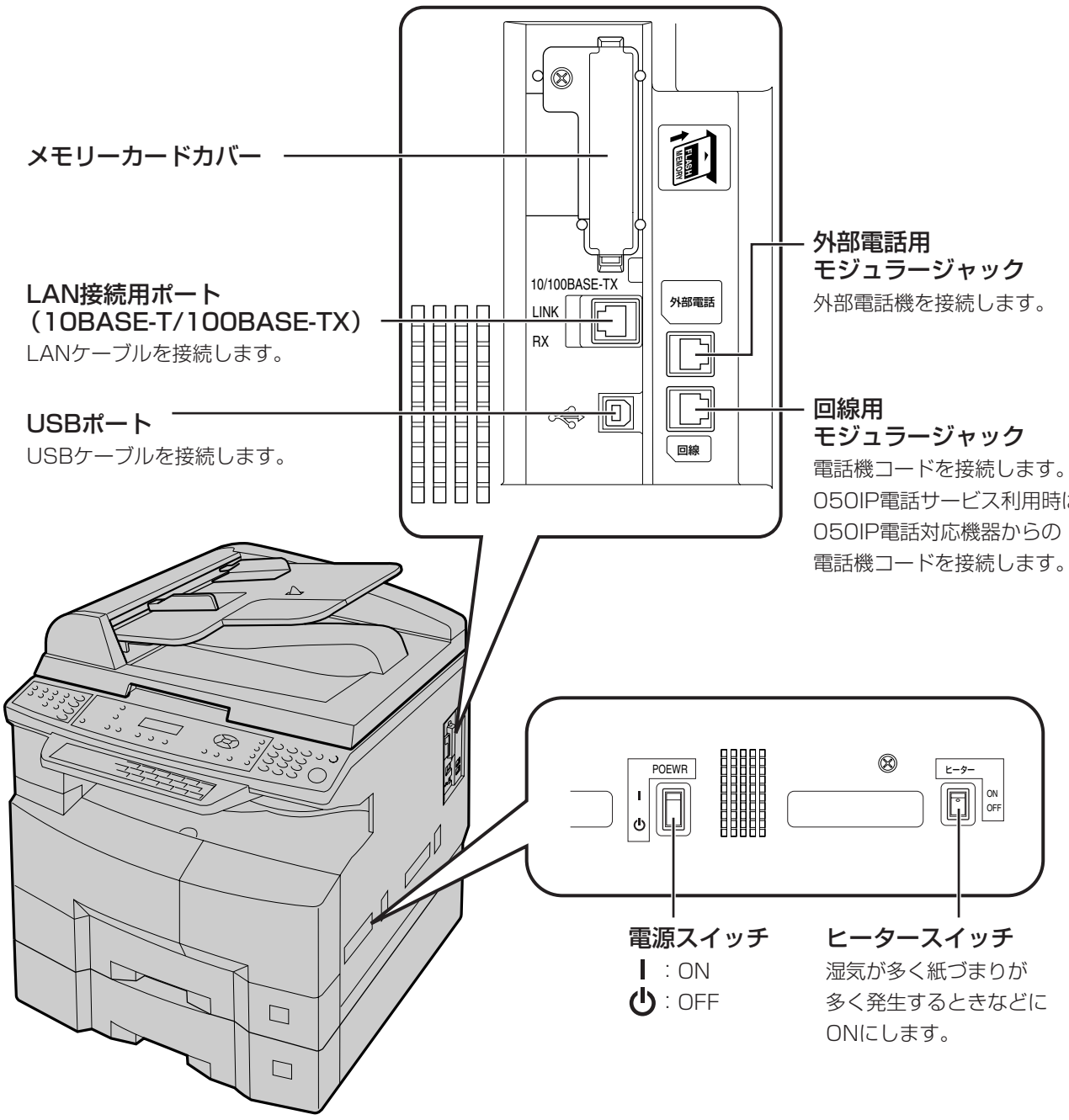
原稿台ガラス
原稿をセットします。

01-1.p65 Page 23 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お使いになる前に

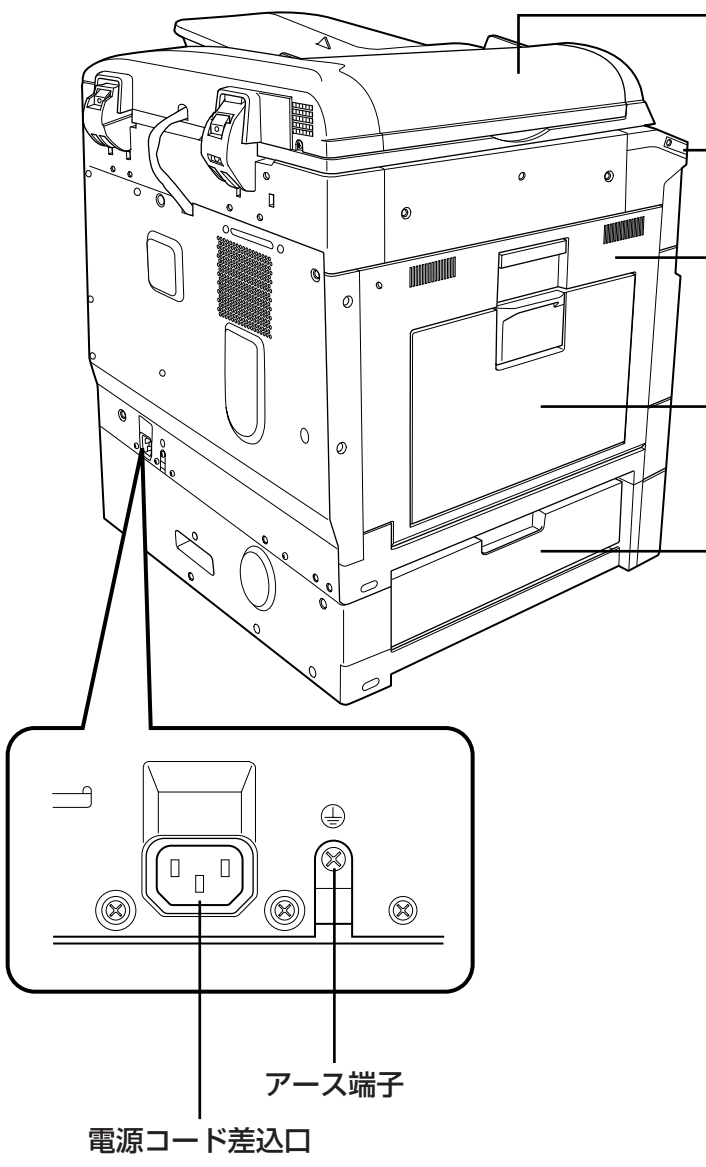
各部のなまえとはたらき

【右側面】



01-1.p65 Page 24 07.2.22, 1:47 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

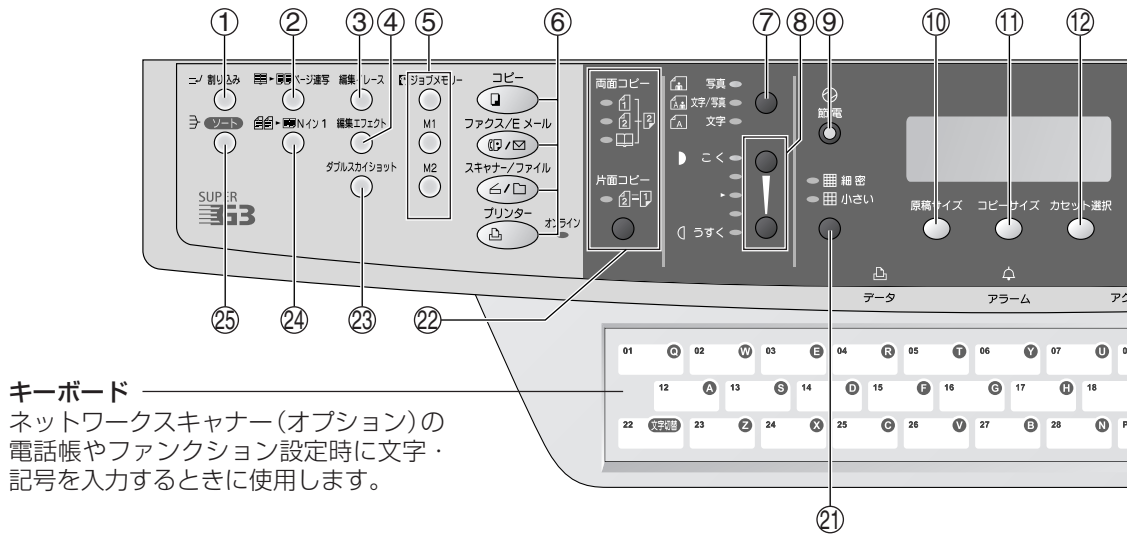
【背面・左側面】



01-1.p65 Page 25 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

各部のなまえとはたらき

■ コントロールパネル（操作キー）



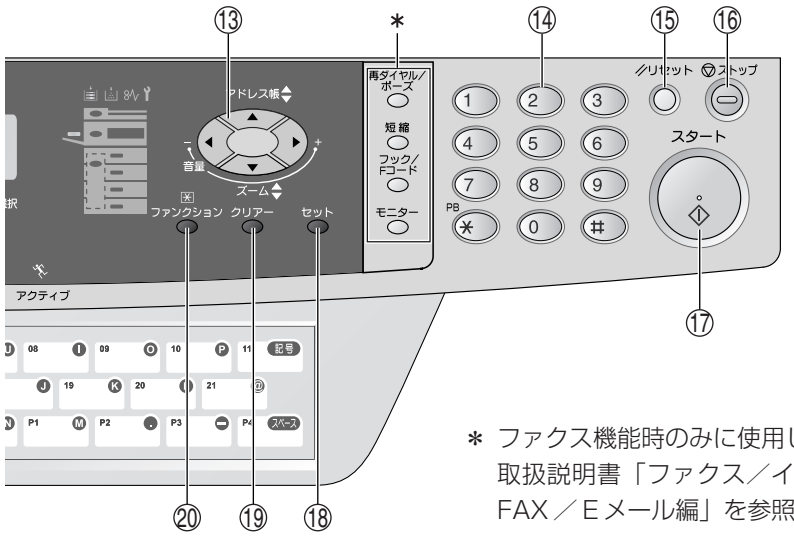
キーボード
ネットワークスキャナー（オプション）の電話帳やファンクション設定時に文字・記号を入力するときに使用します。

No. ①～⑥、㉓～㉕の各キーは、選択されるとキーそのものが点灯します。

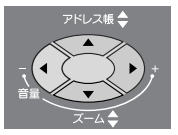
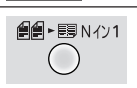
No.	アイコン	内　容	No.	アイコン	内　容
①	割り込み	**割り込み** 割り込み機能を選択するとき （☞66 ページ）	②	ページ連写	**ページ連写** ブック原稿をページごとにコピーしたいとき （☞56 ページ）
③	編集イレース	**編集イレース** コピーの端、周囲、中央に余白を付けたいとき （☞58 ページ）	④	編集エフェクト	**編集エフェクト** 用紙の中央／一つのイメージを並べてコピーしたいとき （☞60 ページ）
⑤	ジョブメモリー	**ジョブメモリー** よく使用するコピーを本商品に記憶させたいとき	⑥	コピー	**コピー** コピー機能を使用するとき （☞44 ページ）
	M1 M2	**M1/M2** 記憶させたコピーモードを呼びだすとき （☞66 ページ）		ファクス/Eメール	**ファクス／E メール** ファクス／E メール機能を使用するとき（取扱説明書「ファクス／インターネット FAX ／E メール編」参照）
⑦	写真 文字/写真 文字	**画質** 原稿の種類を選ぶとき （☞47、72 ページ）		スキャナー/ファイル	**スキャナー／ファイル** ネットワークスキャナー機能（オプション）を使用するとき （☞70 ページ）
⑧	こく うすく	**読み取り濃度調整** 読み取り濃度を調整したいとき ・こく、うすく （☞47、72 ページ）		プリンター	**プリンター** プリンター機能を使用するとき（ソフトウェア CD を参照）
⑨	節電	**節電** 節電機能に入るとき／解除するとき （☞66 ページ）			
⑩	原稿サイズ	**原稿サイズ** 原稿サイズを選ぶとき	⑪	コピーサイズ	**コピーサイズ** コピーサイズを設定するとき
⑫	カセット選択	**カセット選択** コピーする用紙を選ぶとき			

01-1.p65　Page 26　07.1.23, 10:24 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

各部のなまえとはたらき



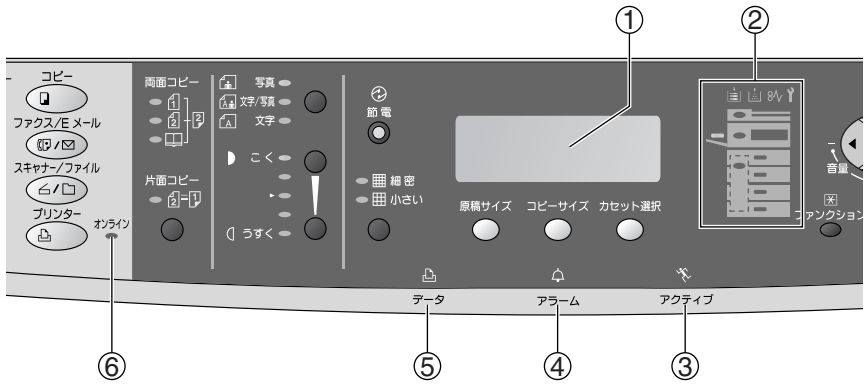
＊ ファクス機能時のみに使用します。
取扱説明書「ファクス／インターネットFAX／Eメール編」を参照ください。

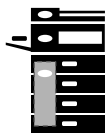
No.	アイコン	内　容	No.	アイコン	内　容
⑬		**ズーム／カーソル／アドレス帳** 液晶ディスプレイのカーソル（▼▲ ◀▶）を移動するときや項目を選択するとき、アドレス帳を検索するときなど	⑭		**テンキー** 数字を入力するとき
			⑮		**リセット** ファンクション設定から抜けるとき、または、コピー時に設定内容をクリアーしてコピー待機状態に戻すとき
⑯		**ストップ** コピー、通信、各種操作を中止するとき	⑰		**スタート** コピーやファクスの送受信、スキャナー（オプション）の読み取りを開始するとき
⑱		**セット** 各種登録／設定を確定するとき	⑲		**クリアー** 入力した文字や数字などを消去するとき
⑳		**ファンクション** ファンクション設定モードで各種登録や設定を行うとき （☞80ページ）	㉑		**解像度** ネットワークスキャナー（オプション）の読み取り解像度を選ぶとき （☞72ページ）
㉒		**両面コピー** 両面コピー機能を選ぶとき ・片面原稿→両面コピー ・両面原稿→両面コピー ・ブック原稿→両面コピー ・両面原稿→片面コピー （☞48、50ページ）	㉓		**ダブルスカイショット** 小さい原稿（A4サイズ以下）を1枚ずつ読み取りし、1枚に並べてコピーするとき （☞56ページ）
㉔		**Nイン1コピー** 2枚／4枚の片面原稿を1枚に並べてコピーするとき （☞54ページ）	㉕		**ソート** 複数部コピーを自動丁合いしたいとき （☞60ページ）

01-1.p65　Page 27　07.1.23, 10:24 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

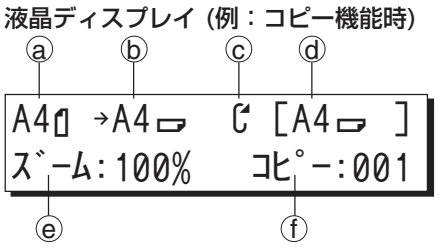
各部のなまえとはたらき

■ コントロールパネル（液晶ディスプレイ／ランプ表示）



No.	アイコン	内　容	No.	アイコン	内　容
①		**液晶ディスプレイ** 各種情報を表示します ・コピー／原稿枚数 ・エラー（U##、J##、E##） ・ファンクション設定内容 ・その他	②		**警告表示** 本商品が下記状態になったとき点滅・点灯します ：用紙がないとき （☞92 ページ） ：トナーがないとき （☞94 ページ） ：用紙がつまったとき （☞96 ページ） ：定期保守が必要なとき、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください
③		**アクティブランプ（緑）** 本商品が動作中のときに点滅します	④		**アラームランプ（赤）** 本商品の異常状態を点灯／点滅で表示します **点灯:** トナーなし、紙づまりやマシンエラー(E##）などで動作停止のときや電池交換が必要なとき **点滅:** 本商品が警告状態になったとき（動作は停止しません） トナーの残量が少ない、給紙カセット（上段または下段／オプション）に用紙がないとき
⑤		**データランプ（緑）** **点滅:** プリントデータをパソコンより受信中のとき **点灯:** パソコンより受信したプリントデータを印刷中のとき			
⑥		**オンランプ** プリンターステータスがオンラインになっているときに点灯します。 （☞81 ページ）			

液晶ディスプレイ（例：コピー機能時）



ⓐ 原稿サイズ
ⓑ コピーサイズ
ⓒ 用紙回転
ⓓ 給紙カセットの紙サイズ
ⓔ コピー倍率
ⓕ コピー部数

● 液晶ディスプレイの表示の濃淡を調整したいとき。
濃くしたいとき： クリアー を押しながら、**コピーサイズ** をお好みの濃さになるまで繰り返し押す。
薄くしたいとき： クリアー を押しながら、 **原稿サイズ** をお好みの薄さになるまで繰り返し押す。

01-1.p65 Page 28 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お使いになる前に
機器の設置および設定をする

本商品の設置および基本的な設定は、当社の取付担当者が行います。
設置場所は、12ページの取扱上のお願い「設置場所」などをよくお読みになり、最適な場所をお決めください。

より便利にお使いいただくためにお客様の使用状況に合わせて設定を変更することができます。「ファンクション設定モード」（☞80 ページ）を参照して、お好みの設定に変更してください。

⚠警告

- お客様による本商品の設置工事、配線工事、修理、移動は危険ですから絶対におやめください。本商品の設置工事、配線工事、修理、移動などを行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

01-1.p65 Page 29 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お使いになる前に

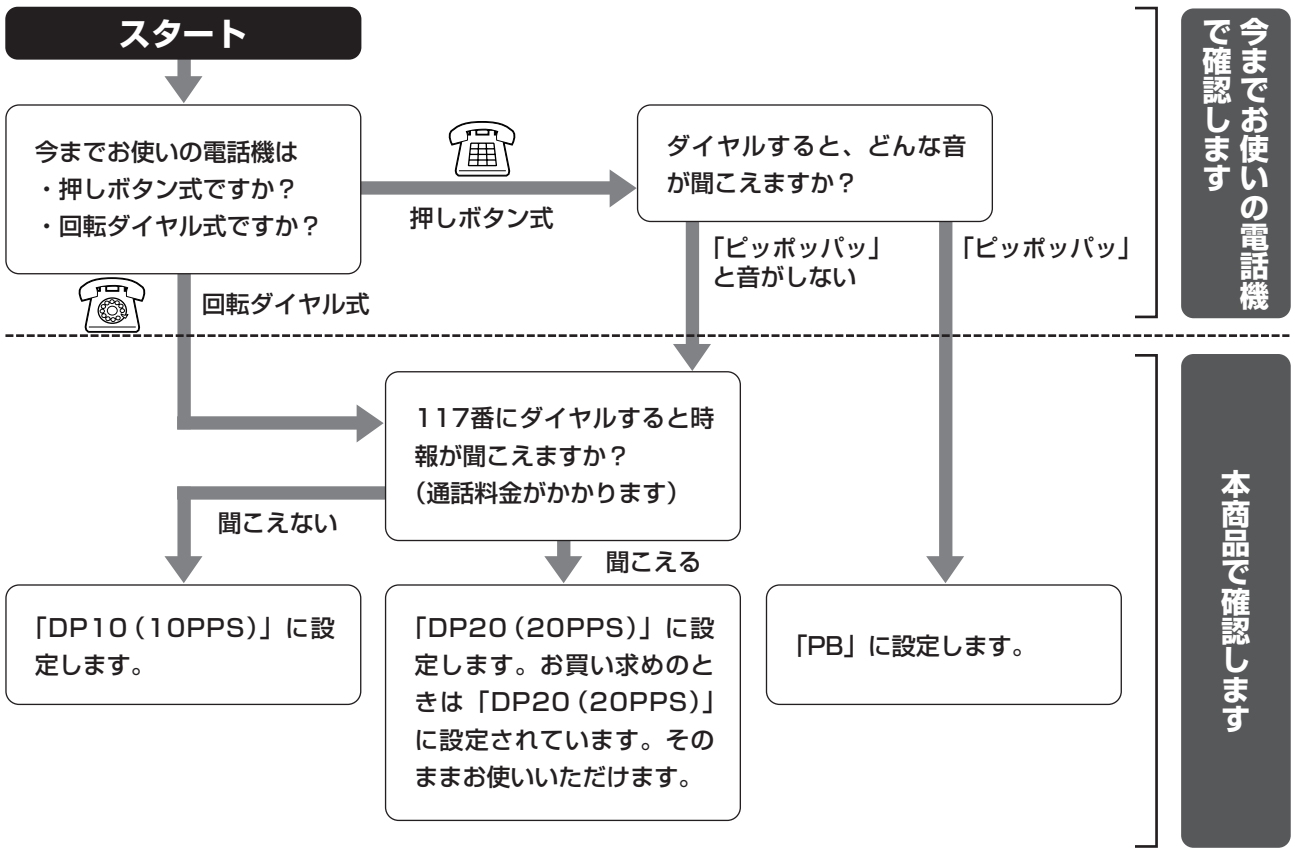
回線種別を設定する

■ 概要

電話回線には、ダイヤル（DP）回線（ダイヤルスピード10PPSと20PPSの2種類）と、プッシュ（PB）回線とがあります。電話回線の種類を確認し、それに合わせて本商品の回線種別を設定してください。（☞ 31 ページ）

050IP 電話サービスを利用するときは、プッシュ（PB）回線に設定してください。

■ 回線種別を見分ける



お知らせ

- 117番に電話をかけると、通話料金がかかります。
- 回線種別をPBに設定しているときや、DP10またはDP20に設定していて ✳ を押したあと、プッシュ信号として ✳ や # がご利用になれます。 ✳ を押すと液晶ディスプレイには＊、プッシュ（PB）回線のときは「＊」、ダイヤル（DP）回線のときは「/」と表示されます。

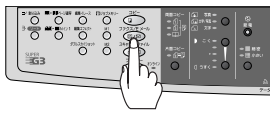
お 願 い

- 回線種別の確認・設定は、必ず行ってください。正しく設定しないとお使いになれない場合があります。
- 回線の種別がわからないときは、局番なしの116番（無料）または当社の営業所等へお問い合わせください。
- TA（ターミナルアダプタ）に本商品を接続して利用する場合は、本商品の外部電話用モジュラージャックに電話機を接続しないでください。接続すると本商品や電話機の機能が正常に動作しなくなることがあります。
- PBX（構内交換機）に接続するときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

01-2.p65 Page 30 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■ 回線種別を設定する

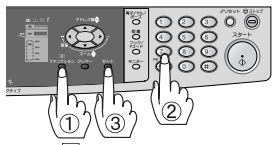
1

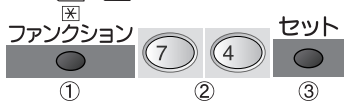


ファクス/Eメール

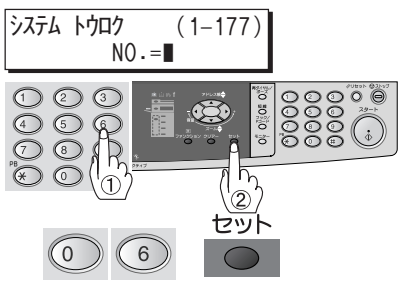
他の機能を使用中のときのみ押す

2



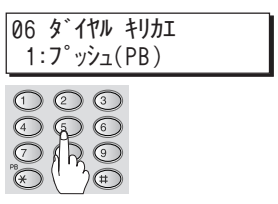


3



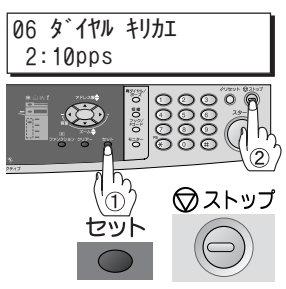
・06 **セット** を押してダイヤル切替を選ぶ

4



1：プッシュ（PB）回線
2：ダイヤル（DP（10pps））回線
3：ダイヤル（DP（20pps））回線
例：2（ダイヤル（DP（10pps））回線

5



お知らせ

- 設定操作を中止するには
  ストップ を押します。
- 液晶ディスプレイの表示濃度を変更するには（☞28 ページ）

01-2.p65 Page 31 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

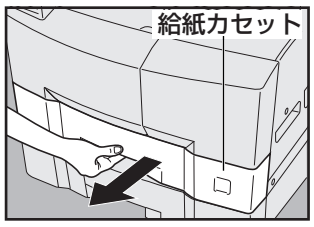
お使いになる前に

用紙をセットする

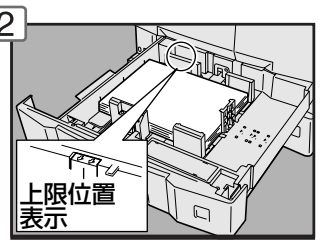
■給紙カセットにセットする

給紙カセットに一度にセットできる用紙は、最大550枚です。

1 **給紙カセット（1～4：3～4はオプション）**
下記手順は、本体のカセット1ですが、カセット2やオプション装着時のカセット（3～4）も同じ手順です。

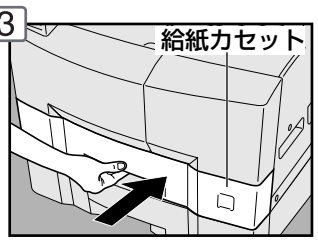


2



用紙をセット：印刷面上向き
用紙厚さ：　60 - 90g/m²
（両面印刷時：
64 - 90g/m²）
容量：　550枚（75g/m²）

3



確実に給紙カセットを閉じる

お知らせ

- 用紙ガイドを紙のサイズに正しく合わせないと紙づまりの原因となります。（☞96ページ）
- 用紙サイズを変更するとき。（☞34ページ）
- 用紙の量は、用紙上限位置表示以下までです。
- 給紙カセットに用紙を継ぎ足すときは、紙づまりを少なくするため、残っている用紙を取り出し、新しい用紙と合わせ、よくさばいてからセットしてください。

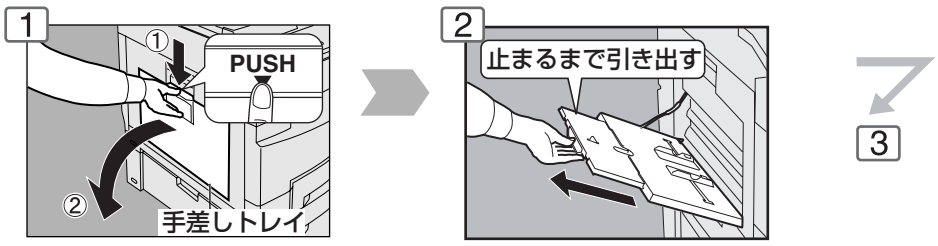
お 願 い

- 一度記録した紙の裏面を使用すると、紙のカールにより紙づまりの原因となることがあります。

01-2.p65　Page 32　07.1.23, 10:24 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■手差しトレイにセットする

コピーサイズの用紙が給紙カセットにないとき、または、ラベル、OHPフィルム、光沢紙などの特殊な用紙にコピーするとき

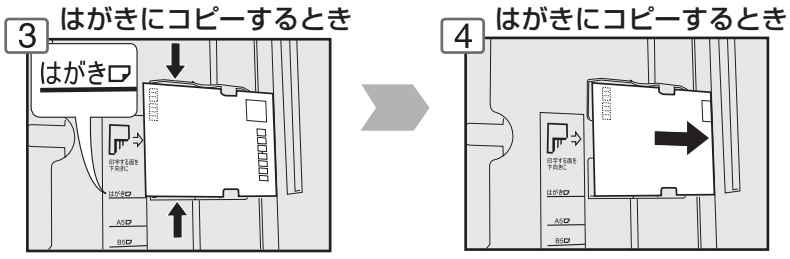


用紙ガイドを用紙幅に正しくセットする。
正しくセットしないとカールや紙づまりの原因になります。

（上限ガイドまで）

用紙厚さ：55 - 133g/m²
容量：　50枚（75g/m²）、10枚（ラベル、OHPフィルム、光沢紙などの特殊な用紙）、5枚（はがき）

はがきにコピーするとき



はがきにコピーするとき

用紙ガイドをはがき幅に合わせる。

止まるまで差し込む。
（最大5枚まで）

お 願 い

- 一度記録した紙の裏面を使用すると紙のカールにより紙づまりの原因となることがあります。
- セットする用紙の量は、規定の枚数より多くセットしないでください。規定の枚数を超える量をセットすると、紙づまりの原因となります。
- 官製はがき以外の厚いはがきにプリントすると、印字品質が低下したり、紙づまりの原因となります。
- しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。
- 用紙を追加するときは、残っている用紙を上にしてセットし直してください。いつまでも古い用紙が残っていると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙をセットするときは、印字される面を下にしてセットしてください。
- プリント中には、用紙を追加しないでください。紙づまりの原因となります。
- 用紙がセットされているときは、手差しトレイを閉じないでください。
- 手差しトレイをご使用にならないときは、確実に閉めてください。

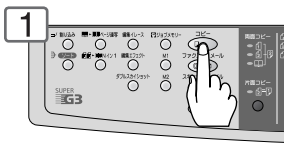
01-2.p65　Page 33　07.1.23, 10:24 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

用紙をセットする

■給紙カセットの用紙サイズを変更する

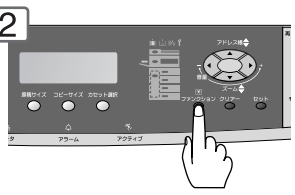
給紙カセットの用紙サイズは、A3、B4、A4、B5、A5 などのサイズに設定することができます。
設定するときは、キーオペレーター専用のパスワードが必要です。

1



コピー

2



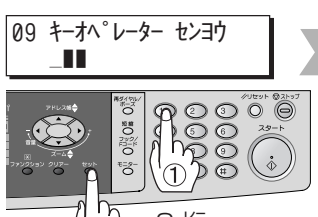
ファンクション

3

1: ｷｮｳﾂｳｷﾉｳｾｯﾃｲ

「1」を
入力する。

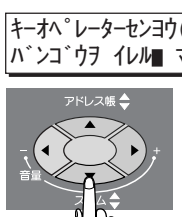
6



3 桁

セット

7



01 ｺｳｼｻｲｽﾞ

「0、1」と
入力する。

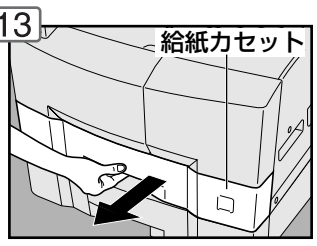
8

1：カセット -1
2：カセット -2
3：カセット -3
4：カセット -4

お知らせ

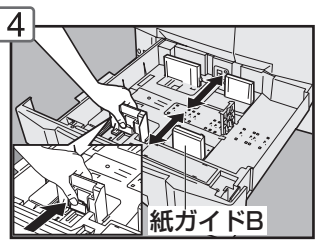
カセット -3 ～ 4 は、
オプションです。
(☞107 ページ)

13



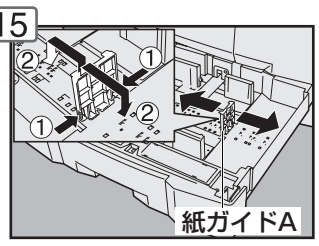
例：給紙カセット -1

14



紙ガイドＢを手順10で指
定したサイズに調整する

15



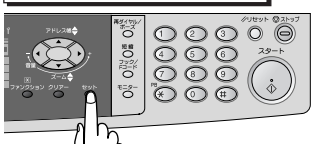
紙ガイドＡを手順10で指
定したサイズに調整する

お知らせ

紙ガイドＢは、ビスで固定されることをおすすめします。
固定されるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

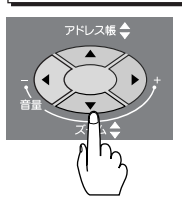
01-2.p65 Page 34 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

4
1:ｷｮｳﾂｳ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ
ｾｯﾄ ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ



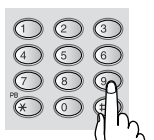
セット

5
ｷｮｳﾂｳ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ (0-9)
ﾊﾞﾝｺﾞｳヲ ｲﾚﾙ■ ﾏﾀﾊ ∨ ∧



09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰｾﾝﾖｳ

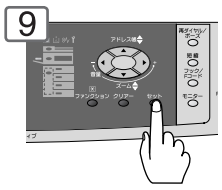
または



「9」のみを入力する。

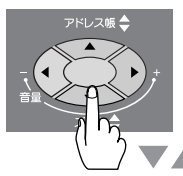
6

9



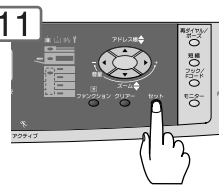
セット

10
ｶｾｯﾄ-1
A3 ▱ ∨ ∧



用紙サイズを選ぶ
例：カセット-1

11



セット

他の給紙カセットの用紙サイズを設定するときは、手順8～11をくりかえす。

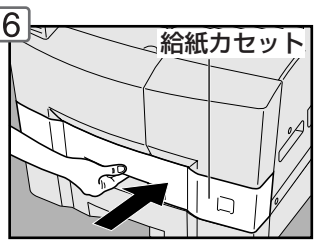
12

ﾘｾｯﾄ

13

A3 ▱
B4 ▱
A4 ▯
A4 ▱
B5 ▯
B5 ▱
A5 ▯
A5 ▱
FLS1 ▱
FLS2 ▱
LEDGER ▱
LEGAL ▱
LETTER ▯
LETTER ▱
INVOICE ▱

16



用紙サイズ表示ラベルを貼り変える。

01-2.p65 Page 35 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

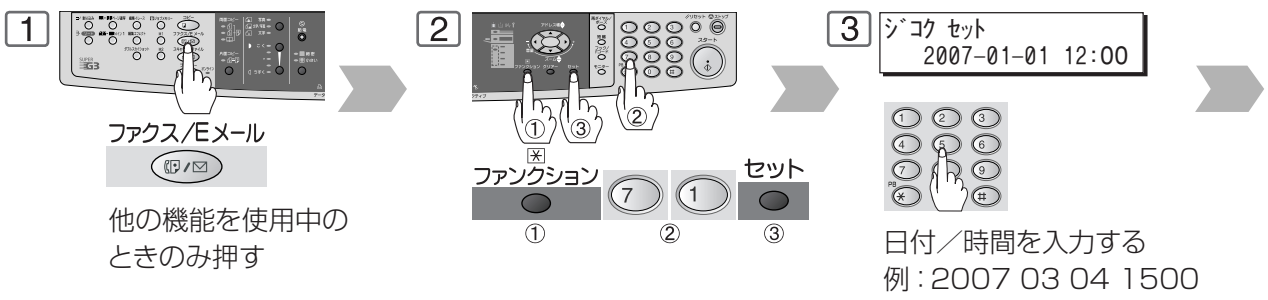
お使いになる前に

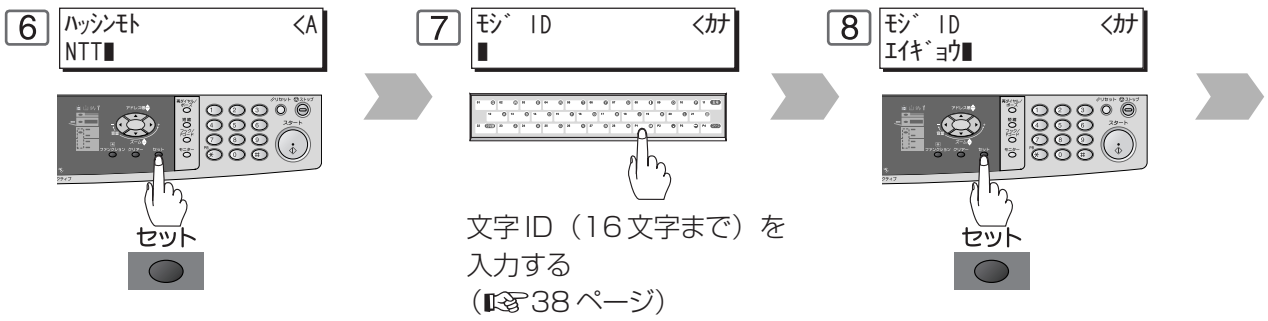
日付・時刻を合わせ、自局登録をする

■ 概要

液晶ディスプレイの表示が正しくなるように、内蔵されている時計に現在の日付と時刻を登録してください。
時刻を指定して送信するときや、レポートなどに通信時刻を印字するために必要です。
自局登録することで、通信を行ったときに相手先の受信文書に発信元名称（会社の名称など）や発信元電話番号（ファクスの電話番号）が印字されます。また文字ID（発信元名称）や数字ID（ファクスの電話番号）は相手先のディスプレイに表示されます。

■ 日付・時刻の合わせかた、自局登録のしかた





お知らせ

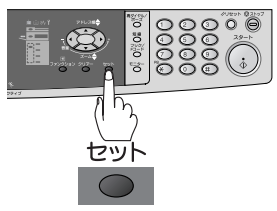
- 間違えたときは ◀ ▶ を使ってカーソルを移動し、クリアー を押して訂正します。
- 登録操作を中止するときは、ストップ を押します。

お 願 い

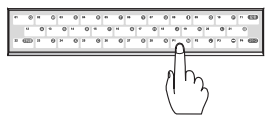
- 時刻はあくまで目安としてご利用ください。なお誤差が生じた場合は、登録し直してください。（時間精度：平均月差± 60 秒以内）
- 長時間電源が切れていると、日時がずれることがあります。その場合は、登録し直してください。

01-2.p65 Page 36 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

4 ｼﾞｺｸ ｾｯﾄ
2007-03-04 15:00



5 ﾊｯｼﾝﾓﾄ ｸｶﾅ
▮



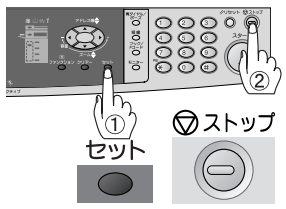
発信元（25 文字まで）を入力する
（☞ 38 ページ）
例: NTT

6

9 ｽｳｼﾞ ID ﾄｳﾛｸ
▮

数字 ID（20 桁まで）を入力する（スペースを入力するときは **モニター** を押す）
例:03 **モニター** 1234 **モニター** 5678

10 ｽｳｼﾞ ID ﾄｳﾛｸ
03 1234 5678▮



待機状態へ戻ります

お知らせ

- 自局登録で「発信元」登録がない場合には「文字ID」を、「文字ID」がない場合には「数字ID」が発信元印字欄に印字されます。
- 発信元や文字ID、数字IDを相手先の受信文書に印字しないようにするには、システム登録の「07 発信元印字」を「3:ナシ」に設定します。（☞ 取扱説明書（ファクス / インターネット FAX/E メール編）の「システム登録」）
- 相手先の受信文書に印字される発信元のフォーマットを設定することができます。システム登録の「08 発信元フォーマット」で設定します。（☞ 取扱説明書（ファクス / インターネット FAX/E メール編）の「システム登録」）

01-2.p65 Page 37 07.1.23, 10:24 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

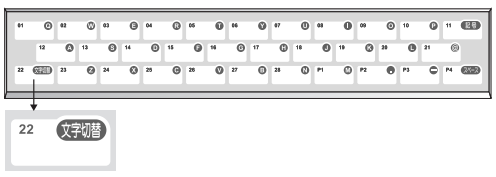
お使いになる前に

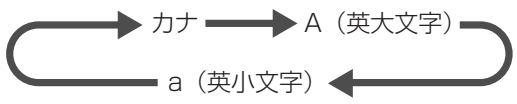
文字入力のしかた

文字IDや、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどを登録するときには、文字入力することができます。カタカナ、英字、記号はキーボードを使って、数字はテンキーから入力します。

■キーボードの入力モードの切り替え

キーボードの 22 文字切替 を押すごとに入力モードが切り替わります。待機状態では「カナモード」に設定されています。





■カタカナの入力のしかた（キーボード）

22 文字切替 を押してカナモードにします。カナモード入力のときは、ローマ字カタカナ変換機能を使ってカタカナを入力します。下表のローマ字を入力すると、自動的にカタカナに変換されます。

ア A	イ I	ウ U	エ E	オ O
カ KA	キ KI	ク KU	ケ KE	コ KO
サ SA	シ SI	ス SU	セ SE	ソ SO
タ TA	チ TI	ツ TU	テ TE	ト TO
ナ NA	ニ NI	ヌ NU	ネ NE	ノ NO
ハ HA	ヒ HI	フ HU	ヘ HE	ホ HO
マ MA	ミ MI	ム MU	メ ME	モ MO
ヤ YA		ユ YU		ヨ YO
ラ RA	リ RI	ル RU	レ RE	ロ RO
ワ WA				ヲ WO
				ン NN

ァ LA	ィ LI	ゥ LU	ェ LE	ォ LO
		ッ LTU		
ャ LYA		ュ LYU		ョ LYO
キャ KYA	キィ KYI	キュ KYU	キェ KYE	キョ KYO
シャ SYA	シィ SYI	シュ SYU	シェ SYE	ショ SYO
チャ TYA	チィ TYI	チュ TYU	チェ TYE	チョ TYO
ニャ NYA	ニィ NYI	ニュ NYU	ニェ NYE	ニョ NYO
ヒャ HYA	ヒィ HYI	ヒュ HYU	ヒェ HYE	ヒョ HYO
ミャ MYA	ミィ MYI	ミュ MYU	ミェ MYE	ミョ MYO
リャ RYA	リィ RYI	リュ RYU	リェ RYE	リョ RYO

ガ GA	ギ GI	グ GU	ゲ GE	ゴ GO
ザ ZA	ジ ZI	ズ ZU	ゼ ZE	ゾ ZO
ダ DA	ヂ DI	ヅ DU	デ DE	ド DO
バ BA	ビ BI	ブ BU	ベ BE	ボ BO
パ PA	ピ PI	プ PU	ペ PE	ポ PO

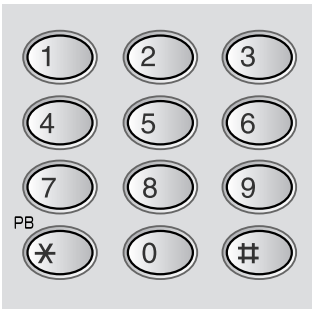
ギャ GYA	ギィ GYI	ギュ GYU	ギェ GYE	ギョ GYO
ジャ ZYA	ジィ ZYI	ジュ ZYU	ジェ ZYE	ジョ ZYO
ヂャ DYA	ヂィ DYI	ヂュ DYU	ヂェ DYE	ヂョ DYO
ビャ BYA	ビィ BYI	ビュ BYU	ビェ BYE	ビョ BYO
ピャ PYA	ピィ PYI	ピュ PYU	ピェ PYE	ピョ PYO
ヴァ VA	ヴィ VI	ヴ VU	ヴェ VE	ヴォ VO

01-3.p65 Page 38 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■英字の入力のしかた（キーボード）

22 文字切替 を押して、大文字／小文字を切り替えて入力します。

■数字・＊・＃の入力のしかた（テンキー）

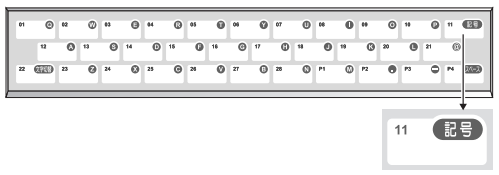


入力モードに関係なく、テンキーを押すと数字・＊・＃が入力できます。
押したテンキーに表記の数字・＊・＃がそのまま入力されます。

お知らせ

＊ を押すと、「＊」が入力されます。

■数字・記号の入力のしかた（キーボード）



11 記号 を押したあと、▲ ▼ で下記の記号を選択し入力します。
通常の文字入力時とメールアドレス入力時では表示される記号が異なります。

メールアドレス入力時
_ # ＊ 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 } | { ` ^] [？ 〉 〈 ; $ ″ ！ : & ’ , ＝ % + ］ 〔 /
文字入力時
_ # ＊ 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 : & ’ , ＝ % + ］ 〔 /

■スペースの入れかた

文字と文字の間にスペースを入力するには、キーボードの スペース を押します。

■文字の修正のしかた

＜入力を間違えたとき＞
◀ ▶ を押して、カーソルを間違えた文字の右隣に移動し、クリアー を押してから入力し直します。

＜入力欄の文字をすべて消去するには＞
◀ ▶ を押して、カーソルを入力欄の左はじの文字に移動し、クリアー を押します。

01-3.p65 Page 39 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お使いになる前に

原稿をセットする

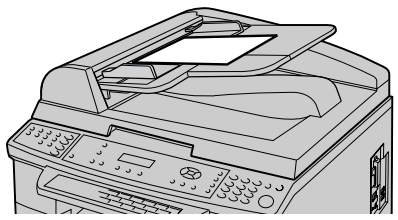
■ 概要

送信／コピーの際に原稿をセットする方法には、ADF（自動原稿送り装置）を利用する方法と、原稿台ガラスにセットする方法の２とおりがあります。セット方法は、原稿のサイズや厚さ、原稿の枚数などによって使い分けます。

■ ADF に原稿をセットする

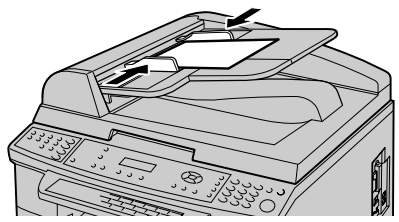
原稿のサイズや厚さ、原稿の枚数などを確認します。（下記参照）

1 原稿の先端を揃えて、送信／コピーする面を上に向けて置きます。



●原稿のセット方向は（☞ 右ページ「原稿サイズとセット方向」）

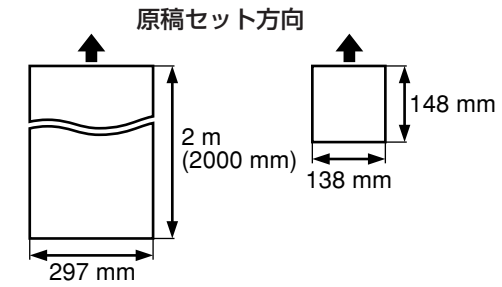
2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。



● ADF にセットできる原稿

同サイズの原稿が一度に複数枚セットできます。セットできる原稿サイズと枚数は、次の範囲に限られます。それ以外のサイズの原稿を送信またはコピーする場合は、１枚ずつ原稿台ガラスにセットするか、適応するサイズに分割してコピー、あるいは拡大／縮小コピーをしてセットしてください。

	1枚だけ送信／コピーする場合	2枚以上送信／コピーする場合
最大サイズ	送信時： 幅297mm×長さ2000mm コピー時： 幅297mm×長さ420mm （A3判）	幅297 mm×長さ420 mm （A3判）
最小サイズ	幅138 mm×長さ148 mm	幅138 mm×長さ148 mm
一度にセットできる枚数	–	A4：最大50枚 B4：最大30枚 A3：最大30枚 （同質のものに限る）
原稿の紙厚	0.05 mm～0.15 mm	0.06 mm～0.10 mm
原稿の紙質	上質紙相当（表、裏ともコーティングのないもの）	



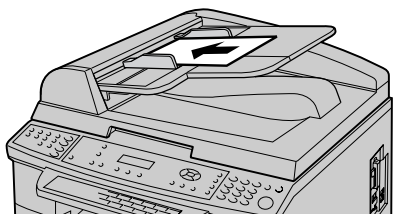
原稿の最大サイズ　　原稿の最小サイズ

お 願 い

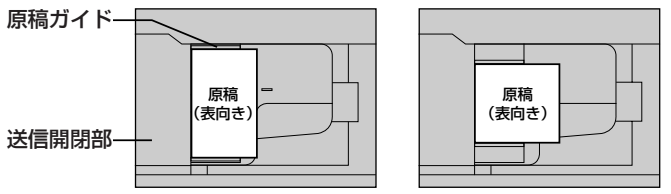
- ADF には、異なるサイズや異なる厚さの原稿を同時にセットしないでください。
- ADF にセットするときは、原稿を強く押し込みすぎないようにしてください。
- ADF に原稿を追加すると、原稿づまりや重送（複数枚を一度に送る）のおそれがあります。原稿を追加するときは、十分に注意してください。
- ADF にセットするときは、クリップやステープラーの針は、取り除いてからセットしてください。
- 朱肉や修正液が付いているときは、よく乾かしてからセットしてください。
- ぬれた原稿はセットしないでください。

01-3.p65　Page 40　07.1.23, 10:25 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3 原稿の先が突き当たるまで差し込みます。
「ピッ」という音が鳴ります。



原稿サイズとセット方向



A5、B5、A4　　はがき、A5、B5、A4、B4、A3

お知らせ

- 大きな原稿（A3サイズまたはB4サイズ）を送信するときは、原稿幅が272 mm以上のときはA3サイズの原稿として、252 mm以上のときはB4サイズの原稿として、それぞれ相手機の用紙サイズに合わせて自動的に縮小して送信されます。

相手先 ＼ 送信原稿のサイズ	A3	B4	A4
A3機	等倍	等倍	等倍
B4機	B4（86%縮小）	等倍	等倍
A4機	A4（70%縮小）	A4（81%縮小）	等倍

- 長さ420 mm以上の原稿をADFから送信する場合は、手で支えながら送信してください。
- 原稿サイズやセットのしかたによっては、上下10 mm、左右5 mmの範囲は読み取れない場合があります。（☞43ページ「■原稿の読取範囲について」）
- 黄色い文字は読み取ることができません。また、薄い色で書かれた文字は読み取りできないことがあります。
- ADFに原稿をセットする場合、読み取りができる原稿の厚さの目安は以下のとおりです。官製はがきは約0.23 mmの厚さがあるため、原稿台ガラスを使用してください。
  （例）新聞紙：0.05～0.06 mm
  上質紙：0.10 mm
- 長さが148 mmで幅が138 mm～210 mmの原稿をADFにセットした場合は、A5判と判断します。

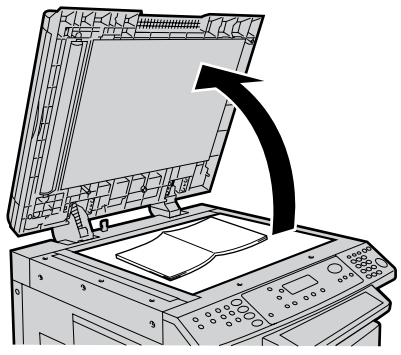
01-3.p65　Page 41　07.1.23, 5:52 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

原稿をセットする

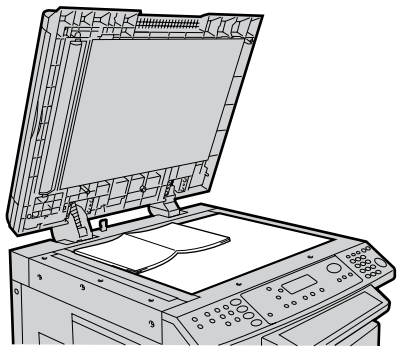
■原稿台ガラスに原稿をセットする

原稿のサイズなどを確認します。

1 ADF を持ち上げて開き、送信／コピーする面を下に向けて、原稿を原稿台ガラスにのせます。



2 原稿を左奥スミのガイドに突き当てます。

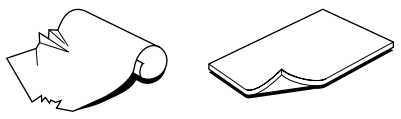


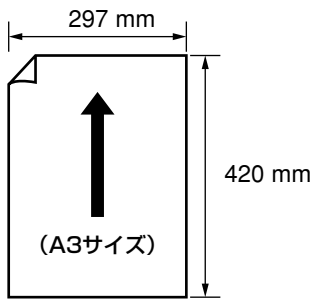
●原稿のセット方向は（☞ 右ページ「原稿サイズとセット方向」）

●原稿台ガラスにセットできる原稿

本など厚みのある原稿や破れた原稿など、ADF にそのままセットできない原稿がセットできます。（☞ 右ページ「■こんな原稿のときには」）

セットできる原稿サイズは次のとおりです。





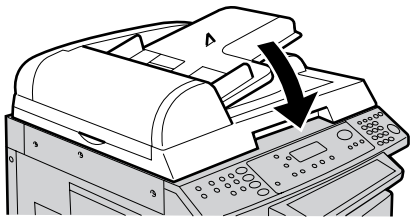
原稿の最大サイズ

お知らせ

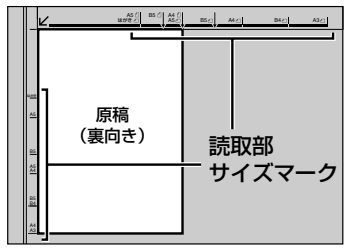
- 原稿のサイズやセットのしかたによっては、上下 10 mm、左右 5 mm の範囲は読み取れない場合があります。（☞ 右ページ「原稿の読取範囲について）
- 黄色い文字は読み取ることができません。また、薄い色で書かれた文字は読み取りできないことがあります。
- サイズの読み取りにくい原稿を原稿台ガラスにセットするときは、**原稿サイズ** を押して原稿のサイズを指定します。
- 折りたたんである原稿は、原稿サイズの自動検知が正しくできない場合があります。折りぐせを直してからセットし、液晶ディスプレイの表示が正しくセットされていることを確認してください。ぬれた原稿はセットしないでください。

01-3.p65 Page 42 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

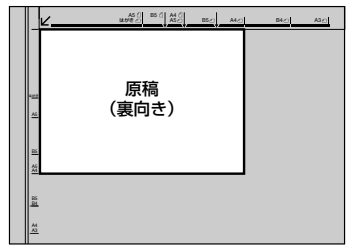
3 ADF を静かに閉じます。



原稿サイズとセット方向



A5、B5、A4



はがき、A5、B5、A4、B4、A3

■ こんな原稿のときは

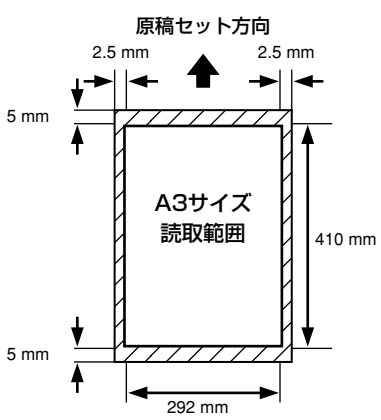
以下のような原稿を ADF にセットすると、原稿がつまったり、相手先で受信した内容が乱れたりすることがあります。原稿台ガラスにセットするか、複写機でコピーしたものを原稿としてご使用ください。

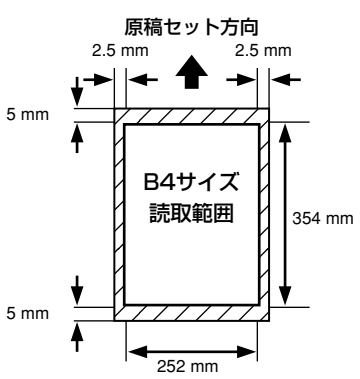
（○：送信可）

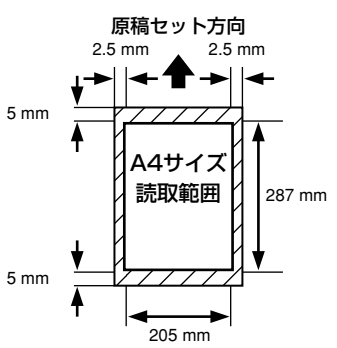
原稿の種類	原稿台ガラスにセットする	コピーをとって原稿にする
感圧紙や裏カーボン紙などの化学処理をした原稿	○	○
破れている原稿、しわや曲がりの激しい原稿	○	○
裏または表がコーティングされている原稿	○	○
紙厚が薄すぎる原稿（0.05 mm未満）	○	○
紙厚が厚すぎる原稿（布地、金属板、印画紙など）	○	○
小さすぎる原稿（138 mm×148 mm未満）	○	○
穴の開いた原稿	○	○
つなぎ合わせや貼り合わせのある原稿	○	○

■ 原稿の読取範囲について

斜線で示す部分は読み取れませんのでご注意ください。





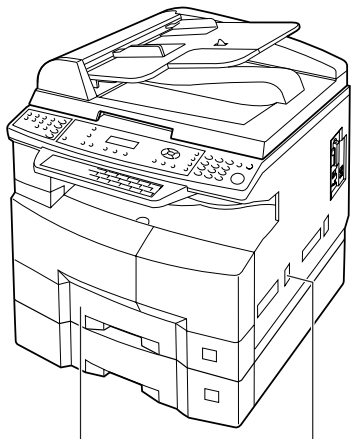


01-3.p65 Page 43 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

基本モード

基本操作

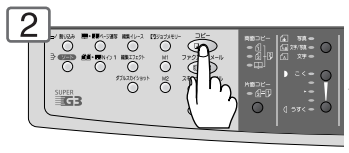
■ 基本手順



用紙をセットする
(☞32 ページ)

本商品右側の電源スイッチを「ON（ｌ）」にする

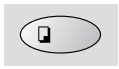
〈自動原稿送り装置：ADF〉



原稿ガイド
原稿ガイドを原稿幅に正しく合わせます。

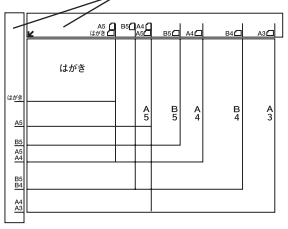
原稿台（ADF）
A5/B5/A4：最大 50 枚
B4/A3：最大 30 枚

コピー



他の機能が使用中のときのみ

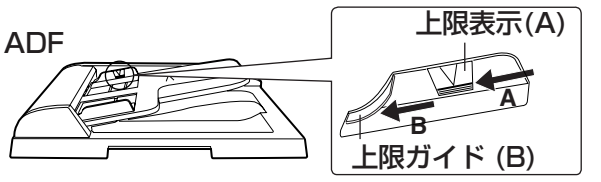
〈原稿台ガラス〉



コピーする面を下向き
- 原稿を原稿台ガラスの左上コーナーに合わせセットする。
- A5より小さい原稿はA5の枠内にセットする。

● 自動原稿送り装置（ADF）使用時のお願い

- 次の特殊な原稿は使用できません。原稿台ガラスよりコピーしてください。
  はがき用紙、画用紙、OHP フイルム、半紙、ラベル用紙、厚紙・薄紙、アート紙、フィルム、感熱紙、和紙など
- また、次のような原稿は使用しないでください。
  破れ、大きな穴やとじ穴（コンピュータ用紙）のある原稿、大きくカールしたり折れのある原稿



原稿枚数は、上限表示（A）／上限ガイド（B）まで
・ A4 サイズで 50 枚

● 原稿ガラス使用時のお願い

- コピー中は、ADFに触れないでください。ADFが揺れて、画像が乱れることがあります。
- 省電力中に原稿台ガラスからコピーするには、 節 電 を押して待機画面に戻してからコピーしてください。

●◇（スタート）ランプが赤く点灯しているとき

コピーモード時、◇（スタート）ランプが赤く点灯しているときは、用紙切れや装置異常などにより、コピーできない場合です。「異常／エラー表示一覧」（☞90ページ）を確認してください。コピー可能なときは◇（スタート）ランプは緑で点灯します。

●オートクリアータイムについて

コントロールパネルでコピー動作を設定中に中断し放置すると、一定時間経過後（初期設定値：1 分間）、設定されていた内容が解除されます。解除されるまでの時間は、ファンクション設定モードで変更可能です。（☞82 ページ）

02_1.p65 Page 44 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3

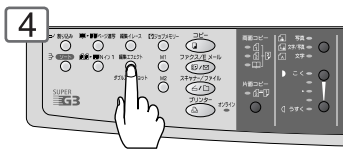
原稿サイズ

原稿サイズが正しく検知されないとき

```
A4▭ →A4 [A4▭ ]
ｽﾞｰﾑ:100%  ｺﾋﾟｰ:001
```

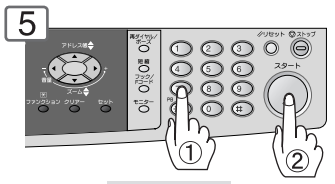
原稿サイズを選ぶ

4



コピー機能を選択する
(☞46～67ページ)

5



スタート

コピー部数
(最大：999部)

A3 ▭ : A3
B4 ▭ : B4
A4 ▯ : A4
A4 ▭ : A4R
B5 ▯ : B5
B5 ▭ : B5R
A5 ▯ : A5
A5 ▭ : A5R
ハガキ : はがき※

※：「はがき」は原稿台ガラスのみ

お知らせ

- コピーを中断するには **ストップ** を押します。ただし、原稿が読み込まれたすぐあとに **ストップ** を押したときは、1ページコピーされることがあります。
- コピー設定をクリアーするには **リセット** を押します。
- 原稿がつまったときは（☞98ページ）
- 用紙がつまったときは（☞96～98ページ）

お知らせ

●メモリーフルについて

原稿読み取り中に本商品の内蔵メモリーがいっぱいになると、「ﾒﾓﾘｰﾖｳﾘｮｳ ｵｰﾊﾞｰ ﾂﾂﾞｹﾏｽｶ? 1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ」とメッセージが表示され、原稿の読み取りが中断されます。メッセージにしたがい操作してください。

「1:ﾊｲ」を選択したとき： メモリーフル表示が出た、1枚前までの読み取りを完了した原稿までコピーされます。

「2:ｲｲｴ」を選択したとき： 読み取ったすべての原稿のイメージが消去され、コピー動作が中止されます。

（両面原稿を両面コピーモードでコピー中のときは、「ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ」というメッセージが表示され、読み取ったすべての原稿イメージが消去されます。）

内蔵メモリー容量の増設をご希望のときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。

●コピー部数設定について

コピー部数の設定は、最大999までですが、4～8桁まで入力することができる場合があります。このときは、液晶ディスプレイが電話番号入力用表示となり、ファクス機能に切り替わります。間違えて4桁以上入力したときは、**リセット** または **ストップ** を押してから **コピー** を押してコピー機能に戻してください。

● PC プリント中のコピー動作について

パソコンからプリント中に、通常のコピー操作を行うことでコピー予約ができます。液晶ディスプレイに「ｺﾋﾟｰｶﾞ ﾖﾔｸｻﾚﾏｼﾀ」が表示されます。コピー動作が可能になりしだい、自動的にコピーします。

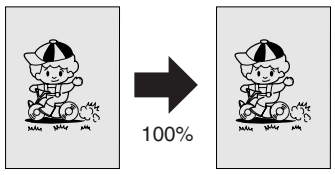
●ハガキでの動作制限について

原稿サイズA3またはB4でのハガキへのコピーは、任意倍率（ズーム）50%以下となるため指定できません。

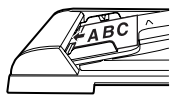
02_1.p65 Page 45 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

基本操作

■原稿サイズと同じサイズでコピーしたいとき

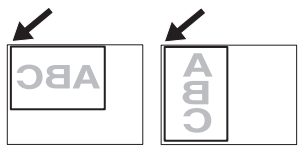


1
ADF



または

原稿台ガラス



＊「ハガキ」は、原稿台ガラスのみ

2

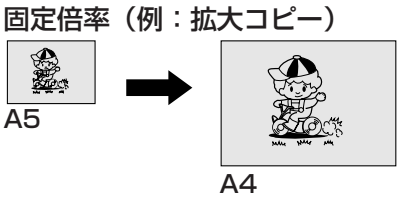
原稿サイズ

原稿サイズが正しく検知されないとき

- **A3** ▭ : A3
- **B4** ▭ : B4
- **A4** ▯ : A4
- **A4** ▭ : A4R
- **B5** ▯ : B5
- **B5** ▭ : B5R
- **A5** ▯ : A5
- **A5** ▭ : A5R
- **ハガキ** : はがき (*)

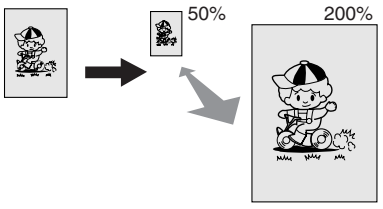
■固定または任意倍率でコピーしたいとき

固定倍率（例：拡大コピー）

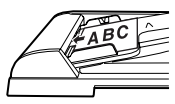


任意倍率

50～200%の範囲で1%単位で倍率設定可能です。

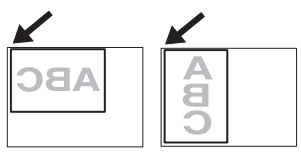


1
ADF



または

原稿台ガラス



＊1：「ハガキ」は、原稿台ガラスのみ

2

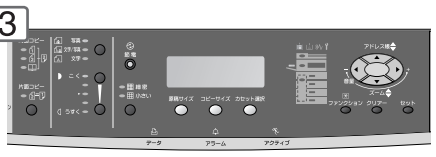
原稿サイズ

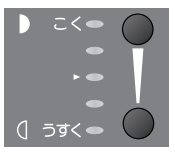
原稿サイズが正しく検知されないとき

- **A3** ▭ : A3
- **B4** ▭ : B4
- **A4** ▯ : A4
- **A4** ▭ : A4R
- **B5** ▯ : B5
- **B5** ▭ : B5R
- **A5** ▯ : A5
- **A5** ▭ : A5R
- **ハガキ** : はがき (*1)

02_1.p65 Page 46 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3





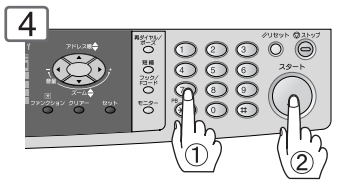
→ こく ・うすく で
読み取り濃度を調整する

こく
・コピーがかすれるとき

うすく
・コピーがにじむとき

原稿種類を選ぶ
→ **写真：** 写真中心の原稿
文字／写真： 文字／写真混在の原稿
文字： 文字中心の原稿

4



コピー部数
（最大： 999部）

スタート

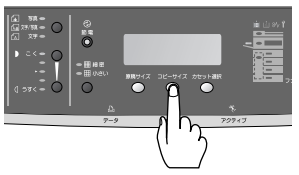
原稿台ガラスからコピー時

ソートモード（☞60ページ）を選択し、複数部コピーしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。

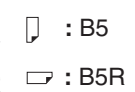
```
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ
```

1: ﾊｲ → 他の原稿をセットし、スタート を押す。
2: ｲｲｴ → コピーが開始されます。

3 固定倍率でコピー



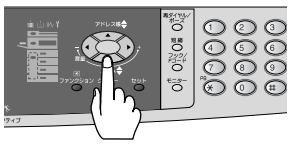
コピーサイズ

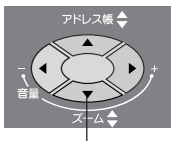


- **A3** ▭ : A3
- **B4** ▭ : B4
- **A4** ▯ : A4
- **A4** ▭ : A4R
- **B5** ▯ : B5
- **B5** ▭ : B5R
- **A5** ▯ : A5
- **A5** ▭ : A5R
- **ハガキ** : はがき (*2)

＊2：原稿サイズがA3、B4のときは表示されません。

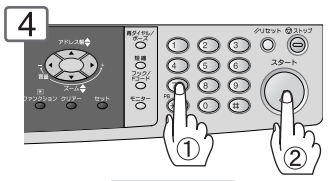
任意倍率でコピー





▲ 最大200%（1%単位）
▼ 最小50%（1%単位）
・ 押し続けると 10% 単位で変わります。

4



スタート

コピー部数
（最大： 999部）

お知らせ

コピーサイズの用紙が給紙カセットにないとき

・ 手差しトレイを使用する。（☞33 ページ）
A4 サイズをはがきサイズにコピーしたときは、A4 原稿の縁の約 15mm 程度はコピーされないことがあります。

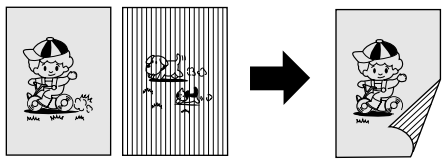
02_1.p65 Page 47 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

片面原稿を両面コピーしたいとき

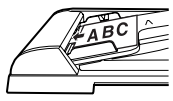
■ 1➡ 2

片面原稿を両面でコピーしたいとき



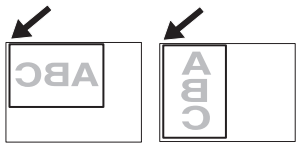
Nイン1コピー（☞54ページ）と組み合わせて使用可能です。

1 ADF



または

原稿台ガラス



「ハガキ」は、原稿台ガラスのみ

2

原稿サイズ

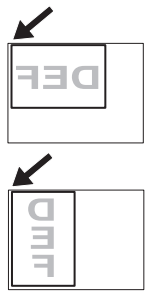
原稿サイズが正しく検知されないとき（☞46ページ）

6 原稿台ガラスのみ手順6～9を行う

1: ﾊｲ
次の手順に進む

・「2:ｲｲｴ」を選ぶと読み取られた原稿のみが片面にコピーされます。

7 次の原稿

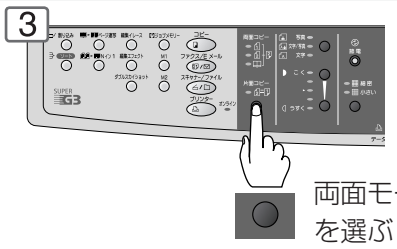


お知らせ

- 原稿読み取り中にメモリーフル表示になった状態で放置すると、読み取られた原稿イメージは消去されます。
- 組み合わせて行える動作については（☞68ページ）
- ハガキサイズの片面→両面コピーは、等倍ではコピーできません。
  コピーサイズを変更したときはコピーできます。

02_2.p65 Page 48 07.1.23, 10:25 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3

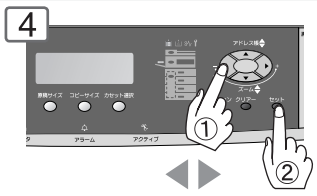


両面モードを選ぶ

両面コピー

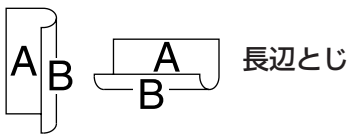
1➡2 コピー：
片面原稿から
両面コピー

4

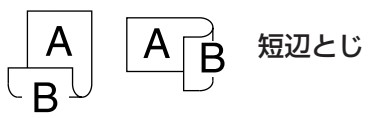


コピーのとじ位置を選ぶ

セット

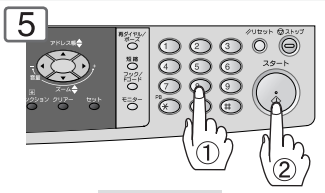


長辺とじ

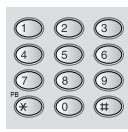


短辺とじ

5



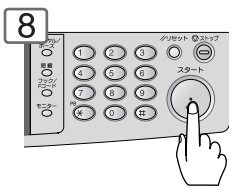
6 ~ 9 原稿台ガラスからコピー時のみ



スタート

コピー部数
（最大：999部）

8



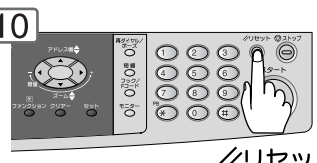
スタート

9 ソートモードを選択し、複数部コピーをしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。

```
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ
```

1: ﾊｲ ➡ 次の原稿を手順 7 と 8 で読み取ります。
2: ｲｲｴ ➡ コピーが開始されます。

10



本モードを解除する

//リセット

02_2.p65 Page 49 07.1.23, 10:26 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

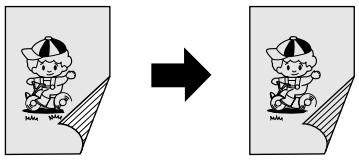
便利な機能

両面原稿を両面または片面でコピーしたいとき

■2➡2、2 ➡1

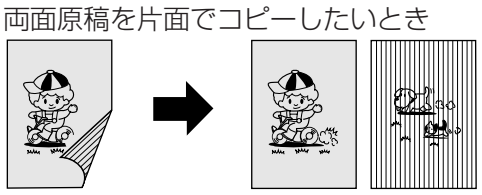
2➡2 コピー

両面原稿を両面でコピーしたいとき

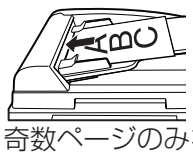


2➡1 コピー

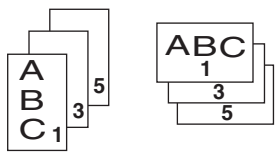
両面原稿を片面でコピーしたいとき



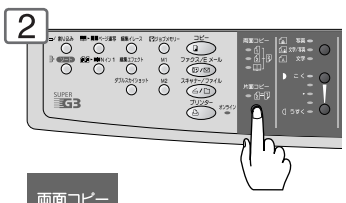
1 ADF のみ

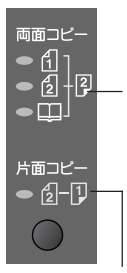


奇数ページのみを
セットする



2





2➡2 コピー：
両面原稿から
両面コピー

2➡1 コピー：
両面原稿から
片面コピー

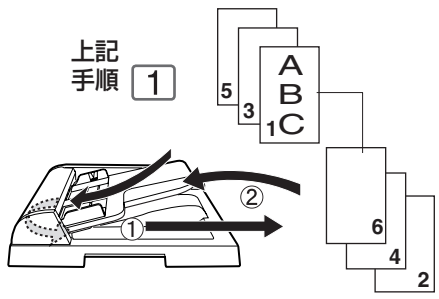
お知らせ

- 原稿読み取り中に内蔵メモリーがいっぱいになると、「ﾒﾓﾘｰｶﾞｱﾘﾏｾﾝ」というメッセージが表示され、読み取った原稿イメージは消去されます。
- 組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

5 次の原稿（偶数ページ）をセットする

```
ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷﾊ ｿﾉﾏﾏﾆｼﾃ
ADFﾆ ｹﾞﾝｺｳｦ ｾｯﾄ
```

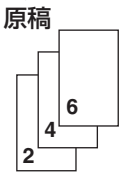
上記手順 1 でセットし、読み取りが終わり、排紙された状態のまま（反転された状態）で原稿をセットする。



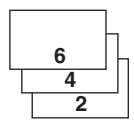
手順 5 反転された状態

偶数ページ

長辺とじ
原稿

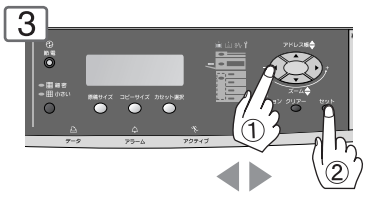


短辺とじ
原稿



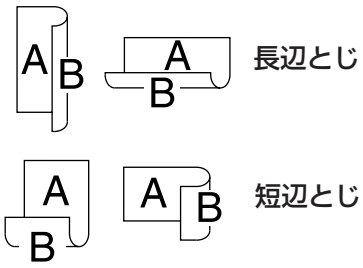
02_2.p65 Page 50 07.1.23, 10:26 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3

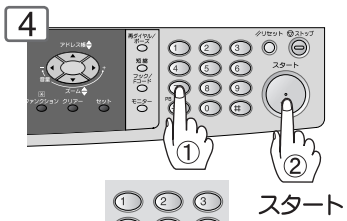


2 ➡ 1 コピーのみ
原稿のとじ位置を選ぶ

セット



4

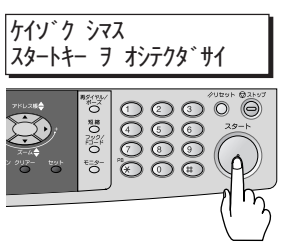


スタート

コピー部数
（最大：999部）

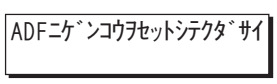
5

6



スタート

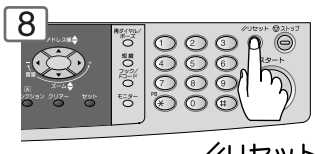
7



お知らせ

もし、最初に読み取った奇数ページ原稿と後で読み取った偶数ページの原稿枚数が異なると読み取られたすべてのイメージが消去されます。この場合は、手順 1 と 4 - ②～ 7 を繰り返してください。

8



本モード を 解除する

リセット

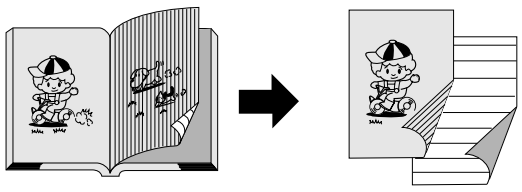
02_2.p65 Page 51 07.1.23, 10:26 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

ブック原稿を両面でコピーしたいとき

■ ブック ➜ 両面

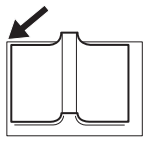
ブックフォーマットとページ順は、ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「14 ﾌﾞｯｸ->2 ﾃﾞﾌｫﾙﾄ」で変更することができます。（☞86 ページ）



（ブックフォーマット：背合わせ）　（ページ順：1 ➜ 2）

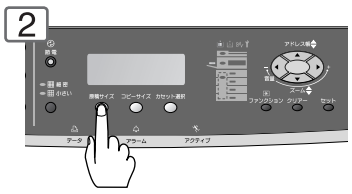
ブックフォーマットが「背合わせ」のとき：

1 原稿台ガラス



見開きの原稿サイズ（A3、B4、A4R、B5R、A5R）

2



原稿サイズ　見開きでの原稿サイズを選択 *1

原稿が正しく検知されない場合のみ操作してください。

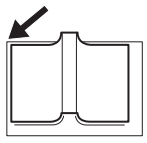
5 ソートモードを選択し、複数部コピーをしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。（☞60 ページ）

```
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ
```

1: ﾊｲ ➜ 次の原稿を手順 1 と 4-②で読み取る。
2: ｲｲｴ ➜ 読み取った原稿のみがコピーされる。

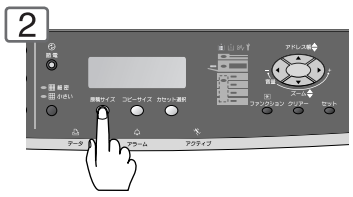
ブックフォーマットが「見開き」のとき：

1 原稿台ガラス



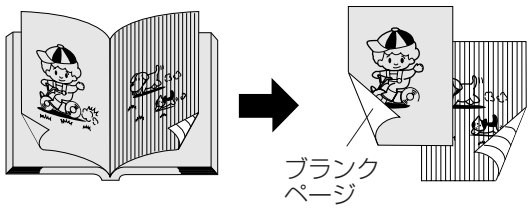
見開きの原稿サイズ（A3、B4、A4R、B5R、A5R）

2



原稿サイズ　見開きでの原稿サイズを選択 *1

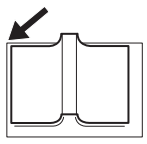
原稿が正しく検知されない場合のみ操作してください。



ブランクページ

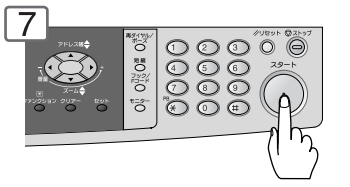
（ブックフォーマット：見開き）　（ページ順：1 ➜ 2）

6 原稿台ガラス



次の原稿（ページ）

7



スタート

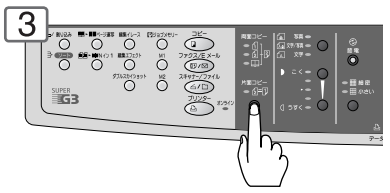
お知らせ

＊1 原稿サイズが正しく設定されていないと、上記サンプルのように正しくコピーされません。

- 原稿読み取り中にメモリーフルになると、コピーを停止またはエラー表示を行います。コピーを停止するか、エラー表示を行うかは、ファンクション設定のコピー機能（キーオペレーター専用）「08 ﾒﾓﾘｰﾌﾙｼﾞ ﾉﾄﾞｳｻ」で設定できます。（☞86 ページ）
  お買い求め時は「ｲﾝｻﾂ（エラー表示を行う）」に設定されています。
- 組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

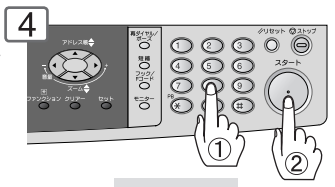
02_2.p65　Page 52　07.1.23, 10:26 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3



ブックから両面コピーを選ぶ*2

4



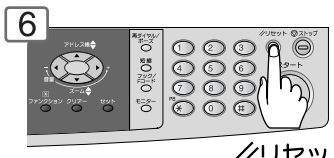
コピー部数
（最大：999部）

スタート

5

ソートモード選択時のみ

6



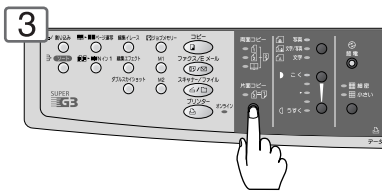
本モードを解除する

//リセット

お知らせ

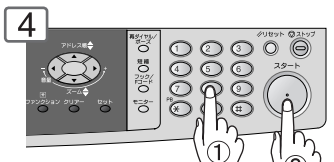
＊2 コピーサイズは自動的に設定されます。もし、コピーサイズの用紙がないときは、手差しトレイに用紙をセットするか、**コピーサイズ**で別のコピーサイズを設定してください。

3



ブックから両面コピーを選ぶ*2

4



コピー部数
（最大：999部）

スタート

5

ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ

または

1: ﾊｲ
次の原稿を読み取るために手順 6 へ進む
2: ｲｲｴ
読み取った原稿のみがコピーされる。

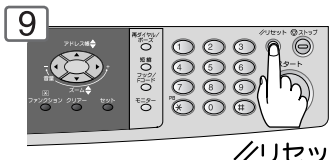
6

8 ソートモードを選択し、複数部コピーをしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。（☞60ページ）

ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ

1: ﾊｲ ➡ 他の原稿を手順 6 と 7 で読み取る。
2: ｲｲｴ ➡ 読み取った原稿のみがコピーされる。

9



本モードを解除する

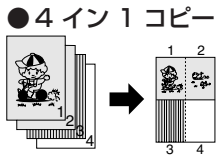
//リセット

2 枚／4 枚の片面原稿を 1 枚の片面にコピーしたいとき

■N イン 1

●2 イン 1 コピー

●4 イン 1 コピー



お知らせ

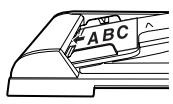
- 1➡2コピーと組み合わせて使用することが可能です。
- 原稿内容の向き（タテ／ヨコ）が正しく設定されていないと、下図（N イン 1 コピーイメージ一覧）のように、ページ順に整列したコピーができません。そのときは、ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「05 Nｲﾝ1 ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ」で正しい原稿内容の向きに設定してください。
  （☞85 ページ）

タテ

ヨコ

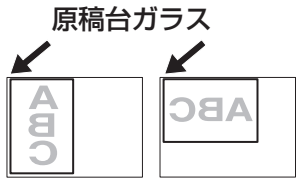
- レイアウトの設定（初期設定値）は、ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「05 Nｲﾝ1 ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ」で変更することできます。
  （☞85 ページ）
- 組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）
- ハガキサイズの原稿の場合は、「Nｲﾝ1」機能は利用できません。

1 ADF



または

原稿台ガラス



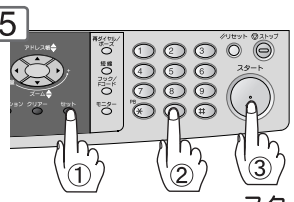
2

原稿サイズが正しく検知されないとき

原稿サイズ

（☞46 ページ）

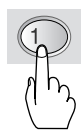
5



セット　コピー部数（最大：999 部）　スタート

6 手順 6 ～ 10 は、原稿台ガラスからコピー時のみ

```
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ
```



1: ﾊｲ
次のステップに進む

2:ｲｲｴ
読み取った原稿のみがコピーされます。

10 ソートモード（☞60 ページの お知らせ ）を選択し、複数部コピーを指定したときは、下記の手順でコピーを継続してください。

```
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ
```

1: ﾊｲ ➡ 他の原稿を手順 7 と 8 で読み取ります。

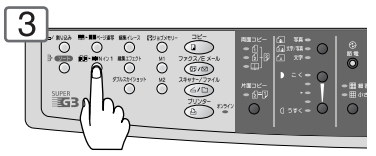
2: ｲｲｴ ➡ 読み取った原稿のみがコピーされます。

N イン 1 コピーイメージ一覧

モード	原稿	レイアウト
2イン1	1 2 （ヨコ）	1 2 / 2 1
	A5/B5/A4のみ 1 2 （タテ）	1 2 / 2 1

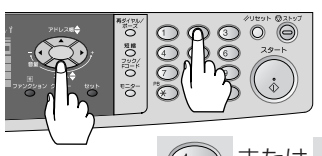
02_3.p65 Page 54 07.1.23, 10:26 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3



►Nイン1

4



N イン 1　　(1-2)
ﾊﾞﾝｺﾞｳヲ ｲﾚﾙ　ﾏﾀﾊ ∨ ∧

または

2 イン 1

1:2イン1?
ｾｯﾄ ﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ

または

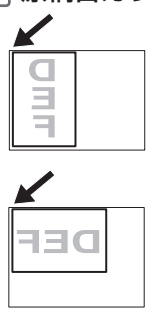
4 イン 1

2:4イン1?
ｾｯﾄ ﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ

5

または　1　2イン1　または　2　4イン1

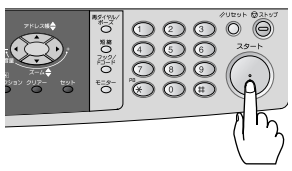
7 原稿台ガラス



次の原稿

8

ｹｲｿﾞｸ ｼﾏｽ
ｽﾀｰﾄｷｰ ヲ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ



スタート

2インｌの場合と4インｌで4枚目の原稿で「スタート」を押すと、コピーを開始して手順10または11へ進みます。

9 4 イン 1 コピーのみ

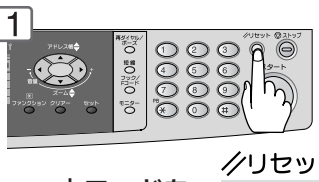
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ

1 :ﾊｲ → 原稿の3枚目、4枚目があるときは「ハイ」を選び、手順7・8へ進みます。

2 :ｲｲｴ → コピーを開始します。

10

11



//リセット

本モードを解除する

お知らせ

- 原稿台ガラスからのコピーでのデフォルト設定は「ノンソート」です。
- ファンクション設定のコピー機能（一般用）「11 FBｺﾋﾟｰｼｱｹﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ」で「ｿｰﾄ」に変更できます。
（☞85 ページ）

モード	原稿	レイアウト
4イン1	1 2 3 4	1 2 / 3 4　1 3 / 2 4　2 1 / 4 3　3 1 / 4 2
	A5/B5/A4のみ 1 2 3 4	1 2 / 3 4　1 3 / 2 4　2 1 / 4 3　3 1 / 4 2

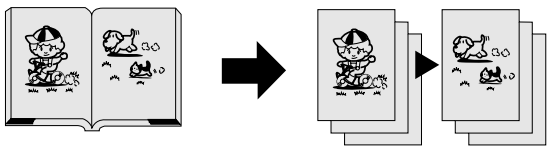
02_3.p65　Page 55　07.1.23, 10:26 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

ブック原稿をページごとにコピー、両面原稿を片面に並べてコピーしたいとき

■ページ連写

ブック原稿をページごとにコピーしたいとき



ページ順：1→2
左ページよりコピーする

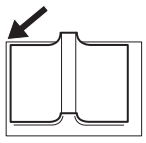
ページ順：2→1
右ページよりコピーする

お知らせ

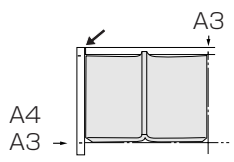
ページ順の初期設定値は、ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「16 ﾍﾟｰｼﾞ ﾚﾝｼｬ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ」で変更することができます。（初期設定値：1→2）（☞86ページ）

●組み合わせて行える動作については（☞68ページ）

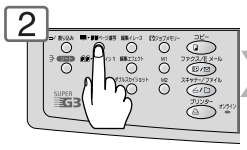
1 **原稿台ガラス**



例：見開きでA3原稿

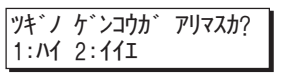


2



ページ連写

6 ソートモードを選択し、複数部コピーを指定したときは、下記の手順でコピーを継続してください。（☞60ページ）



1: ﾊｲ ➡ 他の原稿を手順1と5-②で読み取る。

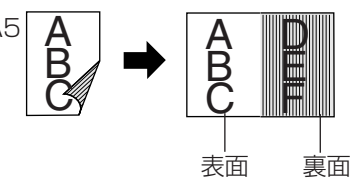
2: ｲｲｴ ➡ 読み取った原稿のみがコピーされる。

■ダブルスカイショット

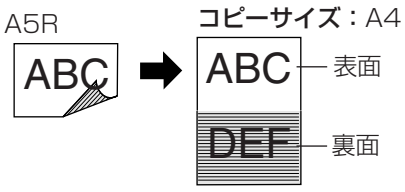
両面原稿（A4サイズ以下）を片面ずつ読み取り、片面1枚に並べてコピーしたいとき

原稿サイズ： **コピーサイズ：**A4R

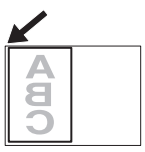
例：A5



例：A5R　**コピーサイズ：**A4

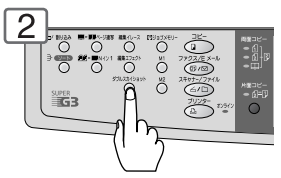


1 **原稿台ガラス**



原稿（表面）
原稿サイズ：
A4、A4R、B5、B5R、A5、A5Rのみ

2

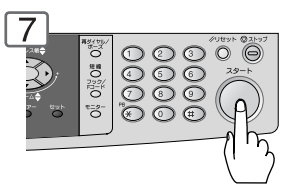


ダブルスカイショット

6 **原稿台ガラス**

原稿（裏面）

7



スタート

お知らせ

ADFを開けたまま、または、閉じた状態のどちらでもコピーできます。開けたままでコピーすると、下記のような現象が出ることがあります。そのときは、ADFを閉じてコピーしてください。

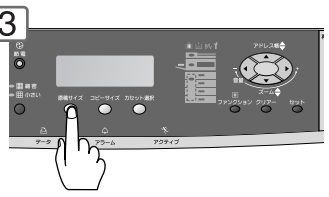
●原稿台ガラス上が周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがあります。

●黒い外縁（白い縁がない）がある原稿は、黒い部分を正しくコピーしない（白く抜ける）ことがあります。

●組み合わせて行える動作については（☞68ページ）

02_3.p65 Page 56 07.1.23, 10:26 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

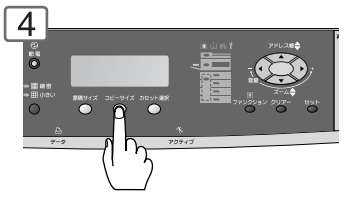
3



原稿サイズ

原稿サイズが正しく検知されないとき A3、B4 または A4R、B5R、A5R のみ *1

4

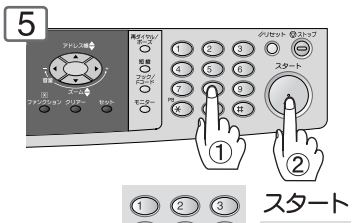


コピーサイズ

原稿サイズ　コピーサイズ *2

A3 → A4
B4 → B5
A4R → A5
B5R → B5
A5R → A5

5

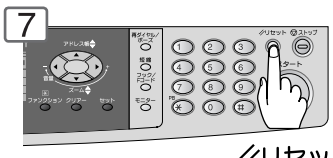


スタート

コピー部数
(最大：999 部)

6

7



本モードを解除する

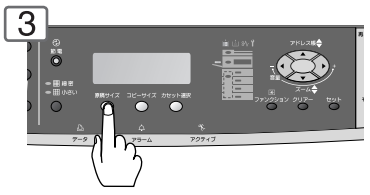
//リセット

お知らせ

＊1 もし、原稿サイズが正しく設定されていないと、左ページのサンプルのように正しくコピーされません。

＊2 コピーサイズは自動的に設定されます。もし、コピーサイズの用紙がないときは、手差しトレイに用紙をセットするか、**コピーサイズ** で別のコピーサイズを設定してください。

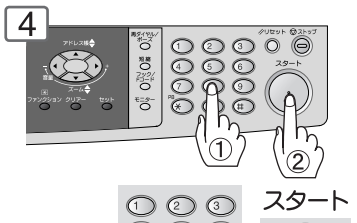
3



原稿サイズ

原稿サイズが正しく検知されないとき A4、A4R、B5、A5、B5R、A5R のみ

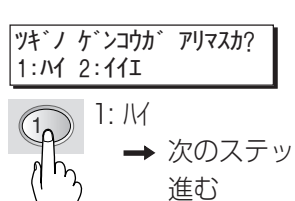
4



スタート

コピー部数
(最大：999 部)

5

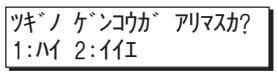


1: ﾊｲ
→ 次のステップに進む

2: ｲｲｴ
→ 読み取られた原稿のみがコピーされます。

6

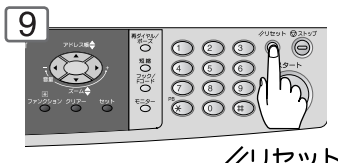
8 ソートモードを選択し、複数部コピーを指定したときは、下記の手順でコピーを継続してください。



1: ﾊｲ → 他の原稿を手順 6 と 7 で読み取ります。

2: ｲｲｴ → 読み取られた原稿のみがコピーされます。

9



本モードを解除する

//リセット

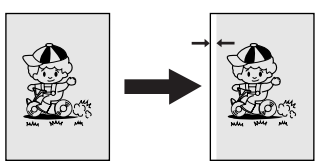
02_3.p65　Page 57　07.1.23, 10:26 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

コピーの端、周囲、中央に余白を付けたいとき

■編集イレース（とじ代／エッジ）

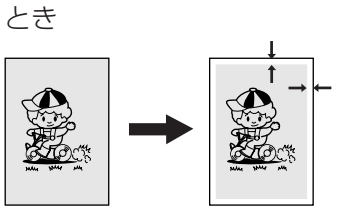
とじ代

コピーの端（左、右、上または下）に余白を付けたいとき

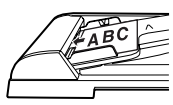


エッジ

コピーの周囲に余白を付けたいとき

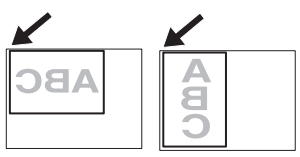


1 ADF



または

原稿台ガラス



＊「ハガキ」は、原稿台ガラスのみ

2

原稿サイズ

原稿サイズが正しく検知されないとき

- **A3** : A3
- **B4** : B4
- **A4** : A4
- **A4** : A4R
- **B5** : B5
- **B5** : B5R
- **A5** : A5
- **A5** : A5R
- **ハガキ** : はがき (*)

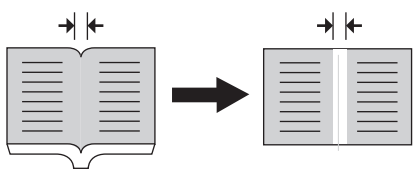
お知らせ

- とじ代の位置、余白のサイズ、エッジの幅の個別変更などは、ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「00 ﾄｼﾞｼﾛ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ」および「01 ｴｯｼﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ」で変更することができます。（☞85 ページ）
- 組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

■編集イレース（ブック）

ブック

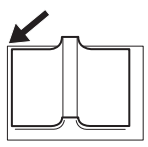
コピーの中央に余白をつけたいとき



お知らせ

- 組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

1 原稿台ガラス



＊「ハガキ」は、原稿台ガラスのみ

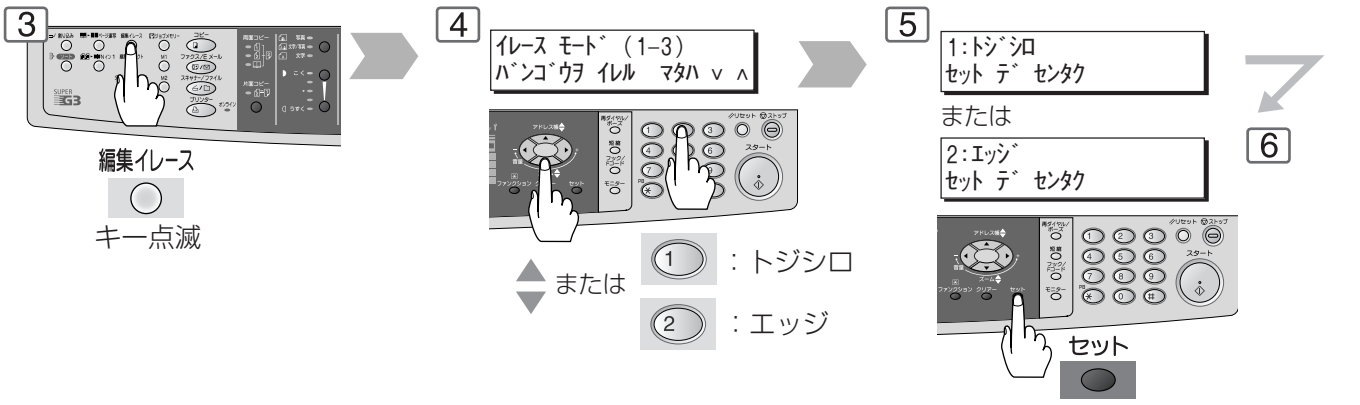
2

原稿サイズ

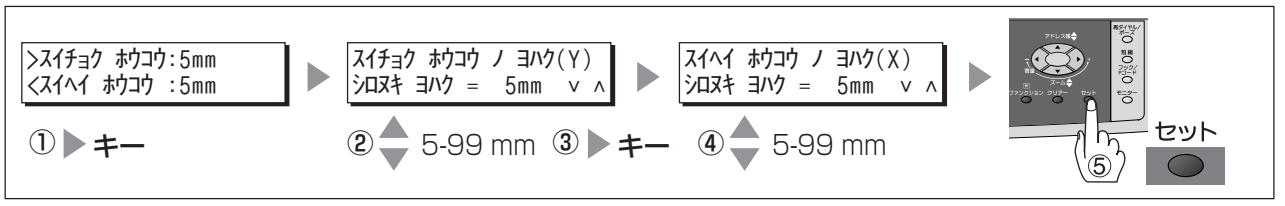
原稿サイズが正しく検知されないとき

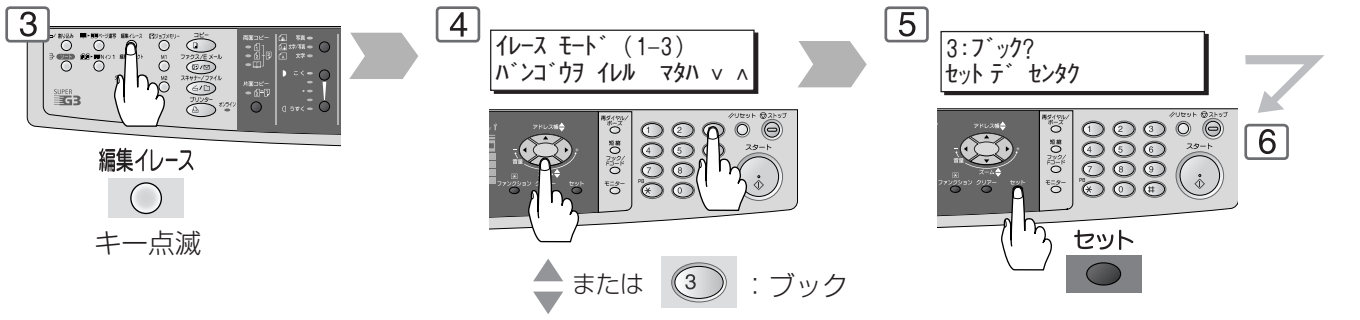
- **A3** : A3
- **B4** : B4
- **A4** : A4
- **A4** : A4R
- **B5** : B5
- **B5** : B5R
- **A5** : A5
- **A5** : A5R
- **ハガキ** : はがき (*)

02_3.p65 Page 58 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC



ファンクション設定モードのコピー機能(一般用)「01 ｴｯｼﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ」で「ｺﾍﾞｯﾂﾖﾊｸ」に変更すると、下記の手順となります。





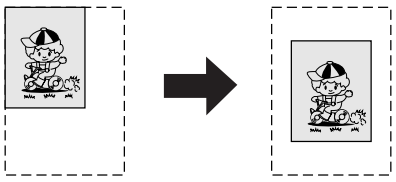
02_3.p65 Page 59 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

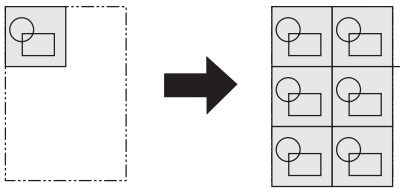
用紙の中央にコピー、イメージを並べてコピー、コピーを自動丁合したいとき

■編集エフェクト（センタリング／イメージリピート）

センタリング
用紙の中央にコピーしたいとき



イメージリピート
一つのイメージを並べてコピーしたいとき
最小原稿サイズ：20 × 20mm

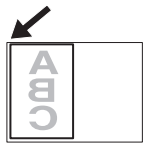


ミシン目
ファンクション設定モードで印刷するか、しないかを選択できます。
（☞86 ページ）

お知らせ

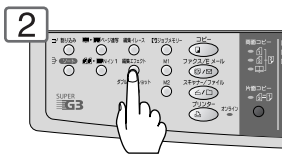
●組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

1 **原稿台ガラス**



ADF を開ける

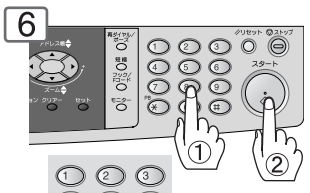
2



編集エフェクト

キー点滅

6

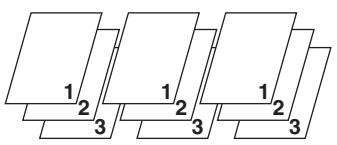


コピー部数
(最大：999 部)

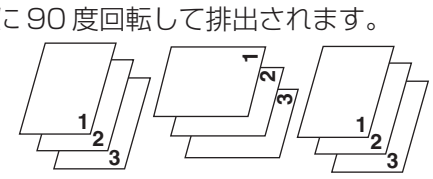
スタート

■ソート

ソート
複数部コピーを自動丁合いさせたいとき



回転ソート
複数部コピーが自動丁合いされ、丁合いごとに 90 度回転して排出されます。



・A4 サイズのみ。

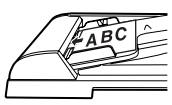
ノンソート
コピーはそのまま排出されます。

お知らせ

●ソート / 回転ソートのデフォルト設定は、ファンクション設定で切り替えることができます。
ADF または FBｼｱｹﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ（☞85 ページ）
回転ソート：オフ（☞82 ページ）

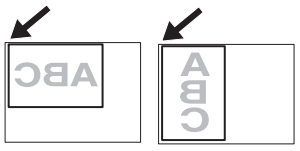
●組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

1 **ADF**



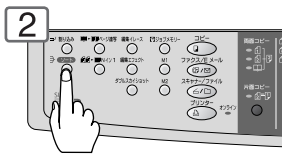
または

原稿台ガラス



*「ハガキ」は、原稿台ガラスのみ

2



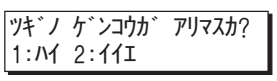
ソート

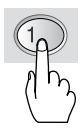
ソートモード
時に点灯

ソートモードの初期値
ADF からの
コピー時　　：ソート
原稿台ガラス
からのコピー時：ノンソート
回転ソート　　：オフ

手順 5 ～ 8 は原稿台ガラスからのコピー時のみ

5

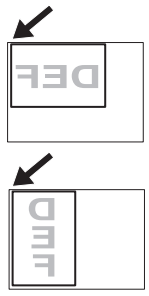




1: ﾊｲ
→ 手順 6 に進みます。

2: ｲｲｴ
→ 読み取られた原稿のみがコピーされます。

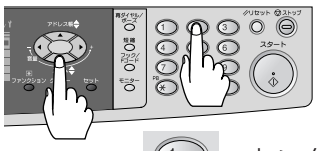
6 **原稿台ガラス**



次の原稿

02_3.p65　Page 60　07.1.23, 10:27 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3
エフェクト (1-2)
ﾊﾞﾝｺﾞｳﾖ ｲﾚﾙ ﾏﾀﾊ ∨ ∧

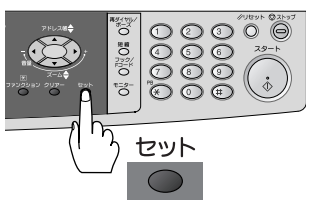


▲▼ または
① : センタリング
② : イメージリピート

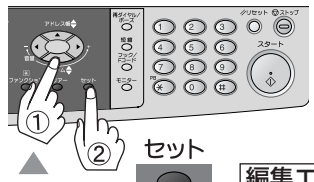
4
1:センタリング?
セット ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

または

2:ｲﾒｰｼﾞﾘﾋﾟｰﾄ?
セット ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ



5
カセット センタク
カセット 1 ∨ ∧

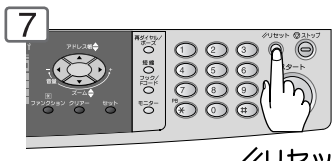


▲▼
カセット 1
カセット 2
カセット 3
カセット 4
テサシ

編集エフェクト が点灯に変わります。

6

7



本モードを解除する

お知らせ

ADF を開けたままでコピーします。

- 原稿台ガラス上または周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがあります。
- 原稿の周囲に余白（2 mm 以上）がないと正しく原稿範囲が検知されず、コピー画像が極端にみだれる場合があります。そのときは、ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「07 ｽｶｲｼｮｯﾄ ﾉ ｷﾘｶｴ」で、スカイショットモード機能を「オフ（機能なし）」にしてください。（☞85 ページ）

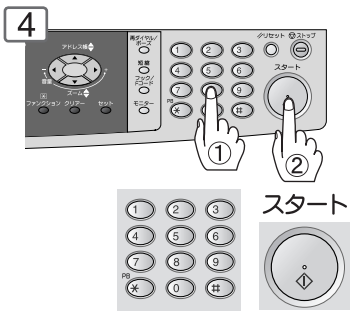
3

原稿サイズ

原稿サイズが正しく検知されないとき

- **A3** : A3
- **B4** : B4
- **A4** : A4
- **A4** : A4R
- **B5** : B5
- **B5** : B5R
- **A5** : A5
- **A5** : A5R
- **ハガキ** : はがき (*)

4



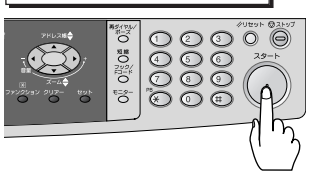
コピー部数
(最大：999 部)

5 ~ 8
原稿台ガラスからのコピー時のみ

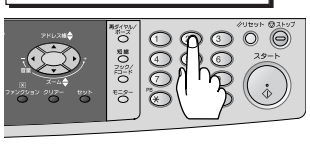
お知らせ

回転ソートでコピーするときは、A4 と A4R の 2種類の用紙を別々の給紙カセット（手差しトレイを含む）にセットしてください。

7
ｹｲｿﾞｸ ｼﾏｽ
ｽﾀｰﾄｷｰﾖ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ



8
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ



① : ﾊｲ
→ 他の原稿を続けてコピーするときは手順 6 ～ 8 を繰り返す。

② : ｲｲｴ
→ コピーが開始されます。

02_3.p65 Page 61 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

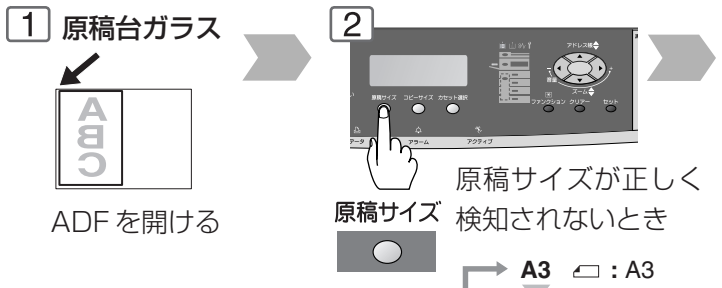
ADF を開けたままコピーしたいとき

■スカイショットモード

ADFを開けたままコピーしてもコピーの周囲が黒く汚れないスカイショットモード機能です。

・ スカイショットモードは原稿により「チクジ」と「ページ」に切り替えて使用することができます。
切り替えるときはファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「07 ｽｶｲｼｮｯﾄ ﾉ ｷﾘｶｴ」で選択することができます。（☞85 ページ）

1:オフ ：なし（機能なし）
2:チクジ ：スカイショットの範囲を検出しながらコピーします。
通常はこのモードで使用します。
3:ページ ：「チクジ」よりも高精度にスカイショットします。色地原稿やコピー濃度を調整してスカイショットするときに適します。



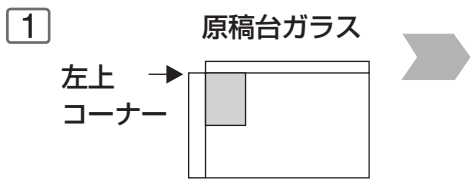
お知らせ

●組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

■伝票モード

あらかじめ設定された伝票サイズ（原稿サイズ）の範囲内のみがコピーされます。

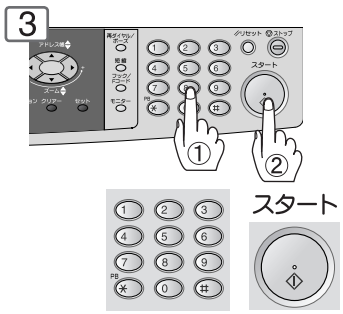
・ ADFを開けたまま、または、閉じた状態でもコピーすることができます。
・ ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「08 ﾃﾞﾝﾋﾟｮｳﾓｰﾄﾞ ｷﾘｶｴ」で「オン」にしてから本モードを使用します。（☞85 ページ）



お知らせ

●伝票モードでメモリーM1またはM2を使用しているときはジョブメモリー（☞66ページ）用として使用できません。
●原稿台ガラス上が周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがあります。そのときは、ADFを閉じてください。
●組み合わせて行える動作については（☞68 ページ）

02_4.p65 Page 62 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

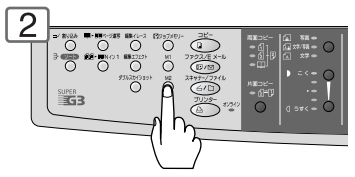


コピー部数
(最大：999 部)

お知らせ

ADF を開けたままでコピーします。

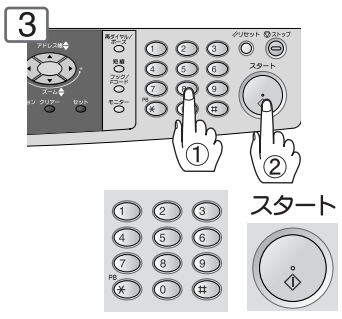
- 原稿台ガラス上または周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがあります。そのときは、ADF を閉じてください。
- 原稿の周囲に余白（2 mm以上）がないと正しく原稿範囲が検知されず、コピー画像が極端にみだれる場合があります。そのときは、スカイショットモード機能をファンクション設定モードで「オフ」にしてください。



伝票サイズを選ぶ

M1 または M2

- M1およびM2の伝票サイズは、ファンクション設定モードで変更できます。
（☞86 ページ）



コピー部数
(最大：999 部)

02_4.p65 Page 63 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

薄い原稿を ADF より連続コピー、次のコピーを予約したいとき

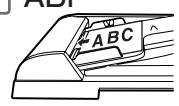
■ SADF モード

重ねて給紙しにくい薄い原稿（最小50g/m²）を ADF より読み込ませ連続コピーしたいとき

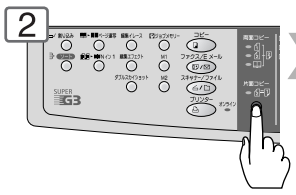
お知らせ

SADF モードの初期設定値は、「ｵﾌ」です。ご使用のときは、ファンクション設定モードのコピー機能（キーオペレーター専用）「12 SADFﾃﾞﾌｫﾙﾄ」で初期設定値を「ｵﾝ」にしてください。
（☞86 ページ）

1 ADF

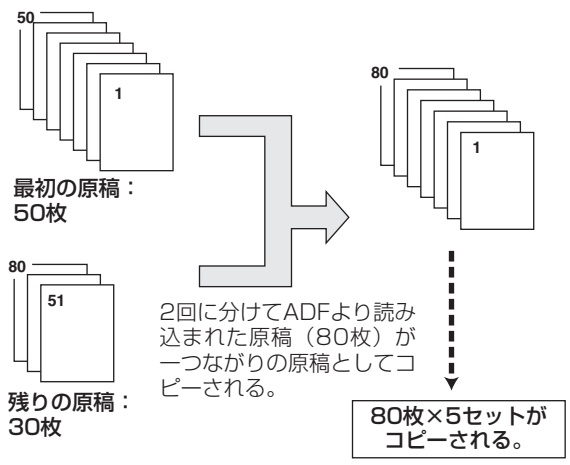


2

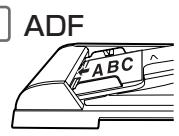


必要に応じコピーモードを設定する。

応用例： SADF 機能を活用すると ADF の原稿給紙上限枚数（50枚）以上の原稿も連続してコピーすることができます。
例：80 枚の原稿を５部コピーする。

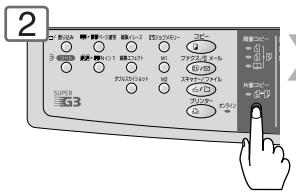


1 ADF



最初の原稿（50 枚）を原稿台（ADF）にセットする。

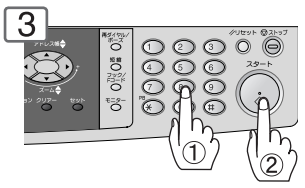
2



必要に応じコピーモードを設定する。

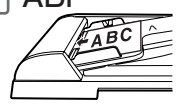
02_4.p65 Page 64 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3



コピー部数
(最大：999 部)

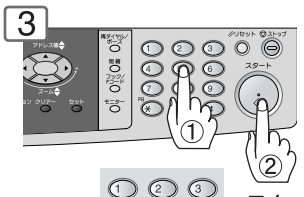
4 ADF

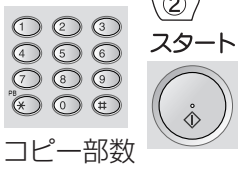


最初の原稿が読み込まれ、排出された後、5 秒以内に次の原稿をセットします。

次の原稿が読み込まれ、連続してコピーされます。

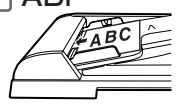
3





コピー部数
(最大：999 部)
（例：5 部）

4 ADF



最初の原稿（50枚）が読み込まれ、排出された後、5 秒以内に次の原稿をセットします。（30 枚）

次の原稿（30 枚）が読み込まれ、連続コピーされます。
（例：80 枚のソートコピーが 5 部）

02_4.p65 Page 65 07.1.23, 10:27 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

便利な機能

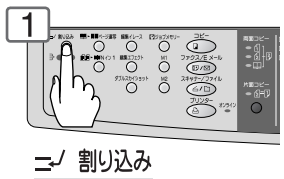
コピー中に割り込んで他のコピーをしたいとき、節電機能を設定したいとき

■割り込みモード

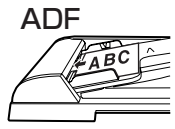
コピー中に割り込んで
他のコピーをしたいとき

お知らせ

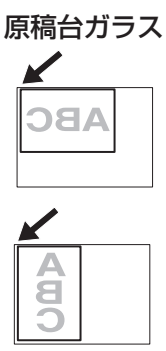
●組み合わせて行える
動作については
（☞68 ページ）



コピー動作中に押す



または

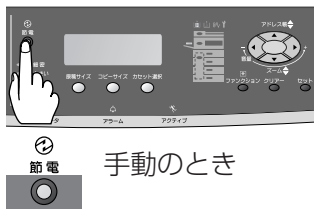


■節電（セツデンモード、スリープ／シャットダウンモード）

本商品の節電機能を設定したいとき

セツデンモード

入りかた



手動のとき

または ファンクション設定モードで選んだタイマーで最終ジョブ終了後に自動的に入る。
（初期設定値：スリープ、10分*1）

点滅する

解除のしかた

または、コントロールパネルのいずれかのキー

スリープ／シャットダウンモード*2

ファンクション設定モードで選んだタイマーで最終ジョブ終了後に自動的に入る。
（初期設定値：スリープ、10分*1）

点灯する

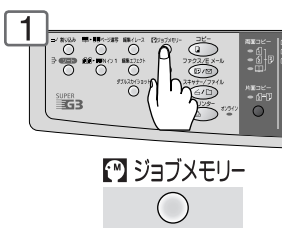
解除のしかた

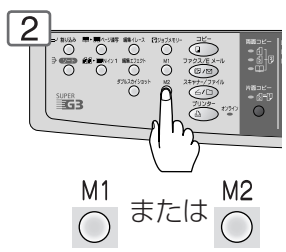
■ジョブメモリー

よく使用するコピーモードを本体に記憶させておきたいとき

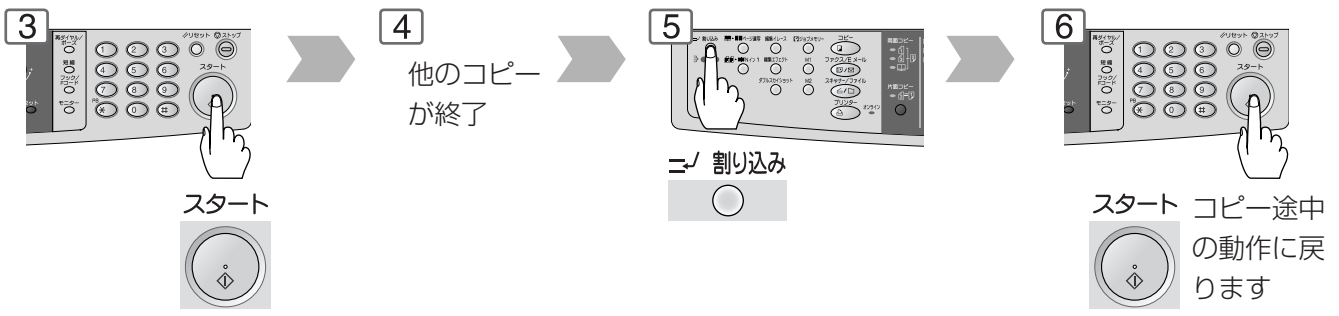
コピーモードを設定する。

ジョブの記憶のさせかた





02_4.p65 Page 66 07.1.23, 10:28 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC



お知らせ

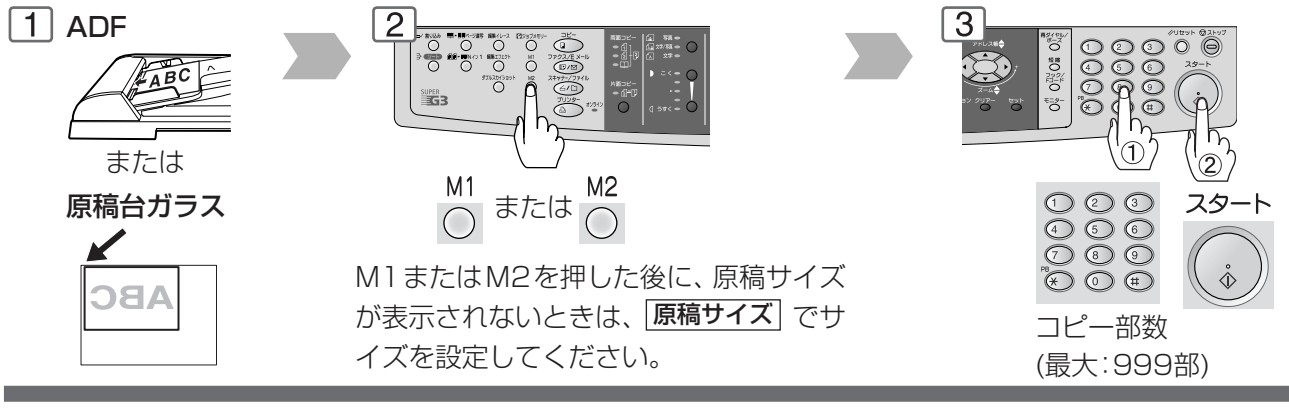
＊1　タイマーの設定（☞82ページ）

＊2　FAXモード システム登録「96 NTTﾌｧｸｼﾐﾘｯｳｼﾝﾓｳ」が「1:ﾅｼ」以外に設定されているとき、シャットダウンモードにならずにセツデンモードになります。

設定	消費電力	レディまでの復帰時間	使用できない機能
ナシ（機能ナシ）	約110 W	—	————————（通常待機状態）
セツデン	約19 W	約30秒	————————
スリープ	約9 W	約30秒	————————
シャットダウン	約1.4 W	約30秒	・プリンター（USBローカルおよびネットワーク） ・インターネット／Eメール（オプション） ・ファクス LAN接続されており、DHCPサーバー機能が「アリ」のときに本商品がシャットダウンモードに入っていると受信できないことがあります。

・上記消費電力は、ヒータースイッチ「OFF」時です。ヒータースイッチ「ON」時は、それぞれ約17W加算されます。

記憶ジョブを呼び出しコピーする



M1またはM2を押した後に、原稿サイズが表示されないときは、**原稿サイズ** でサイズを設定してください。

お知らせ

●M1、M2に記憶されたコピージョブは、電源を切っても保持されます。

●伝票モードでM1、M2を「オン」にしているときは、ジョブメモリーモードは使用できません。

02_4.p65　Page 67　07.1.23, 10:28 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

コピー動作組み合わせ表

後の機能指定 / 最初の機能指定	1➡2	2➡1	2➡2	ブック➡2	ページ連写	Nイン1	ソート／回転ソート	ノンソート	ズーム	エッジ	ブック	とじ代	イメージリピート	センタリング	割り込み	伝票モード	スカイショット	ダブルスカイショット
1➡2	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	◎	A	A	◎	A
2➡1	A	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	×	A	×	×
2➡2	A	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	×	A	×	×
ブック➡2	A	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	A	A	◎	×
ページ連写	A	A	A	A	R	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	A	A	◎	×
Nイン1	◎	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	A	A	◎	×
ソート／回転ソート	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	◎	◎
ノンソート	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	R	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	◎	◎	◎
ズーム	◎	A	A	A	◎	◎	◎	◎	A	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	◎	◎
エッジ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	◎	◎	A	×	A	A	◎	◎
ブック	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	◎	A	×	A	A	◎	◎
とじ代	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	×	A	A	◎	◎
イメージリピート	A	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	×	×	×	A	A	A	A	◎	A
センタリング	◎	A	A	A	A	A	◎	◎	◎	×	×	×	A	A	A	A	◎	A
割り込み	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R	×	◎	◎
伝票モード	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	◎	◎	×	×	A	×	×	A
スカイショット	◎	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	／	A
ダブルスカイショット	×	×	×	×	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	A	A	◎	R

◎：組合わせて使用できる。
×：組合わせての使用はできません。
A：後から指定した機能が優先される。
R：最初に選択して、次にもう一度同じ機能を選択すると機能そのものがキャンセルされる。
／：組合わせそのものが存在しません。

お知らせ

- ハガキ用紙を使用し、1➡2、2➡1、2➡2、ブック➡2、ページ連写、N in 1 モードは使用できません。
  なお、1➡2はコピーサイズを変更した場合のみコピーできます。

02_4.p65 Page 68 07.1.23, 10:28 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

メモ

02_4.p65 Page 69 07.1.23, 10:28 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ネットワークスキャナー編

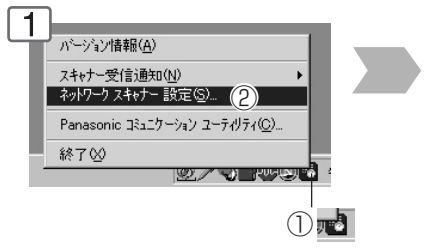
ネットワークスキャナーを設定したいとき

■ 本商品に表示させるパソコン名を登録する

ご使用のパソコンに、本商品に添付のCD内のソフトウェアをインストールし、Panasonic コミュニケーションユーティリティを起動してネットワークスキャナーの設定を行うことにより、本商品に表示させるパソコンを登録することができます。

お知らせ

- アドレスは 60 宛先まで登録できます。
  ワンタッチ をスキャナーの宛先として使用する場合は92宛先まで登録できます。
- 本商品にてパソコンの登録確認（下記「本商品で登録内容を確認する」参照）ができないときは、本商品のコントロールパネルでパソコン名を直接登録してください。（☞74 ページ）
  サブネットマスクグループが、ご使用のパソコンと本商品とで異なるときの設定方法は、ソフトウェア（コミュニケーションユーティリティ編）取扱説明書を参照してください。サブネットマスクグループについては、ネットワーク管理者へお問い合わせください。



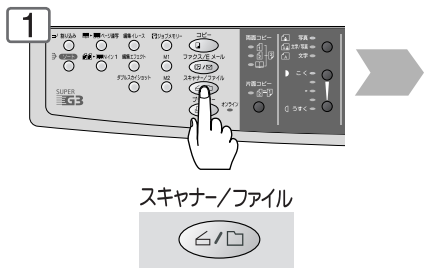
① Panasonic コミュニケーションユーティリティのアイコンを右クリックする。
② 「ネットワークスキャナー設定(S)」を選ぶ。

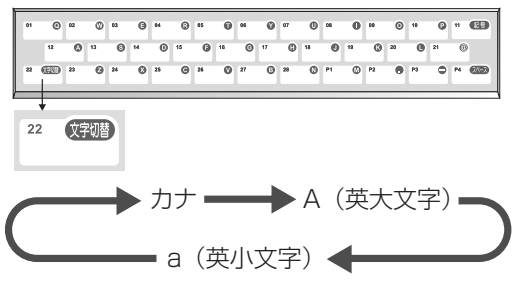
■ 本商品で登録内容を確認する

上記で登録したパソコン名を本商品で確認します。

お知らせ

- 本商品で登録されたパソコン名を確認するときは、登録したパソコンでPanasonicコミュニケーションユーティリティが起動されていることを確認してください。Windows画面の右下にアイコン（上記手順 1 参照）が表示されています。
- Panasonicコミュニケーションユーティリティが起動されていないと、上記で登録したパソコン名が本商品の液晶ディスプレイ上で確認できません。（ネットワークにログインしていないときも同様です。）





- 詳しい文字入力のしかたは
  （☞38 ページ）

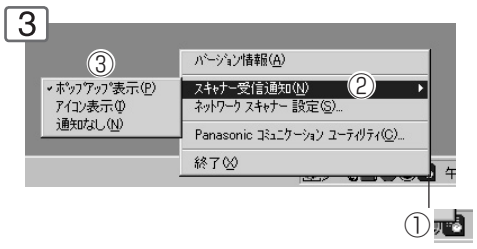
カナ文字入力のときは、ローマ字カタカナ変換機能を使ってカタカナを入力します。
下記の入力例を参考に入力してください。
例：エイギョウ
〈キーボード操作〉- - - - - - - 〈液晶ディスプレイ上の表示〉
E を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - - - - Ｉ
▼
I を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - - - - Ｉｲ
▼
G、I を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - Ｉｲｷﾞ
▼
X、Y 、O を押す。- - - - - - - - - - - - Ｉｲｷﾞｮ
小さい文字のときは、最初に X を押す。
▼
U を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - - - Ｉｲｷﾞｮｳ

03_1.p65 Page 70 07.1.23, 0:56 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2

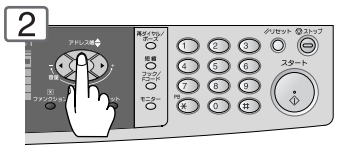
①「PCから自動登録する」をオンにする
②宛先名称（半角のみ）を入力する。
特殊な文字は入力不可です。
詳細は、添付CD内のソフトウェア（コミュニケーションユーティリティ編）取扱説明書を参照してください。
③「OK」をクリックする。

3



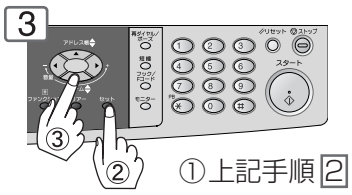
①Panasonic コミュニケーション ユーティリティのアイコンを右クリックする。
②「スキャナー受信通知（N)」を選ぶ。
③「ポップアップ表示（P)」を選ぶ。

2



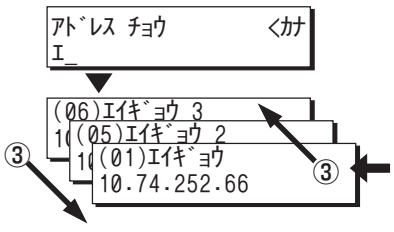
▲ または ▼

3



セット

①上記手順2で登録した宛先名称の最初の数文字を入力する。
（☞70ページ）



▲ または ▼ で登録したパソコン名を確認する。

03_1.p65 Page 71 07.1.23, 10:28 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ネットワークスキャナー編

イメージを取り込みたいとき

■読み取りとパソコンへのイメージデータ転送

添付の CD 内のソフトウェアをインストールし、Panasonicコミュニケーションユーティリティを起動して、ネットワークスキャナーの設定をしておくことで、本商品で読み取ったイメージをネットワーク経由でご使用のパソコンに転送し、取り込むことができます。

ダイレクト接続

本商品とご使用のパソコンをハブ（Hub）などを経由せずに、直接LANケーブルで接続して使用することが可能です。（☞78 ページ）

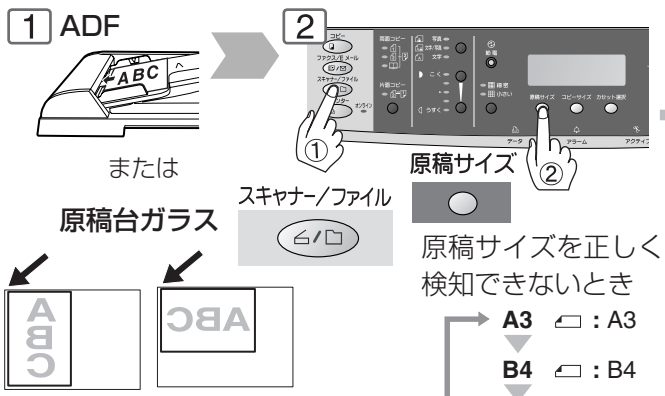
- LAN ケーブルは、クロスタイプを使用します。
- ネットワークの設定をします。
  （本商品およびご使用のパソコン）

パソコンを指定し、イメージを読み取る

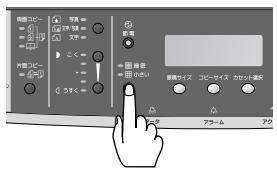
パソコンにポップアップ表示

パソコンに読み取りイメージ表示

詳細は、添付 CD 内のソフトウェア（Quick Image Navigator 編）の取扱説明書を参照してください。



読み取り解像度を選ぶ

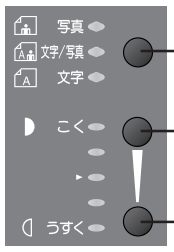


細密　：600 × 600 dpi
小さい：300 × 300 dpi

「細密」「小さい」のいずれも選択していないとき

普通　：150 × 150 dpi*
（＊読み取りモードで文字を選んだときのみ、選択できます。）

読み取り濃度を調整する



原稿種類
写真　　：写真が中心
文字／写真：文字／写真が混在
文字　　：文字が中心

「こく」、「うすく」で読み取り濃度を調整する。

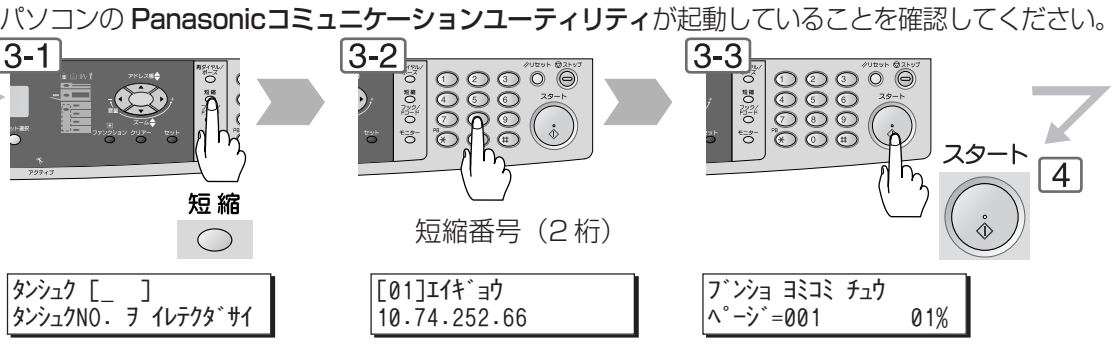
ファイル名、圧縮形式を設定したいときは ☞76 ページ

03_1.p65　Page 72　07.1.23, 10:28 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

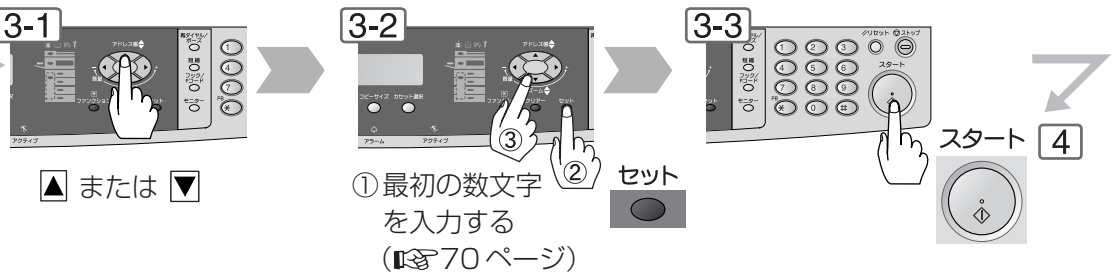
データ転送先のパソコンを選択する *

＊イメージを送るパソコンの **Panasonicコミュニケーションユーティリティ**が起動していることを確認してください。

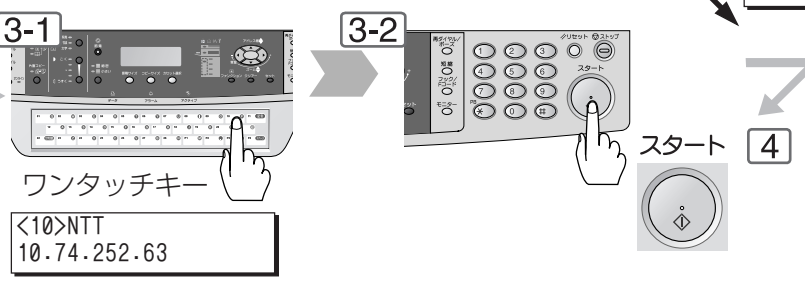
短縮



アドレス帳



ワンタッチ



4

ﾌﾞﾝｼｮ ﾖﾐｺﾐ ﾁｭｳ
ﾍﾟｰｼﾞ=001 00%

原稿台ガラスから読み取り時のみ

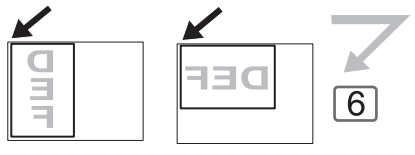
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ

1: ﾊｲ
→ 手順 5 へ

2:ｲｲｴ
→ パソコンに、読み取ったイメージのみ

ADF から読み取り時は、パソコンにイメージデータが転送されます。

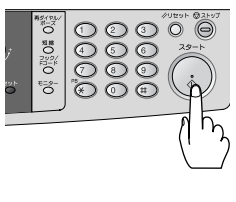
5 次の原稿



6

6

ｽﾀｰﾄ ヲ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
A4



スタート

7

ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ

2: ｲｲｴ

8

読み取りが完了すると、パソコンにイメージデータが転送されます。

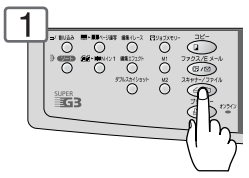
03_1.p65 Page 73 07.1.23, 10:28 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

パソコンから本商品にパソコン名の登録ができないとき

■パソコンから本商品にパソコン名の登録ができないとき

ご使用のパソコンより本商品にパソコン名の登録ができないときは、本商品のコントロールパネル上でご使用のパソコンを登録してください。

1

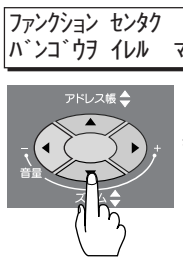


スキャナー/ファイル

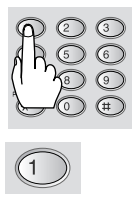
2

✳ファンクション

3



または



1

1: ﾄｳﾛｸ ﾓｰﾄﾞ?

7

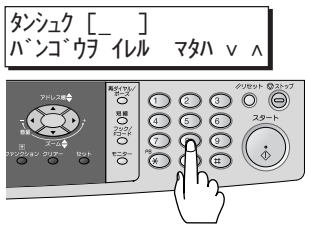
1 または 2

ワンタッチ　短縮

8 ワンタッチのとき

ワンタッチキー*

短縮のとき



短縮番号（2桁）

9

セット

1 ～ 2

✳

例：10.74.252.66
1→0→✳→7→4→✳→2
→5→2→✳→6→6

- 「✳」キーは、「.」を入力するときに使用します。
- 入力したIPアドレスを訂正するときは、◀ ▶ でカーソル（▮）を訂正したい数字の上に移動させ、新しい数字を入力してください。

お知らせ

＊選択した **ワンタッチ** が、ファクス／Eメールの宛先として、すでに登録済みのときは、そのキーを押してもピピピ音が鳴り、「ｳｹﾂｹﾃﾞｷﾏｾﾝ」と表示します。

● 上記手順で本商品に直接登録したパソコン名を変更・削除したいとき

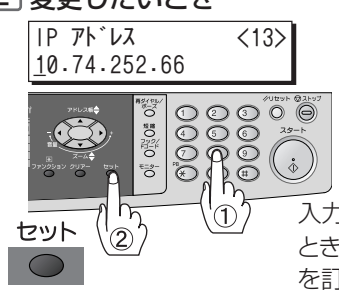
1

上記手順1～8を行う。

お知らせ

パソコンから本商品にパソコン名の登録をしたときは、本操作は必要ありません。Panasonic コミュニケーションユーティリティを終了するか、パソコンの電源をOFFすると、本商品の液晶ディスプレイ上の宛先表示より、いったん削除されます。再度、パソコンの電源をONし、ログイン後に、Panasonic コミュニケーションユーティリティを起動させると、本商品の液晶ディスプレイ上の宛先表示にパソコン名が再表示されます。

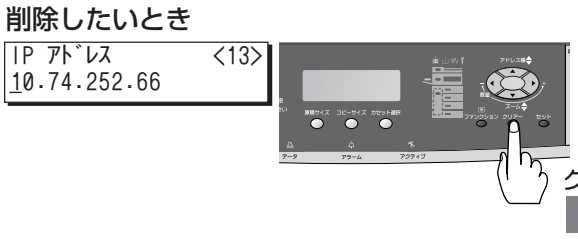
2 変更したいとき



セット

入力したIPアドレスを訂正するときは、◀ ▶ でカーソル（▮）を訂正したい数字の上に移動させ、新しい数字を入力してください。

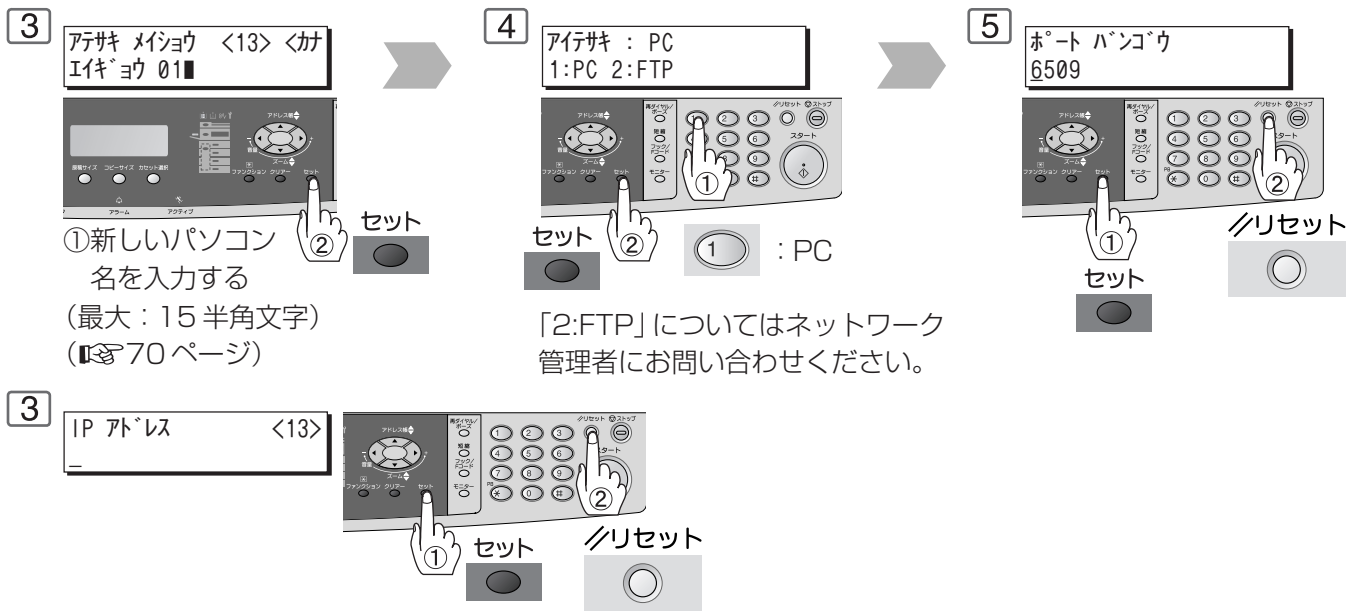
2 削除したいとき



クリアー

03_1.p65 Page 74 07.1.23, 10:28 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

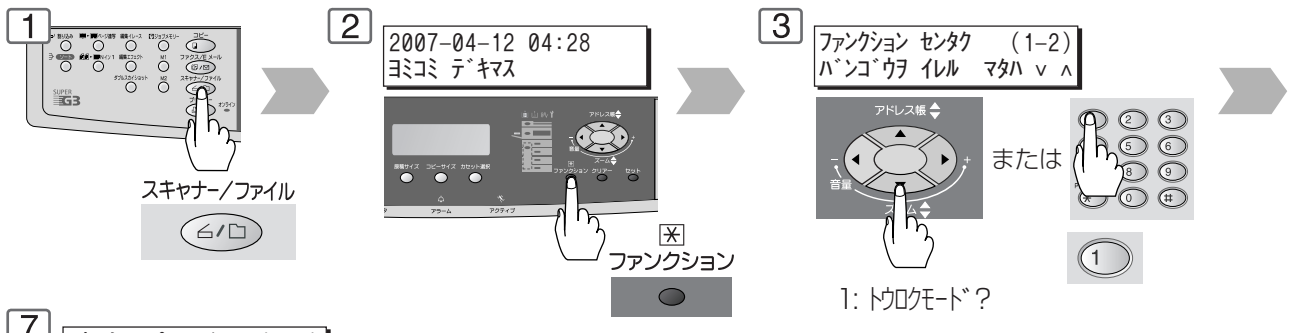
クリアー 入力した文字を訂正するときは、◀ ▶ で訂正する文字の右隣にカーソル（▮）を移動し、クリアー を押してから新しい文字を入力する。



03_1.p65 Page 75 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

読み取り・転送データ形式などを設定したいとき

■スキャナーパラメーター

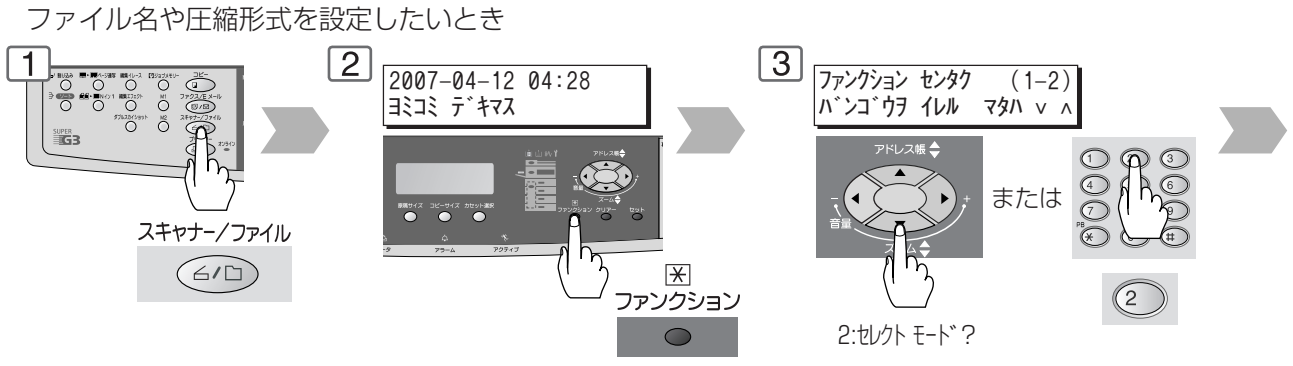


ファンクション設定（スキャナー機能）モードを設定してください（☞88 ページ）

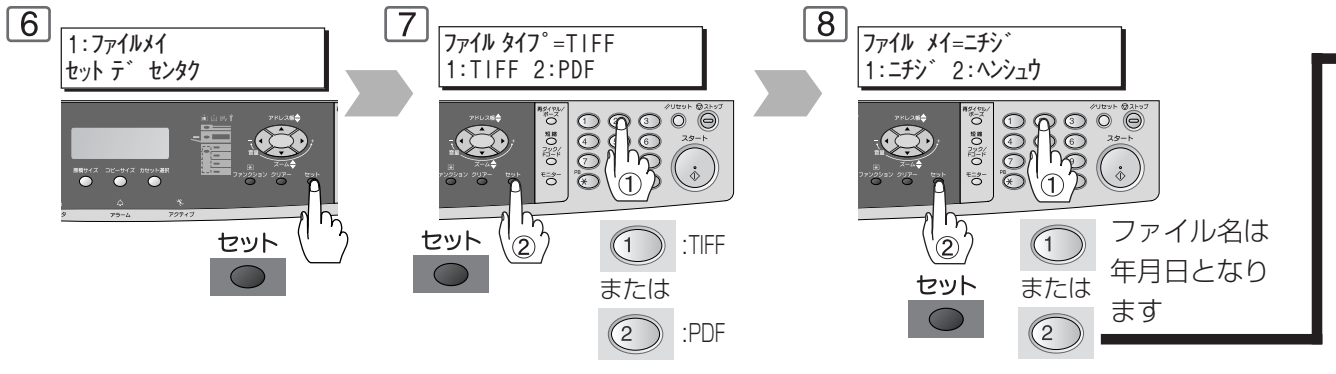
●スキャナー機能設定印刷、画質、圧縮形式、解像度・とじ位置や送信ファイル形式の設定が行えます。

■セレクトモード

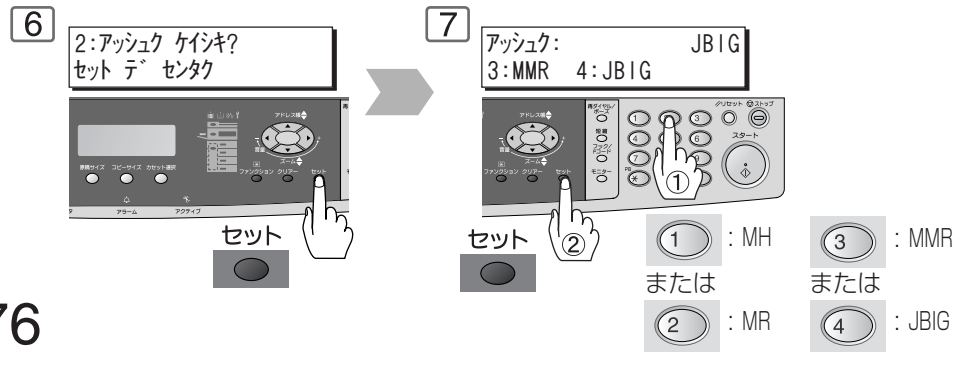
ファイル名や圧縮形式を設定したいとき



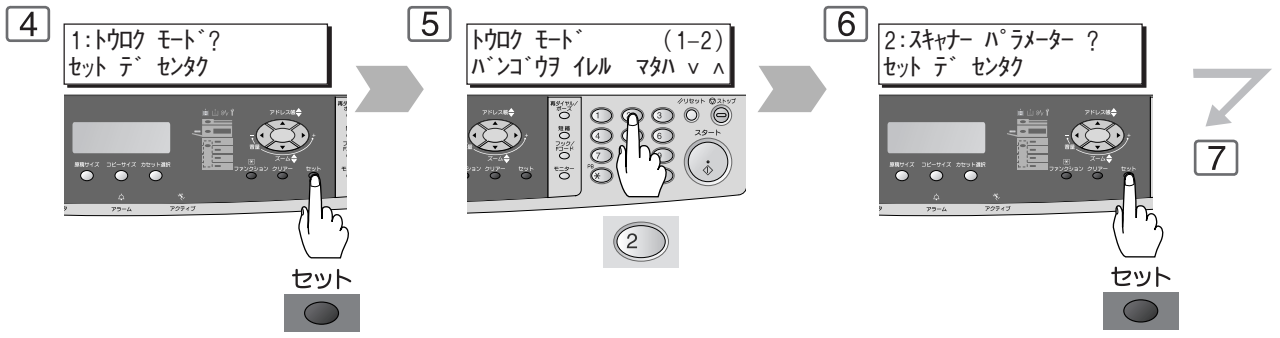
ファイル名を付けたいとき

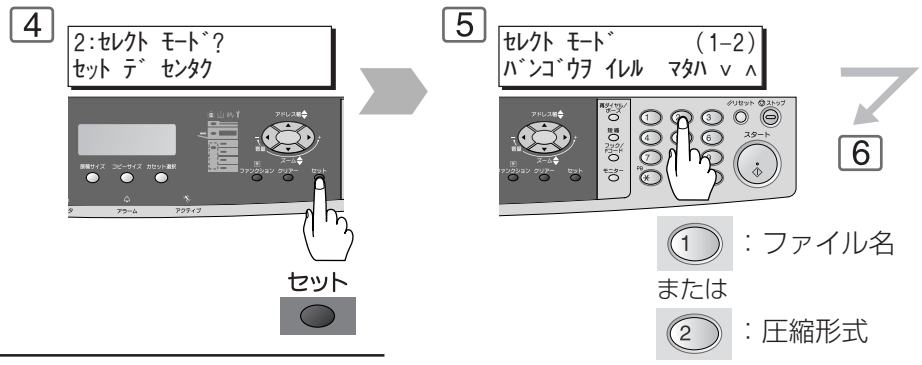


圧縮形式を指定したいとき

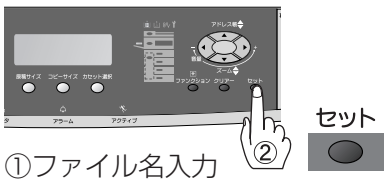


03_1.p65 Page 76 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

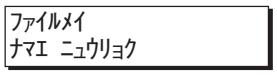




（ヘンシュウ選択時）



①ファイル名入力
（最大：40 半角英文字 / 数字のみ）
（☞70 ページ）



クリアー 入力した文字を訂正するときは、◀ ▶ で訂正する文字の右隣にカーソル（▮）を移動し、クリアーを押してから新しい文字を入力する。

03_1.p65 Page 77 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

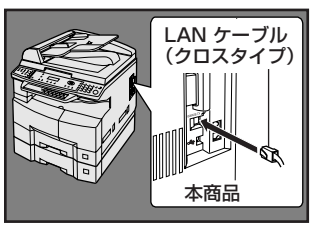
ネットワークスキャナー編

ネットワークを経由しないで直接パソコンに取り込みたいとき

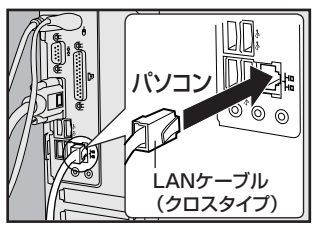
■ダイレクト接続

1
本商品とパソコンの電源スイッチを「OFF」にする。

2 本商品とパソコンをLANケーブル（クロスタイプ）で直接つなぐ。



（本商品右側面）



（パソコン背面）

5
本商品とパソコンの電源スイッチを「OFF」、「ON」する。

6
パソコン名を本商品に登録させる。
（☞70ページ）

7
原稿を読み取り、パソコンへ転送させる。
（☞72ページ）

お知らせ

ストレートタイプのLANケーブルは、使用できません。
LANケーブルについての詳細は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
すでに、いずれかの社内ネットワークに接続されているときは、現在のネットワークの設定状況を事前に記録しておいてください。不具合が発生した時に、元のネットワーク設定に戻せるようにしてください。
ネットワーク設定については、事前の予備知識が必要です。右記の手順で出てくる表示の意味が分からない方は、ネットワーク管理者へ設定をお願いしてください。ネットワーク管理者がおられないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご依頼ください。

03_1.p65 Page 78 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

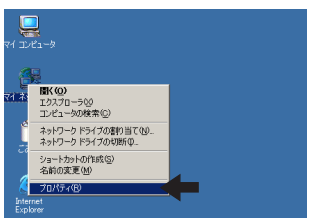
3
本商品とパソコンの電源スイッチを「ON」にする。

4
本商品とパソコンにネットワークアドレスを入力する。
●IP アドレスとサブネットマスクアドレスのみ。
IP: 192.168.0.1（本商品）
192.168.0.2（パソコン）
サブネットマスク: 255.255.255.0
（本商品とパソコン同一アドレス）
●**ネットワークアドレスの入力方法：**
本商品： ☞89 ページ
パソコン： 下記参照

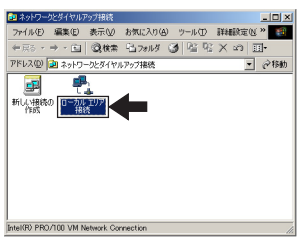
5

詳細は、各 Windows の取扱説明書を参照してください。

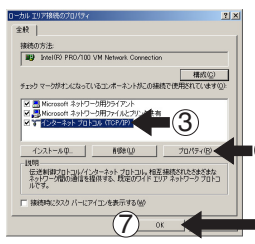
Windows 2000



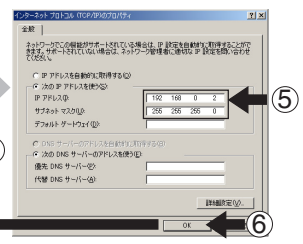
①「ﾏｲﾈｯﾄﾜｰｸ」を右クリックし、「ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(R)」を選ぶ。



②「ﾛｰｶﾙｴﾘｱ接続」を右クリックし、「ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(R)」を選ぶ。

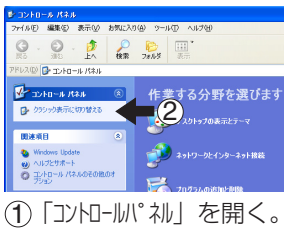


③「ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ(TCP/IP)」を選ぶ。
④「ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(R)」をクリックする。
⑦「OK」をクリックする。

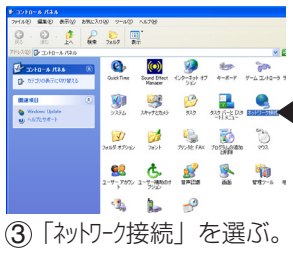


⑤「次のIPｱﾄﾞﾚｽを使う(S)」を選択し、IPｱﾄﾞﾚｽ(P)、ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ(U)を入力する。
⑥「OK」をクリックする。

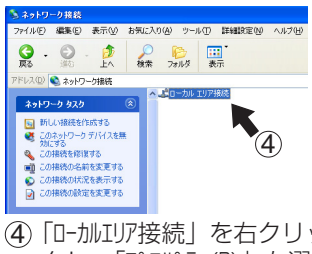
Windows XP



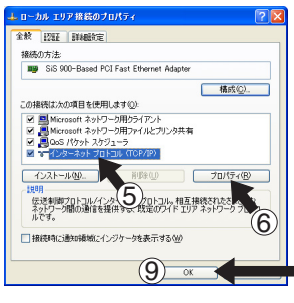
①「ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ」を開く。
② クラシック表示に切り替える。



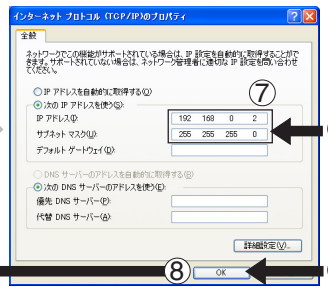
③「ﾈｯﾄﾜｰｸ接続」を選ぶ。



④「ﾛｰｶﾙｴﾘｱ接続」を右クリックし、「ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(R)」を選ぶ。



⑤「ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ(TCP/IP)」を選ぶ。
⑥「ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ(R)」を選ぶ。
⑨「OK」をクリックする。



⑦「次のIPｱﾄﾞﾚｽを使う(S)」を選択し、IPｱﾄﾞﾚｽ(I)、ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ(U)を入力する。
⑧「OK」をクリックする。

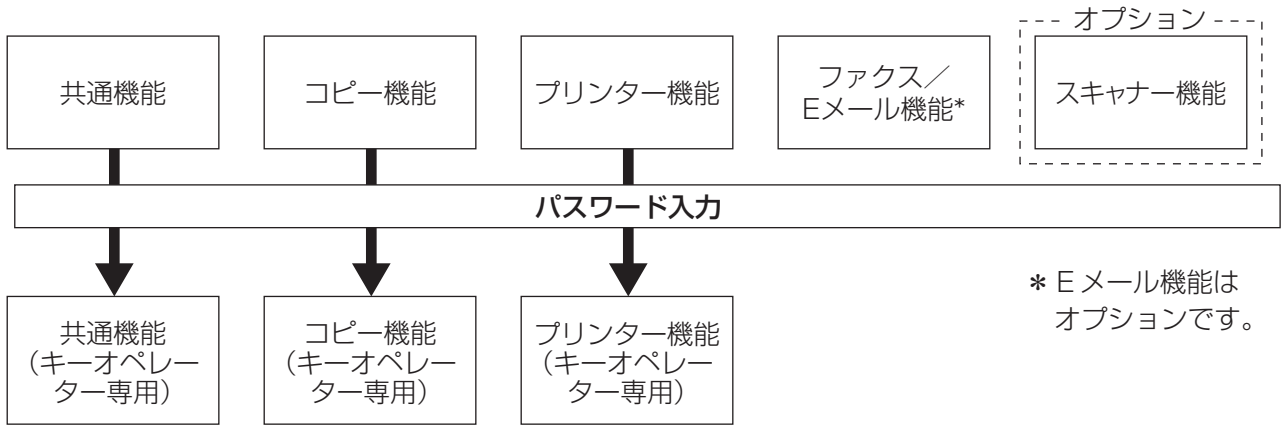
03_1.p65 Page 79 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ファンクション設定モード

概要／基本設定手順

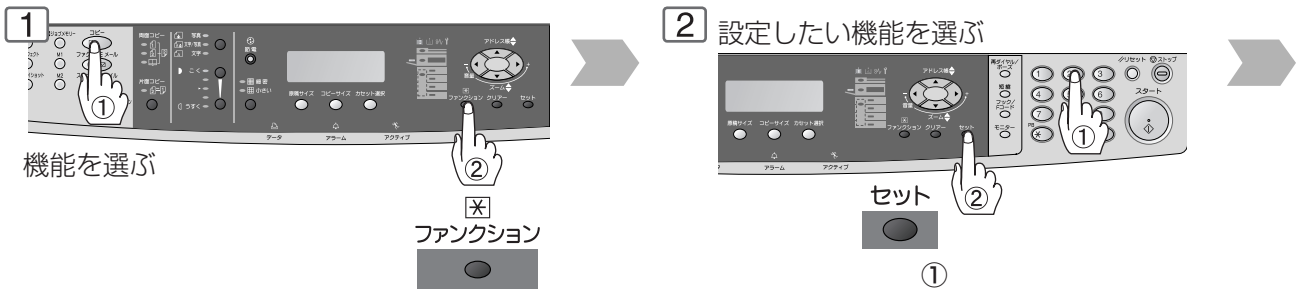
■概要

各機能の初期設定値（デフォルト値）は、ファンクション設定モードにより変更することができます。
使用されるモードごとに、使用頻度の高い機能を初期設定値として設定しておくと便利です。
ファンクション設定は、機能ごとに設定でき、それぞれ一般用とキーオペレーター専用の設定があります。



＊Eメール機能は
オプションです。

■ 基本設定手順



コピー： 共通／コピー機能設定
ファクス／Eメール：
ファクス／Eメール機能設定
スキャナー／ファイル：
スキャナー機能設定（オプション）
プリンター：プリンター機能設定

スキャナー機能設定（☞88ページ）
（スキャナーパラメーター）

ファクス／Eメール機能設定
取扱説明書（ファクス／インターネット
FAX／Eメール編）参照

お知らせ

●キーオペレーター専用のパスワードは、本商品設置時に当社のサービス取扱所とキーオペレーターの方とご相談のうえ決定し、当社のサービス取扱所にて設定します。
キーオペレーター専用のパスワードを知りたいときは、キーオペレーターにご相談ください。

04_1.p65 Page 80 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

プリンター機能のファンクション設定について：

本商品で印刷される場合、ご使用のパソコンのアプリケーションソフトにて印刷設定を行いますので、通常設定する必要は、ほとんどありません。

本商品で設定しても、ご使用のアプリケーションソフトで設定された内容が優先されます。

もし、設定が必要となった場合は、パソコン関連知識のある方にご相談のうえ、設定し、印刷後は、設定前の状態に戻しておかれることをお勧めします。

・ファンクション「1」（メールボックス）とファンクション「2」（セキュリティボックス）は、本商品ではご使用になれません。

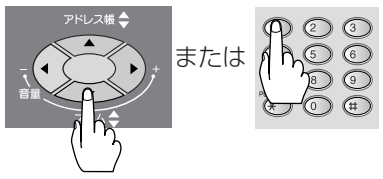
・ファンクション「3」（ジョブカンリ）は次の場合ご使用ください。

①プリンターステータス ： 本商品を（オンライン）または（オフライン）にしたいとき。

②プリントキャンセル ： プリント中のジョブを取り消したいとき。

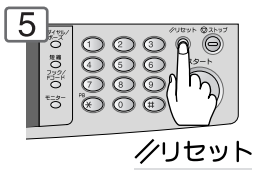
③ジョブリスト ： プリント予約を確認したいとき。

3 設定したいモードをカーソルキーかテンキーで選ぶ*



4 機能を設定する
①設定内容を選ぶ
②設定内容を確認し、セット を押す

5



//リセット

ファンクション設定モードを解除する

キーオペレーター専用モードを選択したとき：

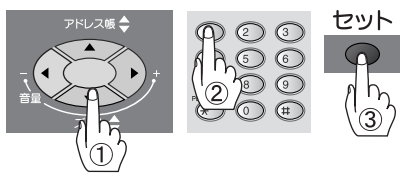
（例：共通機能設定）

4

セット

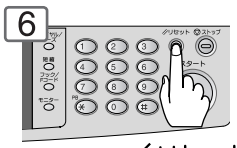
キーオペレーター用のパスワードを入力する（3桁）

5 機能を設定する



①設定したいモードをカーソルキーかテンキーで選ぶ
②設定内容を選ぶ
③設定内容を確認し、セット を押す

6



//リセット

ファンクション設定モードを解除する

お知らせ

* モードNo.について
共通機能（一般用）のモードNo.を入力するときは、2桁表示の最初の「0」を入力せずに1桁目の番号のみ入力します。

04_1.p65 Page 81 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ファンクション設定モード

■ 共通機能（一般用）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
00	ﾃﾞﾝｹﾞﾝONｼﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	電源投入時のモードを切り替えたいとき。 1:ｺﾋﾟｰ、2:ﾌｧｸｽ、3:ﾌﾟﾘﾝﾀｰ、4:ｽｷｬﾅｰ (ｽｷｬﾅｰ:オプションのネットワークスキャナー装着時に有効となります)	1:ｺﾋﾟｰ
01	ｿｰﾄﾒﾓﾘｰ ｼﾖｳﾘﾂ	ソート用内部メモリーの使用状況(%)を表示させたいとき。 1:ｵﾌ、2:ﾋｮｳｼﾞｽﾙ	1:ｵﾌ
03	ｶｲﾃﾝ ｿｰﾄ	カイテン ソートモードにしたいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
07	ﾄﾅｰ ｼｭﾄﾞｳ ﾎｷｭｳ	コピー濃度がうすく、トナーを手動で補給し、コピーを濃くしたいとき。 ｾｯﾄ ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ	
09	ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ	キーオペレーター専用の設定モードを開きたいとき。 ●パスワード(3桁)を入力してください。 (☞80ページの(お知らせ))	

お知らせ

●モードNo.をテンキーで入力するときは、2桁表示の最初の「0」を入力せずに1桁目の番号のみ入力します。

■ 共通機能（キーオペレーター専用）

●共通機能（一般用）の「09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ」にて、キーオペレーター専用のパスワードを入力し、 セット を押したときのみ、各モードが表示され設定可能となります。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
00	ｷｮｳﾂｳｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ	共通機能で設定されている内容を印刷したいとき。	
01	ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	給紙カセット1～4の紙サイズを設定したいとき。 ●最初に給紙カセットを選択し、用紙サイズを選んでください。 (☞34ページ) 1:ｶｾｯﾄ-1、2:ｶｾｯﾄ-2、3:ｶｾｯﾄ-3、4:ｶｾｯﾄ-4 (カセット3～4はオプション装着時のみ表示) A3▭→B4▭→A4▯→A4▭→B5▯→B5▭→A5▯→A5▭→FLS1▭→FLS2▭→LEDGER▭→LEGAL▭→LETTER▯→LETTER▭→INVOICE▭→	1:ｶｾｯﾄ-1 A3▭
03	ｵｰﾄｸﾘｱｰﾀｲﾑ	コントロールパネル操作設定後の自動クリアー時間を変更したいとき。 ●操作後のパネル設定内容は、指定した時間を経過するとクリアー(消去)されてしまいます。 1:ｵﾌ(自動クリアーなし)、2:30 ﾋﾞｮｳ、3:1 ﾌﾝ、4:2 ﾌﾝ、5:3 ﾌﾝ、6:4 ﾌﾝ	3:1 ﾌﾝ
04	ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ	本商品が動作していないときの節電機能のモード切り替えと節電機能に自動移行する時間を設定したいとき。 ●最初にモードを選択し、時間を設定してください。 1:ﾅｼ(機能なし)、2:ｾｯﾃﾞﾝ、3:ｽﾘｰﾌﾟ、4:ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ* 時間(分):1～240/1分単位	3:ｽﾘｰﾌﾟ 10ﾌﾝ

<次ページへつづく>

お知らせ

＊本商品は、節電機能の「シャットダウンモード」を設定しても、「シャットダウンモード」に移行せず、「セツデンモード」になります。もし、「シャットダウンモード」に移行させたいときは、システム登録の「96 NTT ﾌｧｸｼﾐﾘｯｳｼﾝﾓｳ」を「1:ナシ」に設定してください。(詳しくは、取扱説明書「ファクス／インターネットFAX／Eメール編」を参照してください。)

04_1.p65 Page 82 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■ 共通機能（キーオペレーター専用）（つづき）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
05	ｾﾂﾃﾞﾝ ｼﾞｶﾝ	本商品の節電機能（スリープ／シャットダウン）の開始／終了時刻を設定したいとき。 ●曜日ごとの設定は、できません。毎日同一時刻の設定となります。 ●本設定時刻内は、スリープ／シャットダウンモードへ自動移行しません。 ｶｲｼ 00:00、ｵﾜﾘ 00:00 ●両方が「00:00」のとき、本モードは動作いたしません。	ｶｲｼ 00:00 ｵﾜﾘ 00:00
07	ｽﾍﾟｼｬﾙﾄﾚｲ 1	給紙カセット１～４（オプション給紙カセット未装着時は１～２）または手差しトレイのいずれかが自動的に選択されないよう設定したいとき。 1:ﾅｼ、2:ｶｾｯﾄ1、3:ｶｾｯﾄ2、4:ｶｾｯﾄ3、5:ｶｾｯﾄ4、6:ﾃｻｼ （例）給紙カセット1を色紙専用にしたいときなど。	1:ﾅｼ
08	ｽﾍﾟｼｬﾙﾄﾚｲ 2	オプションの給紙カセット３～４を装着時のみ有効なモードです。 給紙カセット１～４または手差しトレイのいずれかが自動的に選択されないよう設定したいとき。 1:ﾅｼ、2:ｶｾｯﾄ1、3:ｶｾｯﾄ2、4:ｶｾｯﾄ3、5:ｶｾｯﾄ4、6:ﾃｻｼ （例）給紙カセット1を色紙専用にしたいときなど。	1:ﾅｼ
09	ｷｰ ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝﾘｮｳ	コントロールパネルのキーを操作したときに確認音を出したいとき。 1:ｵﾌ、2:ﾁｲｻｲ、3:ｵｵｷｲ	2:ﾁｲｻｲ
10	ﾃｻｼ ｾｯﾄｵﾝ ﾉ ｾｯﾃｲ	手差しトレイに用紙をセットしたときに確認音を出したいとき。 1:ﾅｼ、 2:ｱﾘ（上記「09 ｷｰ ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝﾘｮｳ」が「1:ｵﾌ」のときは、確認音が出ません。また、「2:ﾁｲｻｲ、3:ｵｵｷｲ」も連動して変わります。）	1:ﾅｼ
11	ADF ｾｯﾄｵﾝ ﾉ ｾｯﾃｲ	ADFに原稿をセットしたときに確認音を出したいとき。 1:ﾅｼ、 2:ｱﾘ（上記「09 ｷｰ ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝﾘｮｳ」が「1:ｵﾌ」のときは、確認音が出ません。また、「2:ﾁｲｻｲ、3:ｵｵｷｲ」も連動して変わります。）	2:ｱﾘ
12	ｶﾐﾅｼﾞ ｶｲﾃﾝ ｷﾉｳ	指定した用紙がコピー中になくなったとき他のカセットに方向違いの同サイズ用紙があった場合に回転してコピーするかどうかを指定したいとき 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
17	ｼﾞｺｸ ｾｯﾄ	日付時刻表示用の電池を交換したとき。（☞100ページ） ●年（西暦4桁）、月、日、時（24時間表示）、分の順に設定してください。	
	＜No. 19～23を設定したときは、電源スイッチを入れ直してください。＞		
19	IP ｱﾄﾞﾚｽ (DHCP)	ネットワーク設定（変更）をしたいとき、ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合は、設定の必要がありません。 ●「22 DHCP ｷﾉｳ」の設定を「1:ﾅｼ」にすると、「19 TCP/IP ｱﾄﾞﾚｽ」の表示となり、IPアドレス設定が可能となります。	DHCPで自動付与されたアドレス
20	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ(DHCP)	ネットワーク設定（変更）をしたいとき、ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合は、設定の必要がありません。 ●「22 DHCP ｷﾉｳ」の設定を「1:ﾅｼ」にすると、「20 TCP/IP ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」の表示となり、アドレス設定が可能となります。	DHCPで自動付与されたアドレス
21	ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ DHCP	ネットワーク設定（変更）をしたいとき、ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合は、設定の必要がありません。 ●「22 DHCP ｷﾉｳ」の設定を「1:ﾅｼ」にすると、「21 TCP/IP G/Wｱﾄﾞﾚｽ」の表示となり、アドレス設定が可能となります。	DHCPで自動付与されたアドレス

＜次ページへつづく＞

04_1.p65 Page 83 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■ 共通機能（キーオペレーター専用）（つづき）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
22	DHCP ｷﾉｳ	ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合、この設定を変更する必要はありません。DHCP環境でないときは、設定を変更してください。また、本商品をネットワーク共有プリンタとして使う場合には、DHCPをナシに設定して、前ページのNo.19-21で固定アドレスの設定をされることをお勧めします。 1:ﾅｼ、2:ｱﾘ	2:ｱﾘ
23	DNS ｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ	本設定は、ネットワークのDNSサーバー機能を使用するインターネットFAX／Eメール機能（オプション）をご使用になるときに設定が必要です。 1:ﾅｼ 2:ｱﾘ（液晶ディスプレイの表示にしたがい、下記の内容を順番に設定します。） ＜DNSサーバー設定＞ 1:ﾎｽﾄ ﾒｲ、2:ﾄﾞﾒｲﾝ ﾒｲ、3:DNS ｻｰﾊﾞｰ1、4:DNS ｻｰﾊﾞｰ2	2:ｱﾘ
24	MACｱﾄﾞﾚｽﾋｮｳｼﾞ	MACアドレス（Ethernetアドレス）を表示させたいとき。 ●本内容は、表示のみで、設定する項目ではありません。	
27	ｸﾞﾙｰﾌﾟID	アドレス帳（ネットワークスキャナー機能（オプション）使用時）を本体添付CD内のソフトウェアを使用してパソコンから自動登録される場合のグループIDを変更したいとき。 0～99	0
	＜No. 28～31を設定したときは、電源スイッチを入れ直してください。＞		
28	ｺﾐｭﾆﾃｨﾈｰﾑ 1	SNMP Community Name(1)を変更したいとき。 ●読み取り／書き込み可で設定します。	public
29	ｺﾐｭﾆﾃｨﾈｰﾑ 2	SNMP Community Name(2)を変更したいとき。 ●読み取り／書き込み可で設定できます。	public
30	ﾃﾞﾊﾞｲｽﾈｰﾑ	本体添付CD内のソフトウェア（Device Monitor機能）で本商品のデバイス名情報が必要なときに変更する。	OFISTAR B6200
31	ﾛｹｰｼｮﾝ	本体添付CD内のソフトウェア（Device Monitor機能）で本商品の設置場所情報が必要なときに変更する。	
32	ｹﾞﾝｺｳ ｾｯﾄｵﾝﾉ ｾｯﾃｲ	原稿台ガラスに原稿をセットしたときに、確認音を出したいとき。 1:ﾅｼ、 2:ｱﾘ（83ページの「09 ｷｰ ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝﾘｮｳ」が「1:ｵﾌ」のときは、確認音は出ません。また、「2:ﾁｲｻｲ、3:ｵｵｷｲ」も連動して確認音が変わります。）	1:ﾅｼ

04_1.p65 Page 84 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■ コピー機能（一般用）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
00	ﾄｼﾞｼﾛ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	とじ代位置と幅を変更したいとき。 1:ｲﾁ、 2:ｱﾀｲ ＜サブ設定＞ 1:ﾋﾀﾞﾘ、 2:ﾐｷﾞ、3:ｳｴ、4:ｼﾀ **手順:** "1:ｲﾁ" でとじ代位置を選び、とじ代幅（5～99mm）をテンキーで変更する。	1:ﾋﾀﾞﾘ 10mm
01	ｴｯｼﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ	エッジ幅を変更したいとき。 1:ｼｭｳｲ ﾖﾘｸ (X & Y)、 2:ｺﾍﾞﾂ ﾖﾘｸ **手順:** 周囲共通または個別の設定かを選び、液晶ディスプレイ表示にしたがって余白（5～99mm）をテンキーで変更する。	1:ｼｭｳｲ ﾖﾘｸ (X & Y) 5mm
02	ﾌﾞｯｸ ﾄｼﾞｼﾛ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	中ぬき幅を変更したいとき。 5mm ～99mm	ｼﾛﾇｷﾊﾊﾞ＝20mm
03	ﾄｼﾞｼﾛ ｼｭｸｼｮｳ	とじ代をつけるために画像を縮小するとき。ただし、50%以下のコピー倍率になる場合は、とじ代幅を狭める。 1:ﾅｼ、 2:ｱﾘ	1:ﾅｼ
04	ﾘｮｳﾒﾝ ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ	コピー機能選択時に両面コピーを初期値にしたいとき。 1:ｵﾌ（片面コピー）、2:1->2（片面原稿を両面コピー）、 3:2->2（両面原稿を両面コピー）、4:ﾌﾞｯｸ->2（ブック原稿を両面コピー）	1:ｵﾌ
05	N ｲﾝ 1 ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ	Nイン1コピー時の原稿内容の向きやレイアウト（コピー配置）を変更したいとき。 原稿内容の向きを先に選び、その後レイアウト（コピー配置）を指定してください。 ●原稿内容の向きが正しく指定されていないと、コピー順がおかしくなります。 1:ｹﾞﾝｺｳ ﾎｳｺｳ 原稿サイズごと（右記参照）に原稿の向きを選びます。 1:ﾀﾃ、2:ﾖｺ 2:ﾚｲｱｳﾄ 2ｲﾝ1か4ｲﾝ1を選び、その後レイアウトを指定します。 1:2ｲﾝ1 1:1->2 2:2->1 2:4ｲﾝ1 1: 1 2 / 3 4 、2: 1 3 / 2 4 、3: 2 1 / 4 3 、4: 3 1 / 4 2	1:ｹﾞﾝｺｳ ﾎｳｺｳ A3▭ :ﾖｺ B4▭ :ﾖｺ A4▯ :ﾀﾃ A4▭ :ﾖｺ (A4R) B5▯ :ﾀﾃ B5▭ :ﾖｺ (B5R) A5▯ :ﾀﾃ A5▭ :ﾖｺ (A5R) 2:ﾚｲｱｳﾄ 2 ｲﾝ 1 1->2 4 ｲﾝ 1 1 2 / 3 4
06	N ｲﾝ 1ｼﾞﾉ ﾖﾘｸ	Nイン1コピー時にコピーイメージ間に余白を付けたいとき。 1:ﾅｼ、2:ｱﾘ	1:ﾅｼ
07	ｽｶｲｼｮｯﾄ ﾉ ｷﾘｶｴ	スカイショットモード機能あり、なしを選択したいとき。 1:ｵﾌ（機能なし）、2:ﾁｸｼﾞ、3:ﾍﾟｰｼﾞ	2:ﾁｸｼﾞ
08	ﾃﾞﾝﾋﾟｮｳ ﾓｰﾄﾞ ｷﾘｶｴ	伝票モードを使用したいとき 1:ｵﾌ、2:M1 ｵﾝ、3:M2 ｵﾝ、4:M1,M2 ｵﾝ	1:ｵﾌ
09	ｼﾞﾄﾞｳ ﾉｳﾄﾞﾁｮｳｾｲ	原稿読み取り時の濃度調整機能の初期設定値（デフォルト値）を自動か、手動に切り替えたいとき。 1:ﾅｼ（手動）、2:ｱﾘ（自動）	2:ｱﾘ
10	ADFｺﾋﾟｰｼｱｹﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ	ADFからコピー時のソート機能を選びたいとき。 1:ﾉﾝｿｰﾄ、2:ｿｰﾄ	2:ｿｰﾄ
11	FBｺﾋﾟｰ ｼｱｹﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ	原稿台ガラスからコピー時のソート機能を選びたいとき。 1:ﾉﾝｿｰﾄ、2:ｿｰﾄ	1:ﾉﾝｿｰﾄ
12	1->2 ﾄｼﾞｲﾁ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	1→2コピーするときのコピーの綴じ方向を選択したいとき。 1:ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ、2:ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	1:ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ
13	2->1 ﾄｼﾞｲﾁ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	2→1コピーするときの原稿の綴じ方向を選択したいとき。 1:ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ、2:ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	1:ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ

＜次ページへつづく＞

04_1.p65 Page 85 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ファンクション設定モード

■ コピー機能（一般用）（つづき）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
14	ﾌﾞｯｸ->2 ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	ブック原稿から両面コピー時のページ設定を変更したいとき。 1:ﾌﾞｯｸ ﾌｫｰﾏｯﾄ ＜サブ設定＞ 1:ﾐﾋﾗｷ、2:ｾｱﾜｾ 2:ﾍﾟｰｼﾞ ｼﾞｭﾝ ＜サブ設定＞ 1:1->2 2:2->1	1:ﾌﾞｯｸ ﾌｫｰﾏｯﾄ 2:ｾｱﾜｾ 2:ﾍﾟｰｼﾞ ｼﾞｭﾝ 1:1->2
15	ｲﾒｰｼﾞﾘﾋﾟｰﾄｼﾞ ﾐｼﾝﾒ	イメージリピートを行う際のミシン目の印刷をなしにしたいとき。 1:ﾅｼ、2:ｲﾝｻﾂ	2:ｲﾝｻﾂ
16	ﾍﾟｰｼﾞﾚﾝｼｬ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	ページ連写時のページ順を変更したいとき。 1:1->2 2:2->1	1:1->2
19	ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ	キーオペレーター専用の設定モードを開きたいとき。 ●パスワード(3桁)を入力してください。	

■ コピー機能（キーオペレーター専用）

●コピー機能(一般用)の「19 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ」にて、キーオペレーター専用のパスワードを入力し、セット を押したときのみ、各モードが表示され設定可能となります。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
00	ｺﾋﾟｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ	コピー機能で設定されている内容を印刷したいとき。	
01	ｶﾞｼﾂ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	読み取りモードの初期値を変更したいとき。 1:ﾓｼﾞ（文字中心の原稿）、2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ(文字･写真/イメージ混在の原稿)、3:ｼｬｼﾝ(写真/イメージ中心の原稿)	2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ
02	ﾉｳﾄﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ ﾓｼﾞ	読み取りモードが「文字」のときのコピー濃度初期値を変更したいとき。 1～5	3
03	ﾉｳﾄﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｼﾞｼｬｼﾝ	読み取りモードが「文字／写真」のときのコピー濃度初期値を変更したいとき。 1～5	3
04	ﾉｳﾄﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ ｼｬｼﾝ	読み取りモードが「写真」のときのコピー濃度初期値を変更したいとき。 1～5	3
05	ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ ｾｲｹﾞﾝ	設定できるコピー部数を制限したいとき。 1～999	999(制限なし)
06	M1 ｻｲｽﾞ	M1キーに登録された伝票サイズを変更したいとき。 **手順：** ①X方向（5～432）を入力して セット を押し、 ②Y方向（5～297）を入力して セット を押す。	120×220mm
07	M2 ｻｲｽﾞ	M2キーに登録された伝票サイズを変更したいとき。 **手順：** ①X方向（5～432）を入力して セット を押し、 ②Y方向（5～297）を入力して セット を押す。	150×230mm
08	ﾒﾓﾘｰﾌﾙｼﾞ ﾉﾄﾞｳｻ	メモリーフル時のソートコピー動作を指定したいとき。 1:ｲﾝｻﾂ(読み込んだ原稿までコピーするか、どうかのメッセージが表示される) 2:ﾁｭｳﾀﾞﾝ(読み込んだ原稿を削除)	1:ｲﾝｻﾂ
09	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞﾓｰﾄﾞ (T)*	読み取りモードが「文字」のときにトナー消費をセーブしたいとき。 1:ﾅｼ、2:ﾚﾍﾞﾙ1、3:ﾚﾍﾞﾙ2	1:ﾅｼ
10	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞﾓｰﾄﾞ (T/P)*	読み取りモードが「文字写真」のときにトナー消費をセーブしたいとき。 1:ﾅｼ、2:ﾚﾍﾞﾙ1、3:ﾚﾍﾞﾙ2	1:ﾅｼ
11	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞﾓｰﾄﾞ (P)*	読み取りモードが「写真」のときにトナー消費をセーブしたいとき。 1:ﾅｼ、2:ﾚﾍﾞﾙ1、3:ﾚﾍﾞﾙ2	1:ﾅｼ
12	SADF ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	SADFモードを使用したいとき。(☞64ページ) 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ

＊T：文字、T/P：文字／写真、P：写真

04_1.p65 Page 86 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■ プリンター機能（一般用）

本商品で印刷される場合、ご使用のパソコンのアプリケーションソフトにて印刷設定を行いますので、通常設定する必要は、ほとんどありません。本商品で設定しても、ご使用のアプリケーションソフトで設定された内容が優先されます。設定が必要となった場合は、パソコン関連知識のある方にご相談のうえ、設定し、印刷後は、設定前の状態に戻しておかれることをお勧めします。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ﾌﾟﾘﾝﾄﾏｲｽｳ	1～999	1
01	ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	A4、B5、A5、LEDGER、LEGAL、LETTER、INVOICE、FLS1、FLS2、A3、B4	A4
02	ｶｾｯﾄ ｾﾝﾀｸ	カセットを指定したいとき。 ｼﾞﾄﾞｳ、ﾃｻｼ、ｶｾｯﾄ-1、ｶｾｯﾄ-2、ｶｾｯﾄ-3、ｶｾｯﾄ-4（カセット3～4はオプション装着時）	ｼﾞﾄﾞｳ
03	ｲﾝｻﾂ ﾎｳｺｳ	1:ﾀﾃ、2:ﾖｺ	1:ﾀﾃ
04	ﾌﾟﾘﾝﾄ ｷｮｳｾｲ ﾊｲｼｭﾂ	ｾｯﾄ ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄ	
05	ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ	両面プリントを初期設定にしたいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
06	ﾄｼﾞ ｲﾁ	1:ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ、2:ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	1:ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ
07	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	1:300dpi、2:600dpi、3:1200dpi	2:600dpi
14	A4,LTR ﾀﾞｲﾀｲ ｲﾝｻﾂ	1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
19	ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ	キーオペレーター専用の設定モードを開きたいとき。 ●パスワード（3桁）を入力してください。	

04_1.p65 Page 87 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ファンクション設定モード

■ プリンター機能（キーオペレーター専用）

本商品で印刷される場合、ご使用のパソコンのアプリケーションソフトにて印刷設定を行いますので、通常設定する必要は、ほとんどありません。
本商品で設定しても、ご使用のアプリケーションソフトで設定された内容が優先されます。
もし、設定が必要となった場合は、パソコン関連知識のある方にご相談のうえ、設定し、印刷後は、設定前の状態に戻しておかれることをお勧めします。

●設定するときは、プリンター機能（一般用）の「19 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ」にて、キーオペレーター専用のパスワードを入力し、 セット を押したときのみ、各モードが表示され設定可能となります。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ	設定されたプリンター機能一覧を印刷したいとき。	
01	ｶﾝﾘｮｳ ｼﾞｶﾝ	パソコンから印刷ジョブ終端検出用信号の受信待機制限時間を変更したいとき。 1～999ﾋﾞｮｳ	180ﾋﾞｮｳ
02	ﾒﾓﾘｰﾌﾝｸｼﾞｱｯｼｭｸ	メモリーフル時に、印刷品質は落ちるが、とりあえず印刷させたいとき、LOSSY形式で圧縮処理し、印刷させるかどうかを指定する。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
03	ｴﾗｰﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ	1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	2:ｵﾝ
05	ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ	文字情報のみ印刷を指定したいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	2:ｵﾝ
11	ﾌﾟﾘﾝﾄ ｻｸｼﾞｮ ｹﾝｹﾞﾝ	プリントキューを削除する権限を選ぶとき 1:ﾌﾘｰ、2:ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ	2:ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ

■ スキャナー機能（スキャナーパラメーター）（オプション）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ｽｷｬﾅｰ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ	設定されたスキャナー機能一覧を印刷したいとき。	
01	ｶﾞｼﾂ	読み取りモードの初期値を変更したいとき。 1:ﾓｼﾞ（文字中心の原稿）、2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ（文字・写真/イメージ混在の原稿）、3:ｼｬｼﾝ（写真/イメージ中心の原稿）	2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ
02	ｱｯｼｭｸ ｹｲｼｷ	読み取った原稿イメージデータの圧縮方式の初期値を変更したいとき。 1:MH、2:MR、3:MMR、4:JBIG	4:JBIG
03	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	読み取り解像度の初期値を変更したいとき。 1:ﾌﾂｳ（読み取りモードが「ﾓｼﾞ」のみ）、2:ﾁｲｻｲ、3:ｻｲﾐﾂ	3:ｻｲﾐﾂ
05	ｿｳｼﾝ ﾌｧｲﾙ ﾀｲﾌﾟ	イメージデータのファイル形式を選びたいとき。 1:TIFF、2:PDF	1:TIFF

04_1.p65 Page 88 07.1.23, 10:29 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ファンクション設定モード

設定のしかた（例）

■ ネットワークの設定をしたいとき

本商品をネットワークに接続するときは、下記の手順でネットワークのアドレス等を設定します。「22 DHCPｷﾉｳ」の設定が「2:ｱﾘ」の場合は、設定の必要がありません。ネットワークのアドレス詳細は、ネットワーク管理者にご相談ください。本機能の設定には、キーオペレーター専用のパスワードが必要です。ネットワーク設定については、事前の予備知識が必要です。手順上で出てくる表示の意味が分からない方は、ネットワーク管理者へ設定をお願いしてください。ネットワーク管理者がおられないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご依頼ください。

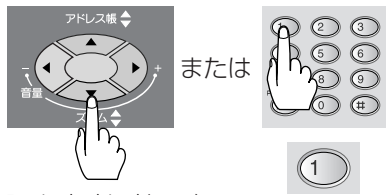
1

① コピー機能を選択する。

ファンクション

2

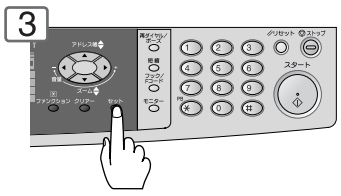
```
ｷﾉｳｾｯﾃｲﾓｰﾄﾞ      (1-2)
ﾊﾞﾝｺﾞｳヲ ｲﾚﾙ  ﾏﾀﾊ ∨ ∧
```



または

1：ｷｮｳﾂｳｳｷﾉｳｾｯﾃｲ

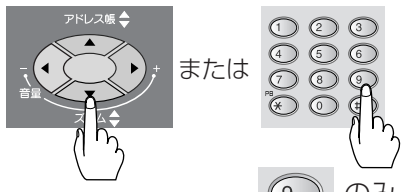
3



セット

4

```
ｷｮｳﾂｳｳｷﾉｳ ｾｯﾃｲ  (0-9)
ﾊﾞﾝｺﾞｳヲ ｲﾚﾙ▌ ﾏﾀﾊ ∨ ∧
```



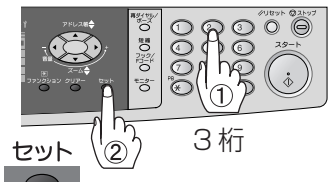
または

09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｾﾝﾖｳ

9 のみ

5

```
09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀ ｾﾝﾖｳ
_▮▮
```

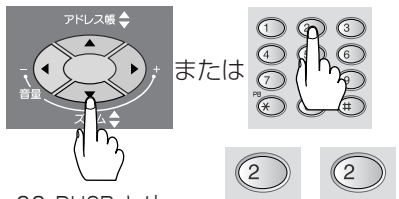


セット

3桁

6

キーオペレーターセンヨウ(00-32)
バンゴウヲ イレル▌ マタハ ∨ ∧

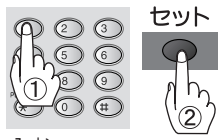


または

22 DHCP ｷﾉｳ

7

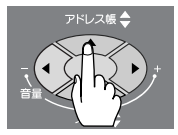
```
22 DHCP ｷﾉｳ
2:ｱﾘ
```



セット

1:ﾅｼ

8 “19 TCP/IP ｱﾄﾞﾚｽ”を選択



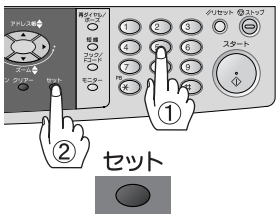
▲（4回押す）

9

```
19 TCP/IP ｱﾄﾞﾚｽ
▌
```

→

```
19 TCP/IP ｱﾄﾞﾚｽ
192.168.1.100
```



セット

TCP/IP ｱﾄﾞﾚｽを入力する
例: 192.168.1.100
“.”を入力するときは“＊”を押す
1→9→2→＊→1→6→8→＊→1→＊→1→0→0

10

```
20 TCP/IP ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
▌
```

サブネットマスクを手順9と同じ方法で入力する

11

```
21 TCP/IP G/W ｱﾄﾞﾚｽ
▌
```

ゲートウェイアドレスを手順9と同じ方法で入力する

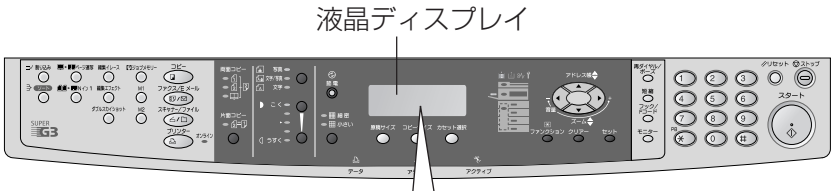
12 //リセット

13 本商品右側の電源スイッチを「OFF」「ON」する
(☞44ページ)

04_1.p65 Page 89 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

印刷ができないとき／異常と思われるとき

異常／エラー表示一覧



メッセージ		処置内容		参照ページ
ﾖｳｼﾉｦ ﾎｷｭｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	→	給紙カセットまたは手差しトレイに用紙を補給する、またはカセットをきちんと閉じてください。	→	92
ﾄﾅｰ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	→	新しいトナーカートリッジと交換してください。	→	94
ﾏﾓﾅｸ ﾄﾅｰｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｽ	→	新しいトナーカートリッジを準備してください。	→	94
ﾊｲﾄﾅｰ ﾎﾞｯｸｽ ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	→	新しい廃トナーボックスと交換してください。	→	94
ｶﾐﾂﾞﾏﾘｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ J##	→	紙づまりを取り除き、メッセージが消えていることを確認してください。	→	96
U##	→	91ページの表にしたがい処置してください。	→	91
E#-##	→	電源をOFF、ONしてメッセージが消えないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。	→	—

●用紙を補給する、または給紙カセットをきちんと閉じても「ﾖｳｼﾉｦ ﾎｷｭｳｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ」のメッセージが表示されている場合は、紙づまりやカバーが開いているなどの異常がないか確認してください。

04_2.p65 Page 90 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■「U##」エラーコード

コード	内　容	コード	内　容
U01	前／左カバーが開いている	U20	ADF の送信ドアが開いている
U07	給紙（フィード）カバーが開いている	U21	原稿給紙中に ADF が開かれた
U13	トナーが少ないか、ない	U25	トナーカートリッジ内のトナーが固まっている トナーカートリッジを外し、よく振る
U14	廃トナー回収容器が満杯		
U15	廃トナー回収容器が正しくセットされていない		
U16	現像ユニットが正しく装着されていない （当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください）	U90	日付・時刻表示用電池の残量が少ない (☞100 ページ)

■「J##」エラーコード

コード	紙づまり位置（目安）
J00	手差しトレイ （用紙を引き抜き、前カバーを開け・閉めする）
J01, J02～J04, J07～J09, J12～J14, J22～J24, J90	給紙カセット
J19, J30～J33, J45, J46, J48, J82, J85, J87, J90, J95*	本商品内部（＊ J95：給紙カセットの設定サイズと用紙サイズを確認する）
J70～J73, J76, J78, J79, J92, J93	ADF（自動原稿送り装置）

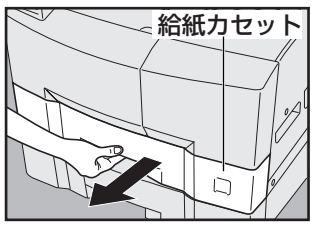
●紙づまりは、複数位置で発生している場合もありますので、紙づまりを取り除いた後にエラーメッセージおよび、エラーコード表示が消えていることを確認してください。

04_2.p65 Page 91 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

用紙がないとき

■ 給紙カセット

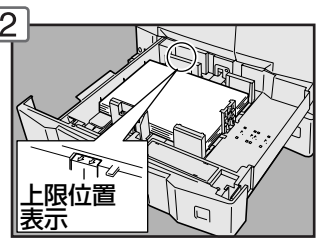
1 **給紙カセット（1～4：3～4はオプション）**
下記手順は、本体のカセット（カセット1）ですが、オプション装着時のカセット（3～4）も同じ手順です。



お知らせ

● “ﾖｳｼｾｯﾄ ﾎｷｭｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ” というメッセージが表示されているときは、用紙がないか給紙カセットがしっかりと閉じていない場合があります。用紙を補給するか、給紙カセットをしっかりと閉じてください。

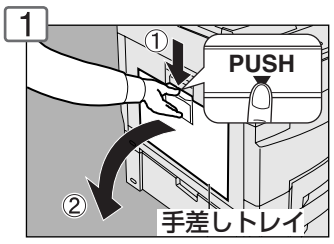
2



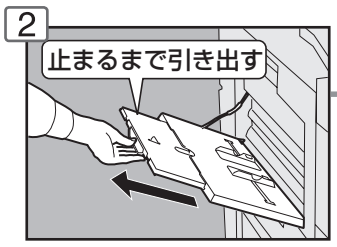
■ 手差しトレイ

コピーサイズの用紙が給紙カセットにないとき、または、ラベル、OHPフィルム、光沢紙等の特殊な用紙にコピーするとき

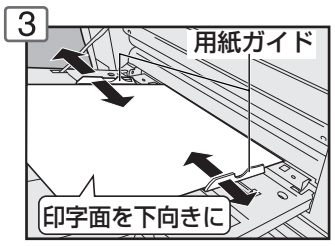
1



2



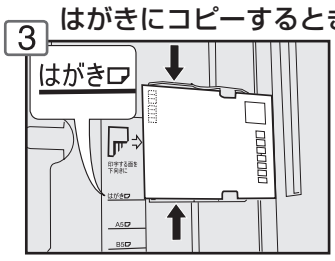
3



用紙ガイドを用紙幅に正しくセットする。
正しくセットしないとカールや紙づまりの原因になります。

はがきにコピーするとき

3



用紙ガイドをはがき幅に合わせる。

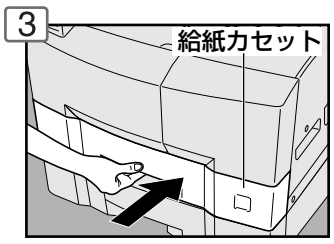
お 願 い

- ●熱転写で印字された裏紙は、使用しないでください。
- ●折り目やしわ、カールした用紙は、使用しないでください。
- ●残った用紙は、必ず、袋に入れ、口を閉じて保管してください。
  そのまま放置するとカールや紙づまり、紙しわ、画質低下の原因となります。

04_2.p65 Page 92 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

用紙をセット：印刷面上向き
用紙厚さ：　60 - 90g/m²
（両面印刷時：
64 - 90g/m²）
容量：　550枚（75g/m²）

3

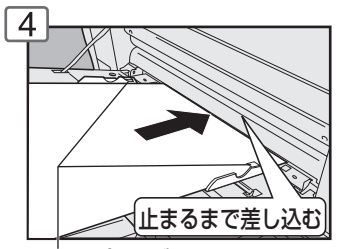


確実に給紙カセットを閉じる

お知らせ

- 用紙ガイドを紙のサイズに正しく合わせないと紙づまりの原因となります。（☞34 ページ）
- 用紙サイズを変更するとき。
（☞34 ページ）
- 用紙の量は、用紙上限位置表示以下までです。
- 給紙カセットに用紙を継ぎ足すときは、紙づまりを少なくするため、残っている用紙を取り出し、新しい用紙と合わせ、よくさばいてからセットしてください。

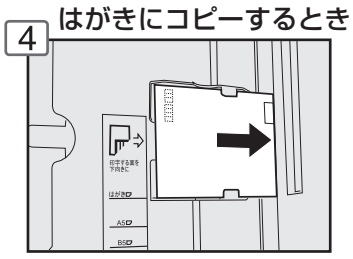
4



（上限ガイドまで）
用紙厚さ：55 - 133g/m²
容量：　50枚（75g/m²）、10枚（ラベル、OHPフィルム、光沢紙等の特殊な用紙）、5枚（はがき）

はがきにコピーするとき

4

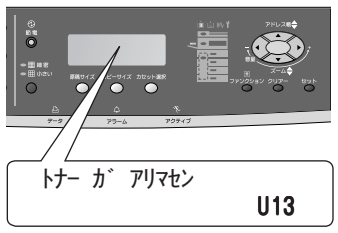


止まるまで差し込む。
（最大５枚まで）

04_2.p65　Page 93　07.1.23, 10:30 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

トナーがないとき

■ トナーカートリッジ／廃トナー回収容器（廃トナーボックス）を交換する

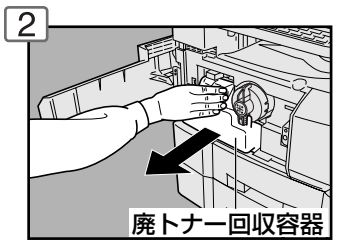


お 願 い

- 印刷品質に悪影響が生じますので、当社指定のトナーカートリッジを使用してください。
  トナーカートリッジは、暗い涼しい場所に保管してください。
- 廃トナー回収容器（廃トナーボックス）内のトナーは使用しないでください。

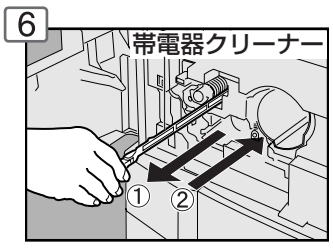
1

2



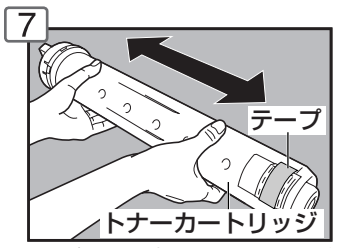
はずした廃トナー回収容器は、中の廃トナーがこぼれないように廃トナー回収口を上に向けて静かに置く。

6



帯電器クリーナーを３～４回前後させ、クリーナーつまみを元の位置に戻す。

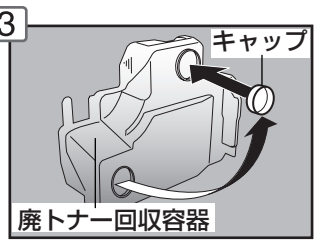
7



よく振り、中のトナーをほぐしてから、テープをはがす。

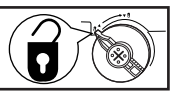
11

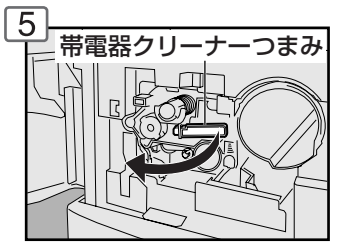
04_2.p65 Page 94 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3


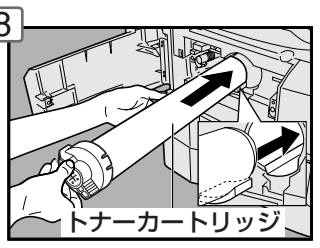
新品と交換するときは
キャップをする。

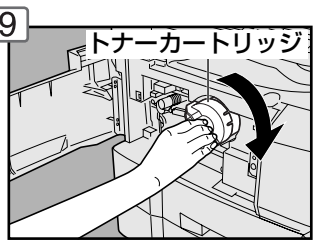
4

解除するとき


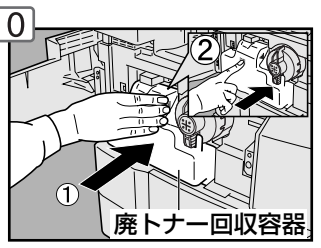
5


→ 6

8


9


固定するとき

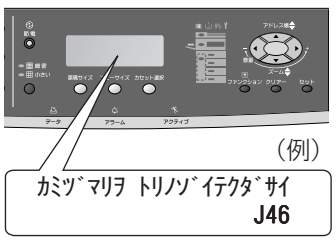
10


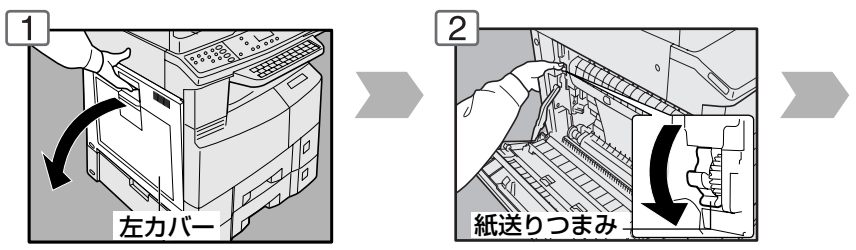
→ 11

04_2.p65 Page 95 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

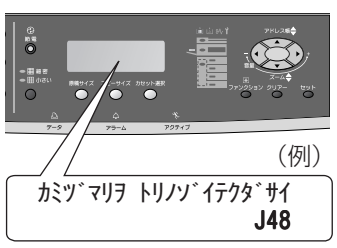
紙づまりのとき

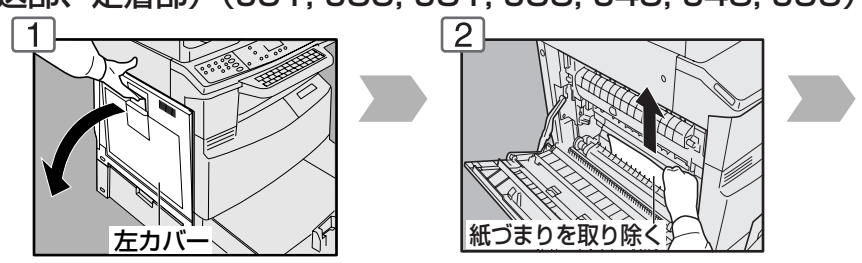
■紙づまりを取り除く（排紙部）（J46）





■紙づまりを取り除く（搬送部、定着部）（J01, J30, J31, J33, J45, J48, J95）



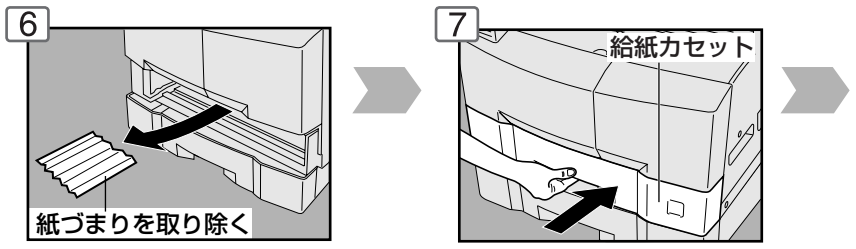


お 願 い

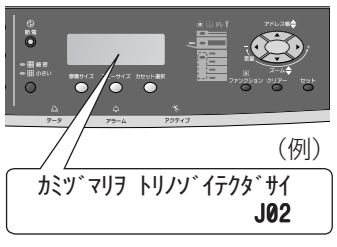
- ドラムを傷つけたり、表面を手で触らないでください。ドラムに直射日光や明るい光を当てないでください。

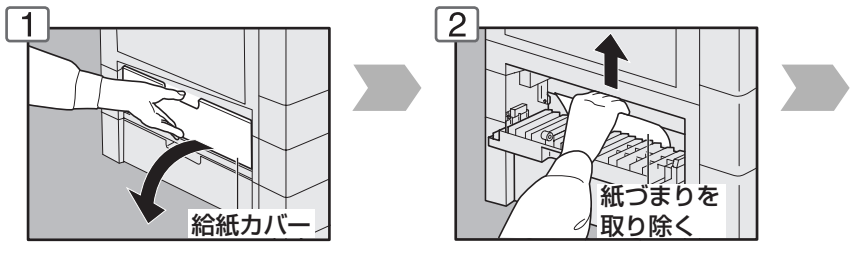
お知らせ

- 紙づまり処理中に、給紙カセットへの用紙補給表示が出ることがありますが、すべての紙づまり処置が終了した時点で、表示は出なくなります。



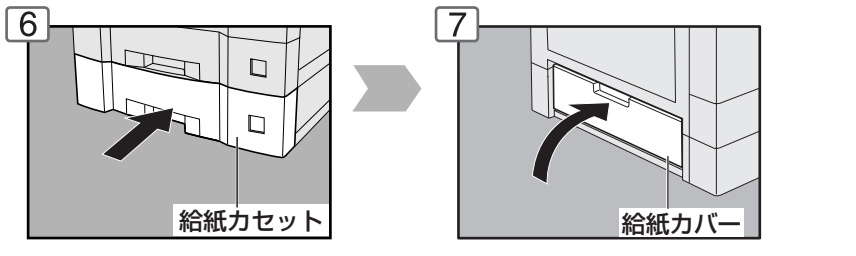
■紙づまりを取り除く（オプション：第3/4段目給紙カセット部）（J02, J03, J04, J07, J08, J09, J12, J13, J14, J22, J23, J24）



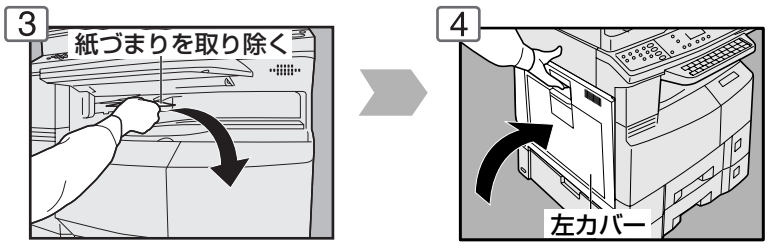


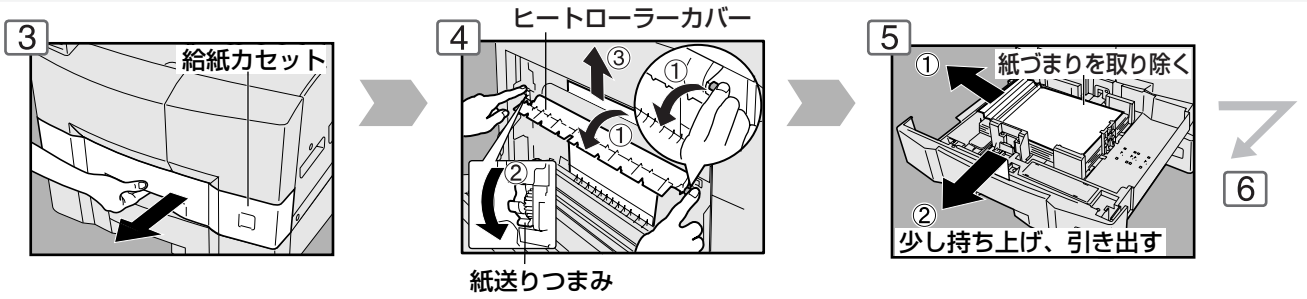
お知らせ

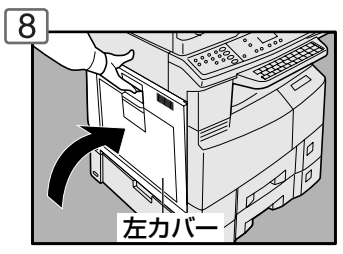
- 紙づまり処理中に、給紙カセットへの用紙補給表示が出ることがありますが、すべての紙づまり処置が終了した時点で、表示は出なくなります。

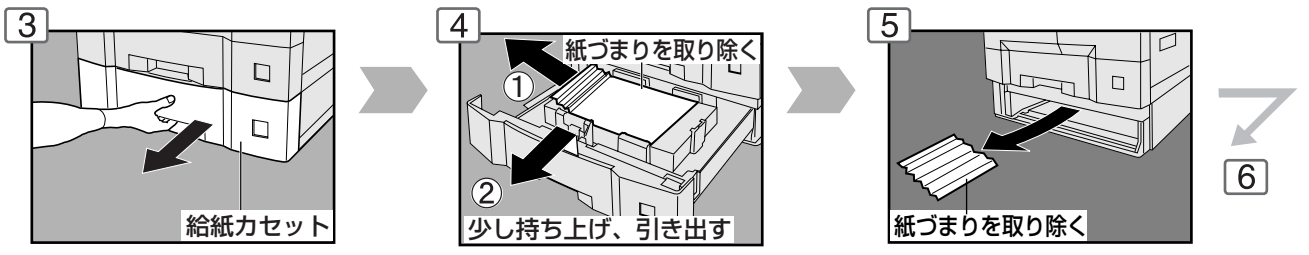


04_2.p65 Page 96 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC









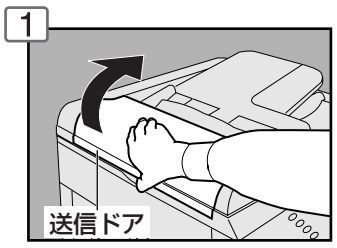
04_2.p65 Page 97 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

印刷ができないとき／異常と思われるとき

■紙づまりを取り除く（J70, J71, J79, J92, J93）

（例）

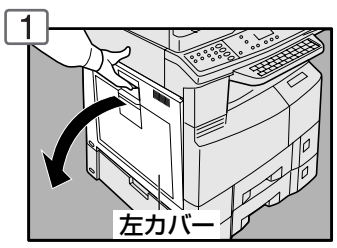
カミヅマリヲ トリノゾイテクダサイ
J70

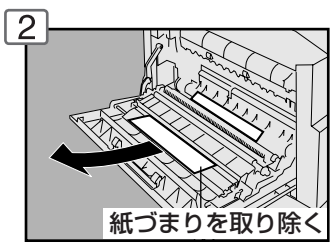


■紙づまりを取り除く（J19, J32, J82, J85, J87：自動両面部）

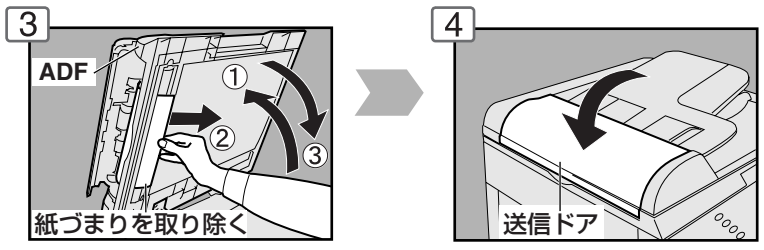
（例）

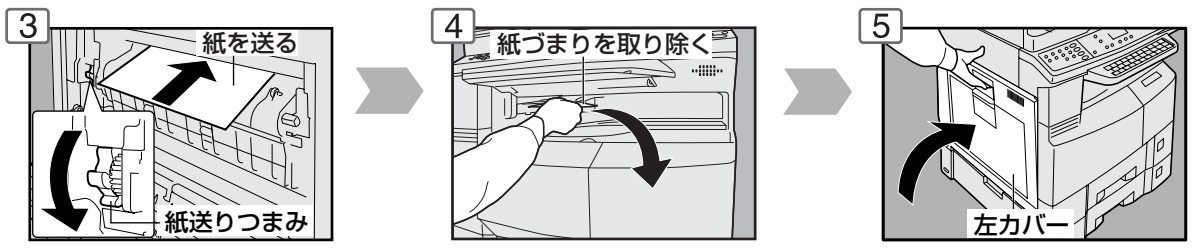
カミヅマリヲ トリノゾイテクダサイ
J82





04_2.p65 Page 98 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC





04_2.p65 Page 99 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

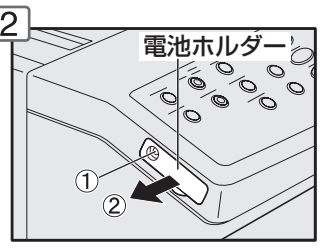
電池交換／日付・時刻表示の調整が必要なとき

本商品は日付・時刻表示用電池の残量が少なくなると液晶ディスプレイに交換要求メッセージと“U90”エラーが表示されます。
以降の手順で電池を交換してください。

```
ﾃﾞﾝﾁﾖｳ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
                    U90
```

1 本商品右側の電源スイッチを「OFF」にする。

2



①ビス（1 本）を取り外す。
②電池ホルダーを引き抜く。

日付・時刻表示のみを調整するときは、手順 6 ～ 13 を行ってください。

6

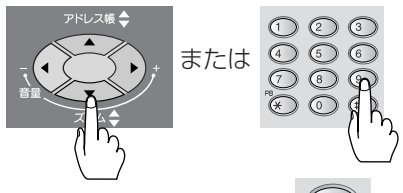
コピー

コピー機能以外が選択されているとき

ファンクション

9

```
ｷｮｳﾂｳ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ (0-9)
ﾊﾞﾝｺﾞｳﾖ ｲﾚﾙ▮ ﾏﾀﾊ v ^
```

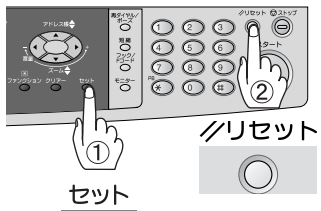


09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ

9

※「9」のみ入力する。

13



リセット

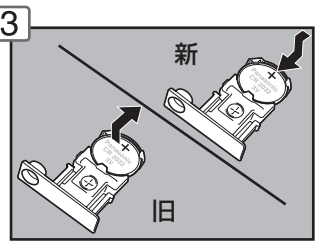
セット

お知らせ

●電池の寿命は、本商品の電源が切れた状態で約 1 年です。

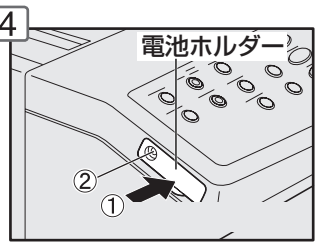
04_2.p65 Page 100 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3



電池の＋極側を上面にして取り付けてください。

4



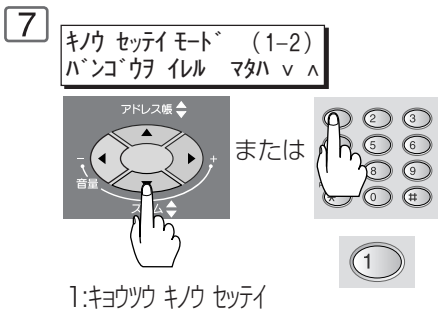
①電池ホルダーを取り付ける。
②ビス（1 本）を取り付ける。

5

本商品右側の電源スイッチを「ON」にする

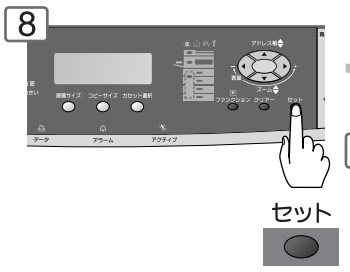
6

7



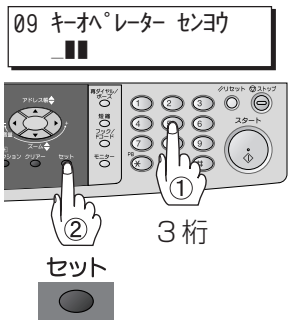
1:ｷｮｳﾂｳ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ

8



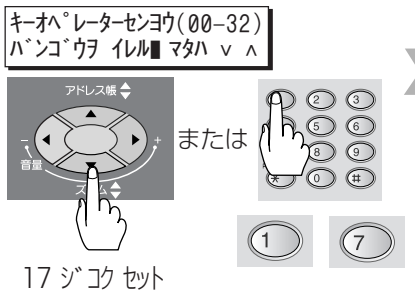
9

10



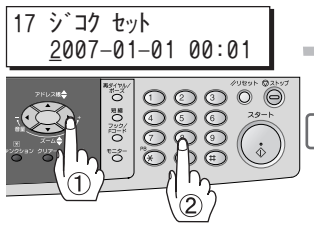
3 桁

11



17 ｼﾞｺｸ ｾｯﾄ

12



13

カーソル（■）を年／月／日／時刻の下に移動し、テンキーで変更する。（時刻は、24 時間表示です）

04_2.p65 Page 101 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

異常と思われるとき

機械の不具合点や操作上の指示は、コントロールパネルの液晶ディスプレイに表示されます。メッセージをよく確認のうえ、適切に処置してください。

機械が動作しない

		〈 処 置 〉
コントロールパネル上の 節電 のランプが点灯または点滅しているか	（はい）	節電 を押してください。
（いいえ）		
液晶ディスプレイに何も表示されない		電源スイッチおよび電源プラグを確認してください。
液晶ディスプレイ上にU##表示およびメッセージが出ているか		メッセージにしたがって処置してください。（☞90 ページ）
液晶ディスプレイに用紙補給メッセージが出ているか		用紙を補給してください。（☞92 ページ）
液晶ディスプレイに紙づまりメッセージが出ているか		紙づまりを取り除いてください。（☞96 ページ）
液晶ディスプレイに「E#-##」表示およびメッセージが出ているか		電源スイッチ（右側面）を「OFF」、「ON」する。表示やメッセージが消えないときは、数字を確認（メモ）して電源スイッチを切り（または電源プラグを抜いて）当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。
コピーモード設定時に機械がロックし、次の操作を受け付けないままとなっている		電源スイッチ（右側面）を「OFF」、「ON」してください。

コピーがうすい

		〈 処 置 〉
読み取り濃度表示が「うすい」方になっていないか	（はい）	読み取り濃度調整 で「こく」の方にしてください。（☞47 ページ）
（いいえ）		
濃い原稿を多量にコピーしませんでしたか		手動でトナー補給を 1 回行ってください。（☞82 ページ）
液晶ディスプレイにトナー補給メッセージが出ているか		トナーカートリッジを交換してください。（☞94 ページ）

04_2.p65 Page 102 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

汚れたコピーがでる

原稿台ガラスまたは、ADFの原稿押えが汚れていないか

（はい）

〈 処 置 〉

清掃してください。
（☞104 ページ）

（いいえ）

OHP シート、第２原図など透明度の高い原稿をコピーしているか

原稿を白紙でカバーしてコピーしてください。

コピーの排出方向に2～3cm幅で汚れがついていないか

①帯電器クリーナーで帯電器のワイヤーを清掃してください。
（☞95 ページ手順５、94 ページ手順６）
②コピーをチェックしてください。
もし、汚れが残っていたら上記の清掃を再度行ってください。

●以上の点検を行っても症状がなおらないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へ連絡ください。

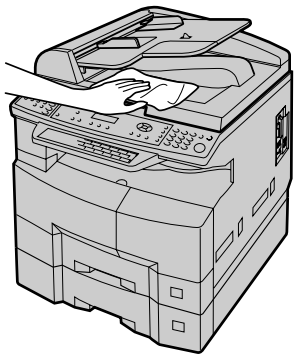
04_2.p65 Page 103 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

日常のお手入れ

快適にご使用いただくために、本商品をいつもきれいにしておいてください。

■本体のお手入れ

柔らかい布にうすめた台所用洗剤を含ませてよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、からぶきをしてください。



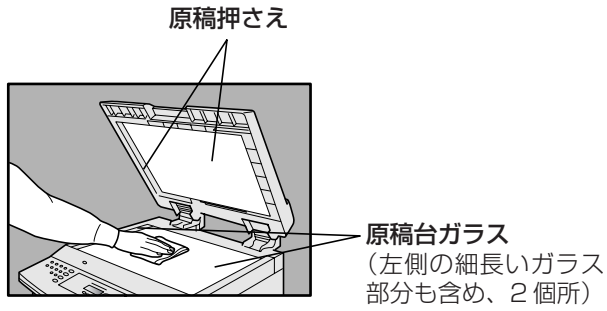
お 願 い

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、みがき粉、熱湯、アルコールなどは使わないでください。本体が変色したり、変形することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

■読取部のお手入れ

相手の方が受信した用紙や、コピーした用紙が黒く汚れてきたら、読取部のお手入れをしてください。

①ADF を開けて、ガラス面、原稿押さえをふきます。



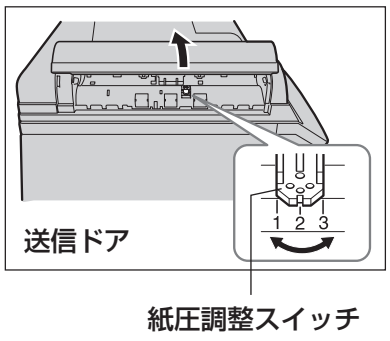
②ADF を確実に閉めます。

お 願 い

- 読取面（ガラス面）に傷をつけないよう、ご注意ください。

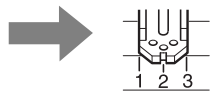
■自動給紙圧の調整

原稿が繰り込まれなかったときや、重なって繰り込まれるときは、ADF の送信ドアを開けて、自動給紙圧を調整してください。

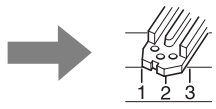


スイッチの位置

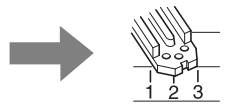
標準位置（通常はここにしておきます）



原稿が繰り込まれない

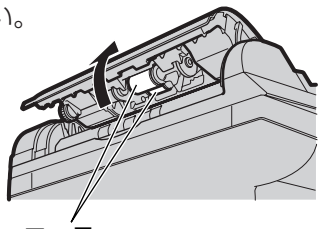


２枚以上の原稿が同時に繰り込まれる

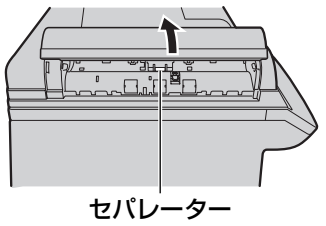


お知らせ

- 給紙圧を調整しても原稿が繰り込まれない場合は、ADF の送信を開け、大小２つのローラーを清掃します。ローラーをふくときは、ふいたあとにゴミが残るティッシュペーパーなどは使わないでください。



- 給紙圧を調整しても２枚以上の原稿が繰り込まれる場合は、ADF の送信ドアを開け、セパレーターを清掃します。



04_2.p65 Page 104 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ご参考に

仕　様

外観・仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

■ 本体部

形　式	デスクトップ
原稿台方式	固定式
複写原稿	シート・ブック （最大 A3)
複写方式	レーザー電子写真方式
定着方式	ヒートローラー定着方式
現像方式	乾式２成分現像方式
解像度	600dpi
操作表示方式	液晶ディスプレイ
複写サイズ	A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5、A5R、はがき（はがきは手差しトレイ）
画像欠け幅	5.0mm 以内
ウォームアップタイム	約 30 秒（20℃）
ファーストコピー	約７秒（A4□、給紙カセット１よりコピー時）
連続複写速度	20 枚／分（A4□）
複写倍率	等倍：　１：１ 拡大：　2.0/1.73/1.63/1.41/1.22/1.15 縮小：　0.87/0.82/0.71/0.61/0.58/0.50 ズーム：50 ～ 200% （1% 単位）
給紙方式	給紙カセット（550 枚２段）＋手差しトレイ（50 枚） 〈オプション〉 給紙ユニット（550 枚× ２段）
用紙厚	給紙カセット：60 - 90 g/m^2 手差しトレイ：55 - 133 g/m^2 両面印刷時　：64 - 90 g/m^2
連続複写枚数	最大 999 枚（排紙トレイ：250 枚 /A4）
原稿セット枚数	A4、B5、A5 ：50 枚（75g/m^2） A3、B4　　：30 枚（75g/m^2）
原稿サイズ	A5/B5/A4/B4/A3
原稿紙厚	50 - 110 g/m^2
電　源	AC 100V ± 10V、50/60Hz
消費電力	最大 1.3kW
寸法（幅×奥行×高さ）（突起部含まず）	558 × 636 × 703 mm
質　量	約 57.6kg（添付品、トナーカートリッジ、現像剤を除く）
使用環境	温度：５～ 35℃　　湿度：45 ～ 85% （ただし、35℃のときは湿度 70% 以下、湿度 85% のときは 30℃以下） ＜記録画質保証範囲＞ 温度：15 ～ 25℃　　湿度：45 ～ 70%

05_1.p65　Page 105　07.1.23, 10:30 AM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ご参考に

仕　様

■ネットワークスキャナーユニット（オプション）

読み取り方法		CCD イメージセンサー
読み取り速度 （転送速度は含まず）		19 枚／分（A4）
解像度		普通 150 × 150 dpi、小さい 300 × 300dpi、細密 600 × 600dpi （普通：読み取りモードで、文字を選択したときのみ）
最大読み取り領域	（原稿台ガラス）	A3（297 × 420 mm）
	（ADF）	A3（297 × 420 mm）
読み取りモード		文字、文字／写真、写真
読み取り階調		白黒 2 値、256 階調グレースケール
圧縮形式		MH、MR、MMR、JBIG（256 階調）
ファイル形式		グレースケール：JPEG、マルチページ TIFF、PDF
宛先指示		有り
ポップアップダイアログ表示		有り
プロトコル		LPR、TCP/IP
対応 OS		Windows 98 / Me / 2000 / XP / 2003 Server

■増設記録紙カセット（2 段）（オプション）

用紙サイズ	A3/B4/A4/A4R/B5/B5R/A5R
給紙カセット	550 枚給紙カセット× 2 段
用紙厚	60 - 90 g/m^2
電源	本体より供給
寸法（幅×奥行×高さ）	558 × 544 × 263 mm
質　量	約 18.4 kg

●製品改良のため、記載事項が一部変更になることがありますのでご了承ください。

05_1.p65 Page 106 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

オプションと消耗品

本商品のオプション・消耗品は以下のものがあります。

■オプション

より便利にお使いになるためのオプションが用意されています。オプションをご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

・増設記録紙カセット（2 段）
・2 段カセット専用置き台
・4 段カセット専用置き台
・ネットワークスキャナーユニット
・インターネット FAX ／ E メールユニット
・ソートコピー／プリンタ増設メモリ 16 MB
・ソートコピー／プリンタ増設メモリ 64 MB
・ファクス増設メモリ 4 MB
・ファクス増設メモリ 8 MB

■消耗品

消耗品については、下記の添付品をご覧ください。
●NTT 東日本エリアのお客様は「消耗品のご注文についてのお願い」
●NTT 西日本エリアのお客様は「消耗品購入先案内」

・B6200 用トナーカートリッジ（S）
・B6200 用トナーカートリッジ（M）
・B6200 用トナーカートリッジ（L）
・記録紙

05_1.p65 Page 107 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1 年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたします。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」を提供いたしております。

実費保守サービスでは故障内容によって、高額になる場合もありますので定額保守サービスのご契約をお勧めします。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月決められた料金をお支払いいただくことで、装置の定期点検、故障時の修理、定期交換部品の交換など、装置の性能維持に必要な保守サービスを行います。 ● 定額保守サービスには、サービス内容により以下のような種別があります。 • A コース： 毎月の定額料金のみで、定期点検を含む保守サービスを提供いたします。 • C コース： 定期点検を除く保守サービスを提供いたします。
実費保守サービス	● 定期交換部品の交換、故障時の修理などに要した費用をそのつどいただきます。 • お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術費用·部品代をいただきます。 • 故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご承知願います。 ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちの場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

本商品を安心してお使いいただくために、ぜひとも定額保守 A コースのご契約を結ばれるようお願いいたします。

● 故障した場合のお問い合わせは

局番なしの 113 番へご連絡ください。

● お話中調べ

局番なしの 114 番へご連絡ください。

● その他

定額保守サービスの料金については、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00 ～ 21：00
年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

■NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-109217（トークニィーナ）

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
東海・北陸・近畿・中国・四国地区
06-6341-5411（通話料金がかかります）
九州地区
092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間 9：00 ～ 21：00
年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

05_1.p65 Page 108 07.1.23, 10:30 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

環境基準ラベル
「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

ダイナミックエコマーク認定基準

<環境に配慮した素材の採用>
- ●弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- ●弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- ●酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- ●焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- ●廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- ●取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

<リサイクルしやすい設計>
- ●製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- ●リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

<環境に配慮した梱包材>
- ●発泡スチロールの使用量を削減します。

<省エネルギー>
- ●省エネルギーを考慮した設計を行います。
- ●国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。

本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://www.ntt-east.co.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方などでご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：フリーアクセス 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間　9：00～21：00
年末年始　12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：トークニイーナ 0120-109217

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
東海・北陸・近畿・中国・四国地区
06-6341-5411（通話料金がかかります）
九州地区
092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間　9：00～21：00
年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2007 NTTEAST・NTTWEST

本2856-1（2007.1）
G3-＜OFB6200＞－FAXトリセツ
F1206-0
PJQMC0936ZA